

令和 4 年度 厚木市民実感度調査報告書

厚木市

目次

1	調査の概要.....	1
1-1	調査の目的.....	1
1-2	調査の概要.....	1
(1)	調査項目.....	1
(2)	調査設計.....	2
(3)	回収結果.....	2
1-3	報告書の見方.....	2
1-4	各設問の標本誤差.....	3
2	調査結果.....	4
2-1	回答者の属性.....	4
(1)	性別.....	4
(2)	年代.....	5
(3)	家族構成.....	5
(4)	居住地区.....	8
(5)	居住年数.....	9
2-2	項目別実感度・重要度、幸福度.....	10
(1)	市の施策に対する実感度（A・B：問1）.....	10
(2)	市の施策に対する重要度（A・B：問1）.....	24
(3)	実感度と重要度の関係.....	38
(4)	項目別ニーズ得点.....	42

(5) 前年度調査との比較	45
(6) 幸福度 (A：問 15、B：問 18、図表 17)	52
2-3 行動変容 (市の施策による市民の行動の変化)	54
2-3-1 安心政策	56
2-3-2 輝き政策	66
2-3-3 成長政策	78
2-3-4 発展政策	94
2-3-5 潤い政策	102
2-3-6 共創政策	108
3 総括	114
4 調査票様式	118
4-1 調査票 A	118
4-2 調査票 B	129
< 参考資料 >	140

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の実感度及び重要度の調査、集計及び分析を行うことにより、今後の市政運営及び第10次厚木市総合計画（以下「総合計画」という。）の進行管理の基礎資料等とすることを目的とする。

1-2 調査の概要

（1）調査項目

ア 項目別実感度・重要度

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	6 項目	3 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	8 項目	9 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	6 項目	8 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	9 項目	12 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	6 項目	4 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	2 項目	4 項目
合計	37 項目	40 項目

※分野については、総合計画に定めた六つのまちづくりのビジョン（基本政策）別に分類した。

イ 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

分野	調査票 A	調査票 B
① 安心政策（命、財産を守り抜くまち）	3 項目	2 項目
② 輝き政策（支えあい、生き生きと暮らせるまち）	3 項目	3 項目
③ 成長政策（夢や希望を持ち、自己実現ができるまち）	3 項目	5 項目
④ 発展政策（人が集い、交流し、新たな価値を生むまち）	2 項目	1 項目
⑤ 潤い政策（環境に優しく、自然と共生するまち）	1 項目	2 項目
⑥ 共創政策（市民と共に確かな成長を創り出すまち）	－項目	2 項目
合計	12 項目	15 項目

ウ 幸福度（市民がどの程度幸せと感じているか）

(2) 調査設計

- ア 調査地域 厚木市全域
- イ 調査対象 厚木市在住の満 18 歳以上の男女（外国人住民を含む。）
- ウ 調査対象者数 5,000 人
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出
(年代及び居住地区は、全体の構成比に基づく。)
- オ 調査方法 「調査票 A」、「調査票 B」に分け、それぞれ 2,500 人に郵送配布し、
郵送又はインターネット回答
- カ 調査期間 令和 5 年 1 月 31 日(火)から 2 月 20 日(月)まで

(3) 回収結果

有効回収数及び回収率は次のとおり

- ア 有効回収数 2,167 人（調査票 A：1,091 人、調査票 B：1,076 人）
- イ 回収率 43.3%（調査票 A：43.6%、調査票 B：43.0%）

1-3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略)は、各設問の回答者数のことである。
なお、質問内容について、身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は無回答であり、「n」には含めない。
- (2) 集計は、小数点第 2 位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が 100.0% ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率 (%) は、各設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100.0% を超えることがある。
- (4) 本報告書における令和 3 年度の結果については、「令和 3 年度市民実感度調査（以下「前年度調査」という。）」の結果を使用している。

1 - 4 各設問の標本誤差

標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注) $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$

N=母集団数 192,361 人
※令和 4 年 12 月 1 日現在の 18 歳以上の住民基本台帳人口
n=比率算出の基数(回答者数)
p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は、次表のようになる。(この表の計算式の信頼度は 95.0%)

n \ p	回答比率				
	90%または 10%	80%または 20%	70%または 30%	60%または 40%	50%
2,167	±1.26	±1.67	±1.92	±2.05	±2.09
2,000	±1.31	±1.74	±2.00	±2.14	±2.18
1,500	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000	±1.85	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

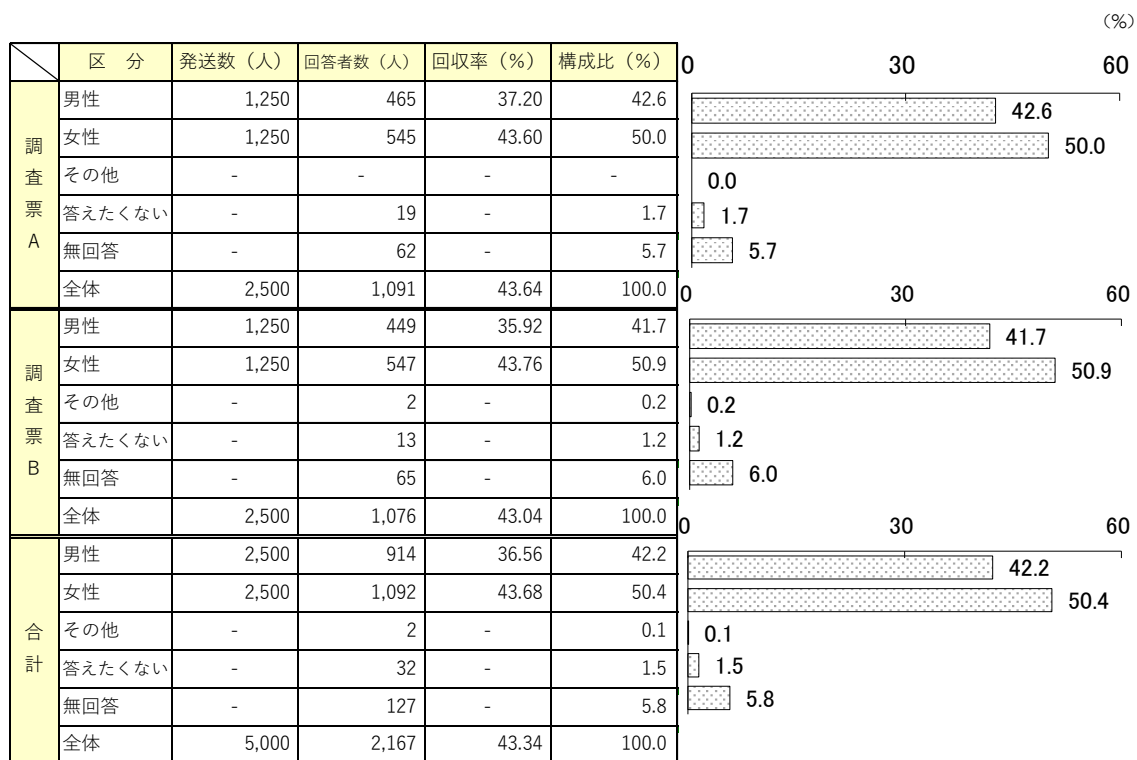
※例えば、ある質問の回答者数が 2,167 人で、「そう思う」の回答比率が 20.0%だった場合、信頼度が 95%の回答比率に対する標本誤差は、上記表の通り ±1.67 であり、その質問に対する 18 歳以上の厚木市在住者全体の回答比率は、18.33%～21.67%の範囲にあると考えられる。

2 調査結果

2-1 回答者の属性

※ 調査対象者の抽出条件とした項目については、発送数を参考に掲載している。

(1) 性別

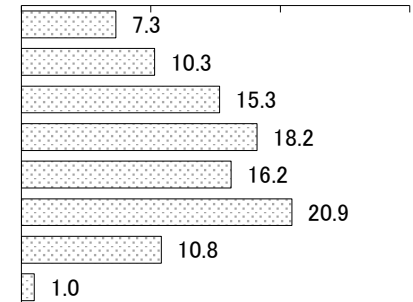


(2) 年代

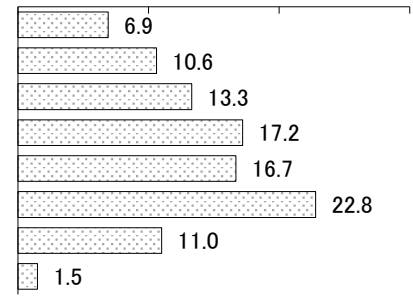
(%)

	区 分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
調 査 票 A	10代・20代	392	79	20.15	7.3
	30代	340	112	32.94	10.3
	40代	424	167	39.39	15.3
	50代	448	199	44.42	18.2
	60代	318	177	55.66	16.2
	70代	362	228	62.98	20.9
	80代以上	216	118	54.63	10.8
	無回答	-	11	-	1.0
	全体	2,500	1,091	43.64	100.0
調 査 票 B	10代・20代	392	74	18.88	6.9
	30代	336	114	33.93	10.6
	40代	428	143	33.41	13.3
	50代	446	185	41.48	17.2
	60代	318	180	56.60	16.7
	70代	364	245	67.31	22.8
	80代以上	216	119	55.09	11.0
	無回答	-	16	-	1.5
	全体	2,500	1,076	43.04	100.0
合 計	10代・20代	784	153	24.81	7.1
	30代	676	226	31.75	10.4
	40代	852	310	41.79	14.3
	50代	894	384	42.32	17.7
	60代	636	357	55.17	16.5
	70代	726	473	64.29	21.8
	80代以上	432	237	56.48	10.9
	無回答	-	27	-	1.3
	全体	5,000	2,167	43.34	100.0

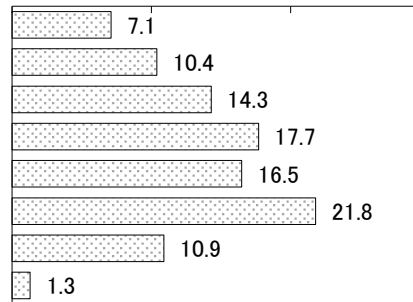
0 10 20 30



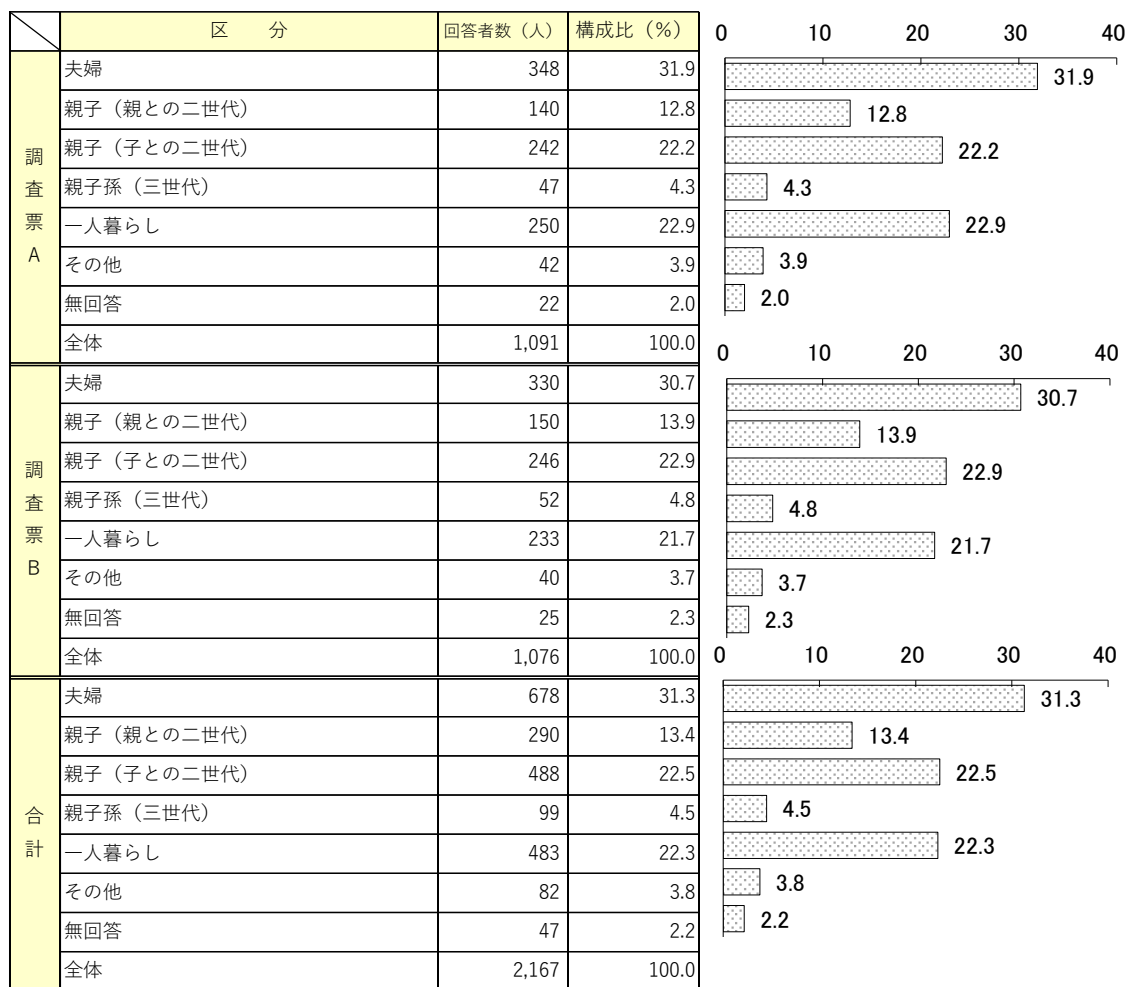
0 10 20 30



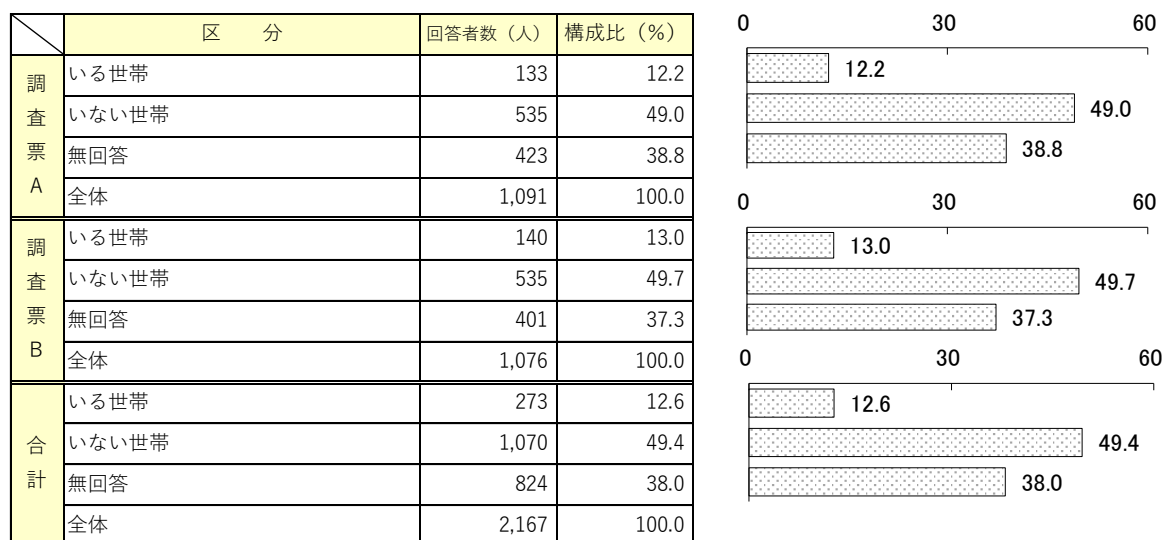
0 10 20 30



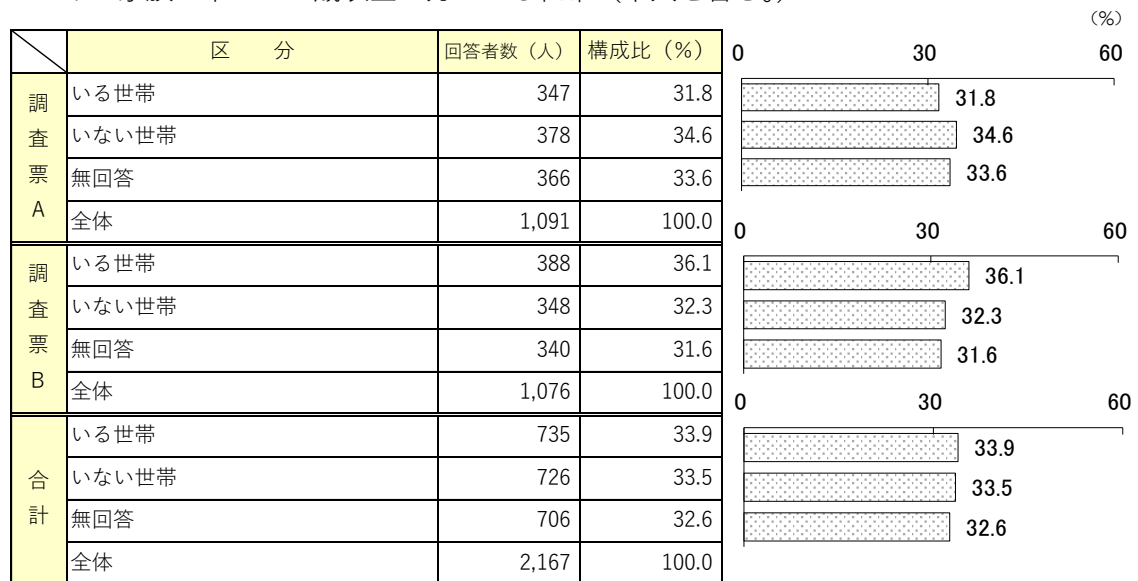
(3) 家族構成



ア 家族の中に中学生以下の子どもがいる世帯



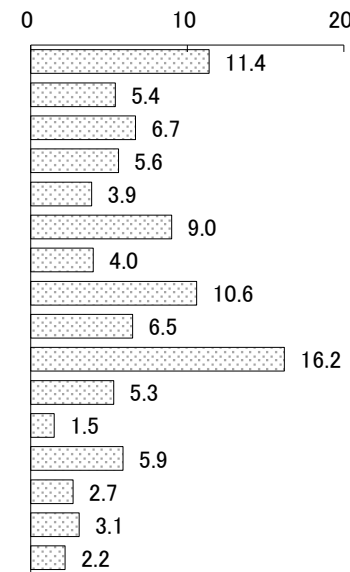
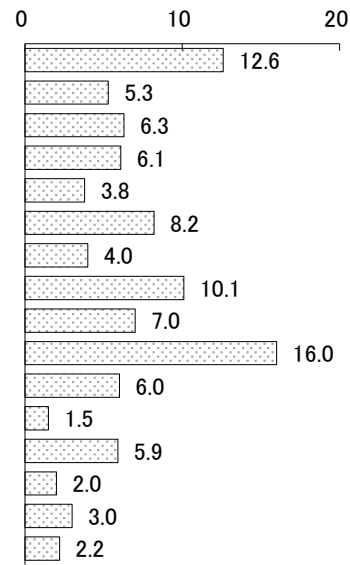
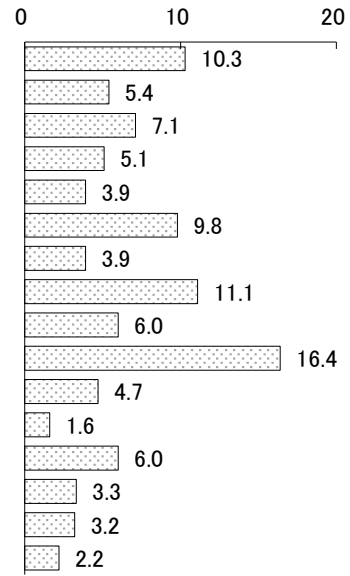
イ 家族の中に65歳以上の方がいる世帯（本人を含む。）



(4) 居住地区

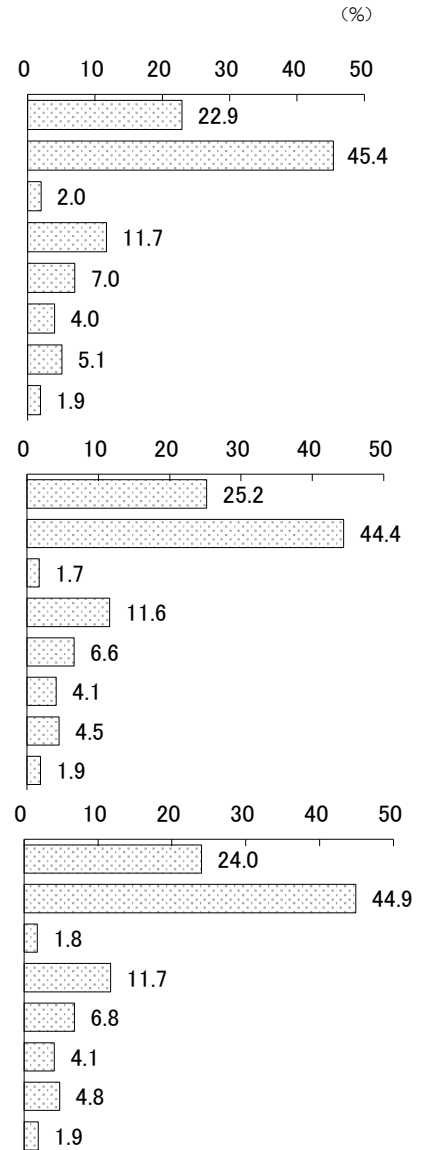
(%)

	区 分	発送数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)	構成比 (%)
調査票 A	厚木北	276	112	40.58	10.3
	厚木南	124	59	47.58	5.4
	依知北	211	77	36.49	7.1
	依知南	145	56	38.62	5.1
	睦合北	119	43	36.13	3.9
	睦合南	224	107	47.77	9.8
	睦合西	109	43	39.45	3.9
	荻野	278	121	43.53	11.1
	小鮎	152	65	42.76	6.0
	南毛利	421	179	42.52	16.4
	南毛利南	124	51	41.13	4.7
	玉川	37	17	45.95	1.6
	相川	157	66	42.04	6.0
	緑ヶ丘	57	36	63.16	3.3
	森の里	66	35	53.03	3.2
	無回答	-	24	-	2.2
	全体	2,500	1,091	43.64	100.0
調査票 B	厚木北	271	136	50.18	12.6
	厚木南	122	57	46.72	5.3
	依知北	210	68	32.38	6.3
	依知南	147	66	44.90	6.1
	睦合北	114	41	35.96	3.8
	睦合南	228	88	38.60	8.2
	睦合西	110	43	39.09	4.0
	荻野	280	109	38.93	10.1
	小鮎	149	75	50.34	7.0
	南毛利	427	172	40.28	16.0
	南毛利南	126	64	50.79	6.0
	玉川	34	16	47.06	1.5
	相川	162	63	38.89	5.9
	緑ヶ丘	54	22	40.74	2.0
	森の里	66	32	48.48	3.0
	無回答	-	24	-	2.2
	全体	2,500	1,076	43.04	100.0
合 計	厚木北	547	248	45.34	11.4
	厚木南	246	116	47.15	5.4
	依知北	421	145	34.44	6.7
	依知南	292	122	41.78	5.6
	睦合北	233	84	36.05	3.9
	睦合南	452	195	43.14	9.0
	睦合西	219	86	39.27	4.0
	荻野	558	230	41.22	10.6
	小鮎	301	140	46.51	6.5
	南毛利	848	351	41.39	16.2
	南毛利南	250	115	46.00	5.3
	玉川	71	33	46.48	1.5
	相川	319	129	40.44	5.9
	緑ヶ丘	111	58	52.25	2.7
	森の里	132	67	50.76	3.1
	無回答	-	48	-	2.2
	全体	5,000	2,167	43.34	100.0



(5) 居住年数

	区 分	回答者数 (人)	構成比 (%)
調査票 A	20年以上 (生まれてからずっと)	250	22.9
	20年以上 (転入して以来)	495	45.4
	10～19年 (生まれてからずっと)	22	2.0
	10～19年 (転入して以来)	128	11.7
	5～9年	76	7.0
	3～4年	44	4.0
	2年以下	55	5.1
	無回答	21	1.9
	全体	1,091	100.0
調査票 B	20年以上 (生まれてからずっと)	271	25.2
	20年以上 (転入して以来)	478	44.4
	10～19年 (生まれてからずっと)	18	1.7
	10～19年 (転入して以来)	125	11.6
	5～9年	71	6.6
	3～4年	44	4.1
	2年以下	48	4.5
	無回答	21	1.9
	全体	1,076	100.0
合 計	20年以上 (生まれてからずっと)	521	24.0
	20年以上 (転入して以来)	973	44.9
	10～19年 (生まれてからずっと)	40	1.8
	10～19年 (転入して以来)	253	11.7
	5～9年	147	6.8
	3～4年	88	4.1
	2年以下	103	4.8
	無回答	42	1.9
	全体	2,167	100.0



2-2 項目別実感度・重要度、幸福度

(1) 市の施策に対する実感度 (A・B：問1)

ア 基本政策別の傾向 (図表1、図表2)

(ア) 実感している人の割合 (「そう思う」と「ややそう思う」の合計) が高い政策

- ① 安心政策 (平均値 43.3%)
- ② 輝き政策 (平均値 42.0%)
- ③ 共創政策 (平均値 37.3%)

(イ) 実感していない人の割合 (「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計) が高い政策

- ① 発展政策 (平均値 30.0%)
- ② 潤い政策 (平均値 26.3%)
- ③ 共創政策 (平均値 24.6%)

イ 77項目別の傾向

(ア) 実感している人の割合が高い項目 (図表3)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (75.4%)
- ② 消防・救急・救助体制の充実 (70.1%)
- ③ 子育てサービスの充実 (64.0%)
- ④ 健康づくりの取組 (63.8%)
- ⑤ 必要な行政情報の発信 (63.1%)

(イ) 実感している人の割合が低い項目 (図表3)

- ① 住環境の整備の取組 (16.4%)
- ② 平和についての啓発の推進 (18.9%)
- ③ 創業支援や中小企業支援の充実 (19.2%)
- ④ 再生可能エネルギーの普及 (20.8%)
- ⑤ 山林の再生の推進 (20.9%)
- ⑤ 先端技術産業の推進 (20.9%)

(ウ) 実感していない人の割合が高い項目 (図表4)

- ① 中心市街地のにぎわい (45.0%)
- ② 住環境の整備の取組 (43.0%)
- ③ 先端技術産業の推進 (42.4%)
- ④ 企業誘致の推進 (36.7%)
- ⑤ 定住促進の取組 (34.8%)

(エ) 実感していない人の割合が低い項目 (図表4)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (4.3%)
- ② 子育てサービスの充実 (7.2%)
- ③ 保育と幼児教育の充実 (10.6%)
- ④ 親と子の健康づくりの取組 (10.7%)
- ⑤ 健康づくりの取組 (12.1%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 5)

- ① 成長政策 (平均値 27.5%)
- ② 共創政策 (平均値 22.6%)
- ③ 輝き政策 (平均値 21.0%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 5)

- ① 安心政策 (平均値 14.1%)
- ② 発展政策 (平均値 17.1%)
- ③ 潤い政策 (平均値 18.6%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 6)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (41.4%)
- ② 教育支援体制の充実 (39.7%)
- ③ 子どもたちが自ら課題に取り組む (39.5%)
- ④ 安全な教育環境の整備 (38.8%)
- ⑤ 親と子の健康づくりの取組 (35.7%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 6)

- ① 日常生活に必要な施設が身近にある (3.6%)
- ② 緑豊かな生活環境 (4.9%)
- ③ 日常生活における移動がスムーズ (5.0%)
- ④ 清潔で快適な生活環境 (6.3%)
- ⑤ 安心・安全に通行できる道路環境 (6.4%)

図表1 実感度（基本政策別・項目別一覧表）1/2

(単位：％)											
基本政策	項 目	n	そう 思う	やや そう 思う	ど ち ら で も な い	そ う あ ま り 思 わ な い	そ う 思 わ な い	実 感 し て い る ※1	実 感 し て い ない ※2	R 4 年 度 目 標 値	実 感 度 順 位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(A＋B)	(D＋E)		
安心政策	災害に備えたハード整備	(924)	4.8	33.3	36.3	21.3	4.3	38.1	25.6	42.2	36
	災害対応力の強化の取組	(953)	7.1	36.9	31.2	18.9	5.9	44.0	24.8	53.1	24
	地域防災力向上の取組	(930)	5.6	29.8	34.1	23.8	6.8	35.4	30.6	41.6	43
	消防・救急・救助体制の充実	(921)	24.8	45.3	25.6	3.9	0.4	70.1	4.3	72.3	2
	応急手当の普及	(879)	10.8	34.6	40.8	11.9	1.8	45.4	13.7	50.0	21
	火災予防の取組	(905)	13.9	38.3	34.4	11.6	1.8	52.2	13.4	54.7	11
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(954)	6.5	30.5	38.6	19.5	4.9	37.0	24.4	46.0	39
	交通安全の取組	(974)	7.5	30.1	33.6	22.7	6.2	37.6	28.9	44.4	37
	防犯の取組	(961)	5.3	24.9	36.8	25.4	7.6	30.2	33.0	42.5	55
	安心政策 平均値			9.6	33.7	34.6	17.7	4.4	43.3	22.1	－
輝き政策	地域福祉活動の推進	(932)	11.4	35.3	33.2	17.1	3.1	46.7	20.2	52.0	19
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(900)	7.3	29.7	38.8	19.1	5.1	37.0	24.2	42.0	39
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(885)	9.5	29.6	40.2	16.7	4.0	39.1	20.7	45.8	33
	高齢者に対する支援の充実	(884)	10.2	29.5	39.6	16.4	4.3	39.7	20.7	46.0	32
	障がい者に対する支援の充実	(831)	8.3	25.9	44.3	16.2	5.3	34.2	21.5	40.0	45
	包括的な支援体制の充実	(861)	8.9	25.8	40.1	19.5	5.7	34.7	25.2	40.5	44
	子育てサービスの充実	(735)	24.1	39.9	28.8	5.0	2.2	64.0	7.2	66.4	3
	保育と幼児教育の充実	(708)	15.1	35.6	38.7	8.2	2.4	50.7	10.6	55.2	13
	親と子の健康づくりの取組	(692)	14.6	34.2	40.5	8.1	2.6	48.8	10.7	52.5	15
	休日・夜間医療体制の充実	(921)	13.5	40.5	29.9	12.7	3.5	54.0	16.2	57.0	10
	市立病院の救急医療体制の充実	(879)	15.5	34.8	37.0	8.8	4.0	50.3	12.8	53.0	14
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(874)	11.7	30.9	39.0	14.6	3.8	42.6	18.4	42.5	27
	健康づくりの取組	(978)	19.0	44.8	24.1	9.4	2.7	63.8	12.1	68.0	4
	介護予防と認知症に対する取組	(870)	5.2	23.2	45.4	19.7	6.6	28.4	26.3	34.0	60
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(870)	4.8	26.9	46.9	15.9	5.5	31.7	21.4	28.0	53
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(876)	4.6	25.1	43.5	20.8	6.1	29.7	26.9	28.0	57
平和についての啓発の推進	(849)	3.2	15.7	50.1	21.4	9.7	18.9	31.1	24.0	76	
輝き政策 平均値			11.0	31.0	38.8	14.7	4.5	42.0	19.2	－	②
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(651)	6.5	26.7	48.8	14.9	3.1	33.2	18.0	30.0	47
	教育支援体制の充実	(649)	5.5	23.6	50.4	16.2	4.3	29.1	20.5	31.0	59
	安全な教育環境の整備	(659)	9.3	29.4	46.9	11.2	3.2	38.7	14.4	38.1	34
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(631)	7.4	25.7	51.5	11.7	3.6	33.1	15.3	30.0	48
	社会教育の取組	(736)	4.3	23.9	48.9	18.9	3.9	28.2	22.8	28.0	61
	家庭・地域・学校の協働の推進	(726)	5.8	26.2	44.5	19.0	4.5	32.0	23.5	35.0	52
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(763)	4.6	25.3	43.6	21.0	5.5	29.9	26.5	32.0	56
	青少年の健全育成の取組	(718)	6.4	25.9	42.6	19.2	5.8	32.3	25.0	35.0	50
	文化芸術に親しむ機会の提供	(940)	9.6	33.3	34.1	17.4	5.5	42.9	22.9	42.0	25
	郷土文化の継承と発展の取組	(906)	6.7	29.4	40.7	17.8	5.4	36.1	23.2	39.5	42
	あつぎ郷土博物館の取組	(854)	7.7	29.7	38.9	17.4	6.2	37.4	23.6	40.0	38
	運動・スポーツ活動の機会提供	(939)	13.8	37.2	29.2	16.9	2.9	51.0	19.8	52.0	12
	競技力を向上するための取組	(878)	6.6	27.2	41.3	20.5	4.3	33.8	24.8	33.0	46
	スポーツ施設の充実	(930)	9.0	30.9	31.2	22.4	6.6	39.9	29.0	44.0	31
	成長政策 平均値			7.4	28.2	42.3	17.5	4.6	35.6	22.1	－

図表1 実感度（基本政策別・項目別一覧表）2/2

(単位：%)											
基本政策	項 目	n	そう 思う	やや そう 思う	ど ち ら で も な い	そ う あ ま り わ な い	そ う 思 わ な い	実 感 し て い る	実 感 し て い ない	R 4 年 度 目 標 値	実 感 度 順 位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)		
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(1,037)	44.3	31.1	9.2	9.5	6.1	75.4	15.6	76.2	1
	安心・安全に通行できる道路環境	(1,007)	13.9	32.9	22.6	21.4	9.2	46.8	30.6	41.0	18
	日常生活における移動がスムーズ	(1,022)	24.2	35.1	19.4	13.8	7.5	59.3	21.3	56.4	8
	住環境の整備の取組	(843)	3.8	12.6	40.7	28.6	14.4	16.4	43.0	29.0	77
	中心市街地の整備	(979)	9.7	33.0	24.6	23.0	9.7	42.7	32.7	47.0	26
	中心市街地のにぎわい	(987)	7.6	23.6	23.8	28.8	16.2	31.2	45.0	35.0	54
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(908)	11.6	36.8	29.8	15.9	5.9	48.4	21.8	57.0	16
	景観が守られている	(962)	9.9	34.6	32.4	17.4	5.7	44.5	23.1	47.3	22
	新たな産業拠点の創出	(878)	7.3	25.1	36.0	21.4	10.3	32.4	31.7	30.0	49
	市内に利用したい店舗がある	(996)	14.7	31.7	20.9	22.8	9.9	46.4	32.7	44.0	20
	創業支援や中小企業支援の充実	(736)	4.1	15.1	48.6	25.0	7.2	19.2	32.2	21.0	75
	企業誘致の推進	(756)	5.7	18.8	38.8	25.1	11.6	24.5	36.7	27.0	65
	先端技術産業の推進	(742)	5.0	15.9	36.7	30.7	11.7	20.9	42.4	22.5	72
	就労支援と勤労者への支援の充実	(858)	4.3	18.9	48.8	21.4	6.5	23.2	27.9	26.0	69
	広域の観光に対する取組	(941)	9.9	37.3	31.3	16.7	4.8	47.2	21.5	46.0	17
	観光資源の活性化	(945)	8.0	34.2	33.3	18.8	5.6	42.2	24.4	44.0	29
	観光情報の発信の充実	(947)	6.5	25.8	36.4	24.2	7.1	32.3	31.3	41.0	50
	本市の魅力発信	(937)	6.8	31.7	29.1	23.7	8.6	38.5	32.3	44.8	35
	定住促進の取組	(771)	4.8	17.3	43.2	24.3	10.5	22.1	34.8	34.0	70
	農地有効利用の取組	(751)	4.3	19.4	47.0	19.7	9.6	23.7	29.3	23.0	68
	地産地消の推進	(850)	7.9	32.2	39.6	15.3	4.9	40.1	20.2	42.0	30
発展政策 平均値			10.2	26.8	33.0	21.3	8.7	37.0	30.0	-	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(804)	4.7	20.0	51.2	19.3	4.7	24.7	24.0	32.0	64
	再生可能エネルギーの普及	(842)	3.2	17.6	46.7	24.1	8.4	20.8	32.5	25.0	74
	省エネの取組	(872)	4.6	19.4	43.2	25.3	7.5	24.0	32.8	30.0	66
	ごみの減量化、資源化の推進	(977)	16.7	40.7	25.2	13.2	4.2	57.4	17.4	65.0	9
	生物多様性の普及や保全	(789)	4.1	17.9	48.5	21.9	7.6	22.0	29.5	27.0	71
	里地里山の保全や活用	(797)	5.0	20.6	44.5	21.7	8.2	25.6	29.9	32.0	63
	山林の再生の推進	(776)	4.1	16.8	45.0	25.4	8.8	20.9	34.2	27.0	72
	緑豊かな生活環境	(1,023)	22.3	38.8	18.5	12.9	7.5	61.1	20.4	63.8	6
	清潔で快適な生活環境	(1,008)	18.8	41.1	25.1	10.8	4.3	59.9	15.1	62.0	7
	親しみやすい水辺空間	(941)	13.0	31.2	28.4	19.7	7.8	44.2	27.5	45.1	23
潤い政策 平均値			9.7	26.4	37.6	19.4	6.9	36.1	26.3	-	⑤
共創政策	協働によるまちづくり	(896)	8.5	33.8	36.6	15.8	5.2	42.3	21.0	42.9	28
	必要な行政情報の発信	(912)	16.2	46.9	23.0	10.2	3.6	63.1	13.8	59.5	5
	変化やニーズに対応した行政運営	(812)	5.2	24.3	44.5	18.7	7.4	29.5	26.1	36.7	58
	公共施設の老朽化に対する取組	(809)	8.2	28.3	38.2	18.4	6.9	36.5	25.3	36.7	41
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(796)	4.8	19.2	45.1	23.4	7.5	24.0	30.9	34.3	66
	国内友好都市との交流	(795)	4.8	23.1	41.5	22.3	8.3	27.9	30.6	38.0	62
共創政策 平均値			8.0	29.3	38.2	18.1	6.5	37.3	24.6	-	③
平均値			9.5	28.9	37.2	18.2	6.1	38.5	24.4	-	-

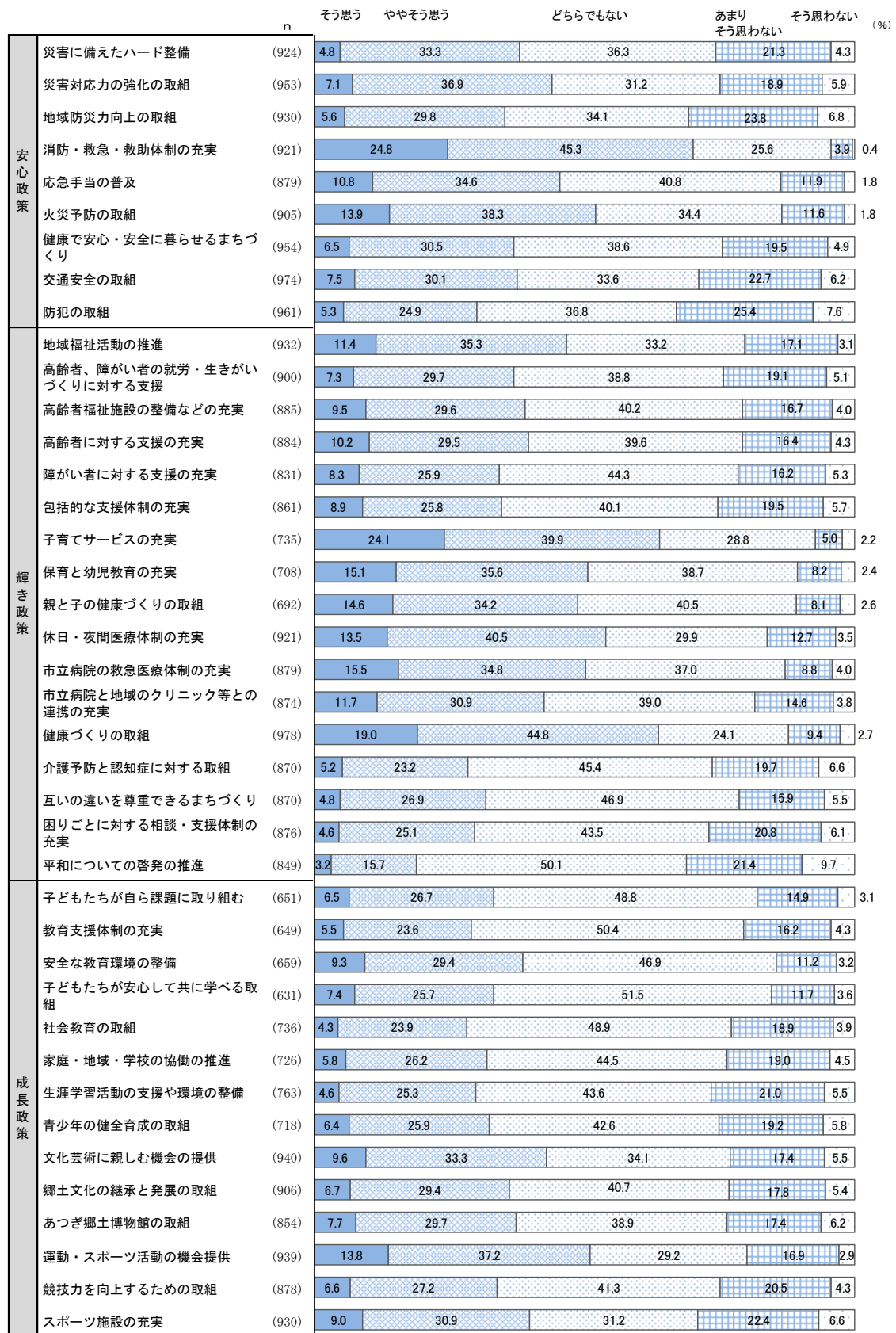
(※1) 「実感している人の割合」は、「そう思う」と「ややそう思う」の合計を示す。

(※2) 「実感していない人の割合」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計を示す。

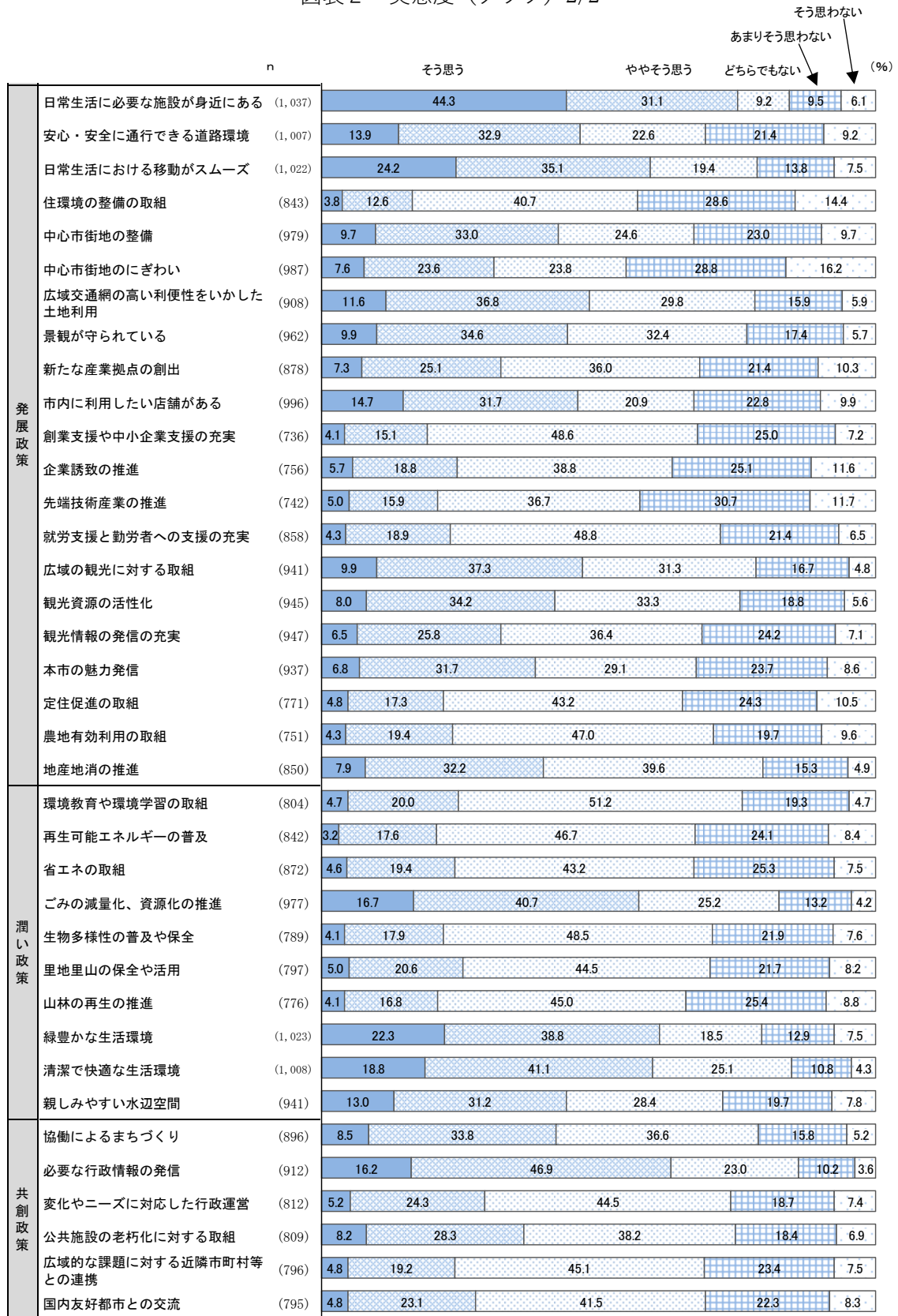
(※3) 「実感度順位」は、「実感している人の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「実感度順位」の上位5位までの項目を示す。

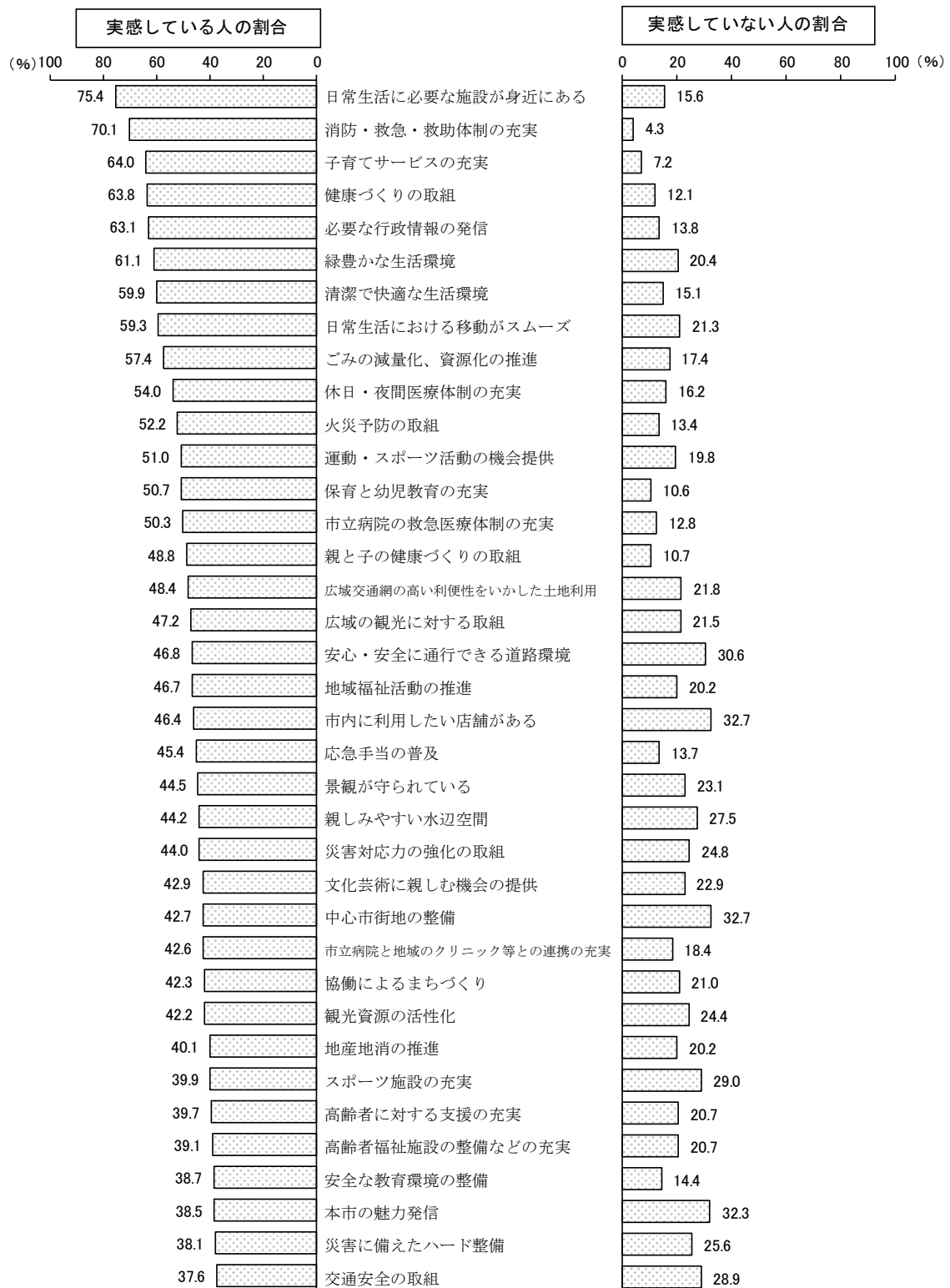
図表2 実感度（グラフ）1/2



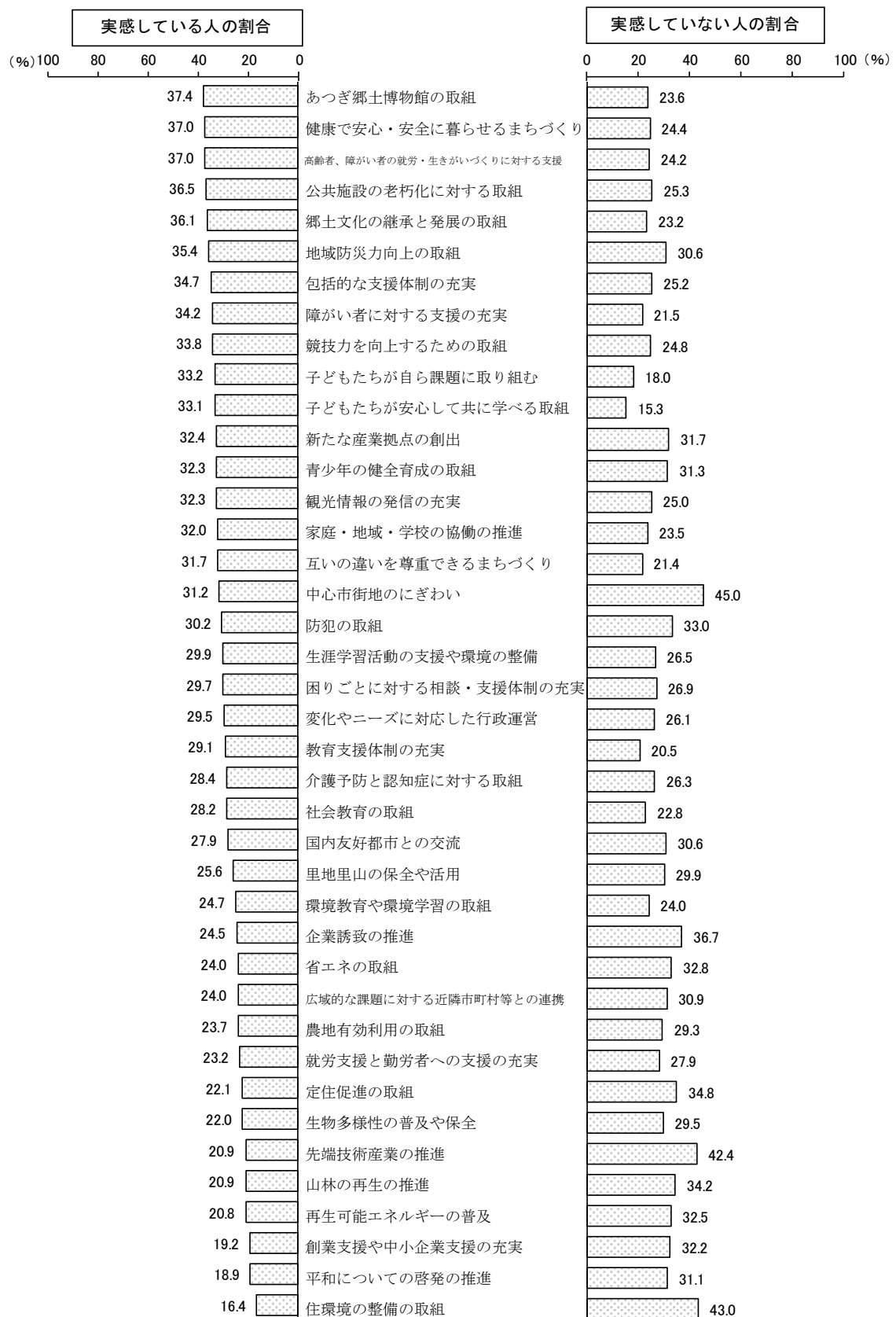
図表2 実感度（グラフ）2/2



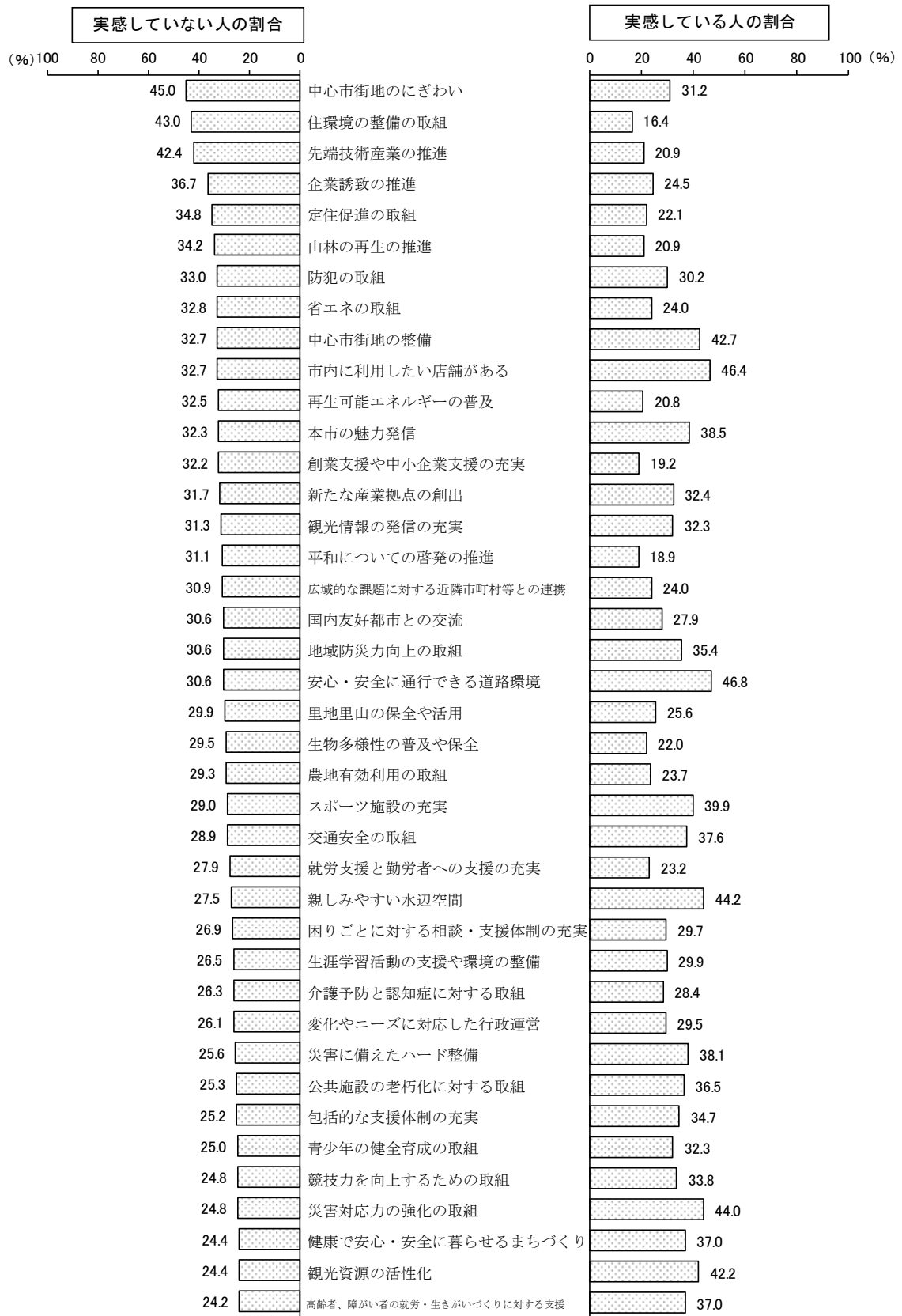
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）1/2



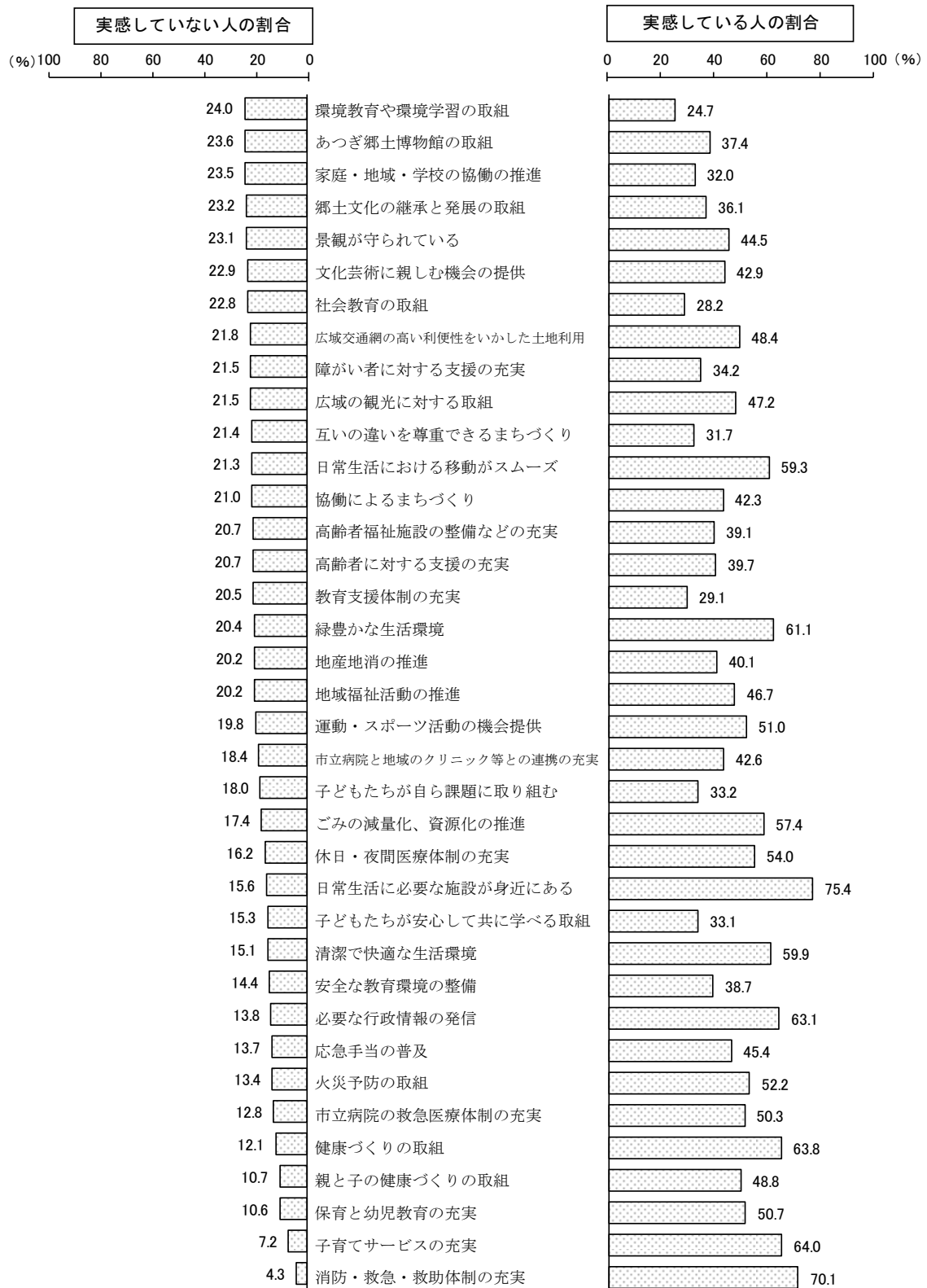
図表3 実感度（実感している人の割合が高い順）2/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）1/2



図表4 実感度（実感していない人の割合が高い順）2/2



図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）1/2

基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	※1 (%)	※2
安心政策	災害に備えたハード整備	924	167	1,091	15.3	50
	災害対応力の強化の取組	953	138	1,091	12.6	62
	地域防災力向上の取組	930	161	1,091	14.8	52
	消防・救急・救助体制の充実	921	155	1,076	14.4	54
	応急手当の普及	879	197	1,076	18.3	41
	火災予防の取組	905	171	1,076	15.9	48
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	954	137	1,091	12.6	62
	交通安全の取組	974	117	1,091	10.7	67
	防犯の取組	961	130	1,091	11.9	65
	安心政策 平均値	933	153	1,086	14.1	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進	932	144	1,076	13.4	58
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	900	176	1,076	16.4	47
	高齢者福祉施設の整備などの充実	885	191	1,076	17.8	42
	高齢者に対する支援の充実	884	192	1,076	17.8	42
	障がい者に対する支援の充実	831	245	1,076	22.8	25
	包括的な支援体制の充実	861	215	1,076	20.0	35
	子育てサービスの充実	735	341	1,076	31.7	9
	保育と幼児教育の充実	708	368	1,076	34.2	6
	親と子の健康づくりの取組	692	384	1,076	35.7	5
	休日・夜間医療体制の充実	921	170	1,091	15.6	49
	市立病院の救急医療体制の充実	879	212	1,091	19.4	40
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	874	217	1,091	19.9	36
	健康づくりの取組	978	113	1,091	10.4	68
	介護予防と認知症に対する取組	870	221	1,091	20.3	32
	互いの違いを尊重できるまちづくり	870	221	1,091	20.3	32
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	876	215	1,091	19.7	37
	平和についての啓発の推進	849	242	1,091	22.2	27
	輝き政策 平均値	856	228	1,083	21.0	③
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	651	425	1,076	39.5	3
	教育支援体制の充実	649	427	1,076	39.7	2
	安全な教育環境の整備	659	417	1,076	38.8	4
	子どもたちが安心して共に学べる取組	631	445	1,076	41.4	1
	社会教育の取組	736	340	1,076	31.6	10
	家庭・地域・学校の協働の推進	726	350	1,076	32.5	8
	生涯学習活動の支援や環境の整備	763	313	1,076	29.1	15
	青少年の健全育成の取組	718	358	1,076	33.3	7
	文化芸術に親しむ機会の提供	940	151	1,091	13.8	56
	郷土文化の継承と発展の取組	906	185	1,091	17.0	44
	あつぎ郷土博物館の取組	854	237	1,091	21.7	29
	運動・スポーツ活動の機会提供	939	152	1,091	13.9	55
	競技力を向上するための取組	878	213	1,091	19.5	38
	スポーツ施設の充実	930	161	1,091	14.8	52
	成長政策 平均値	784	298	1,082	27.5	①

図表5 実感度（基本政策別・無回答者の割合）2/2

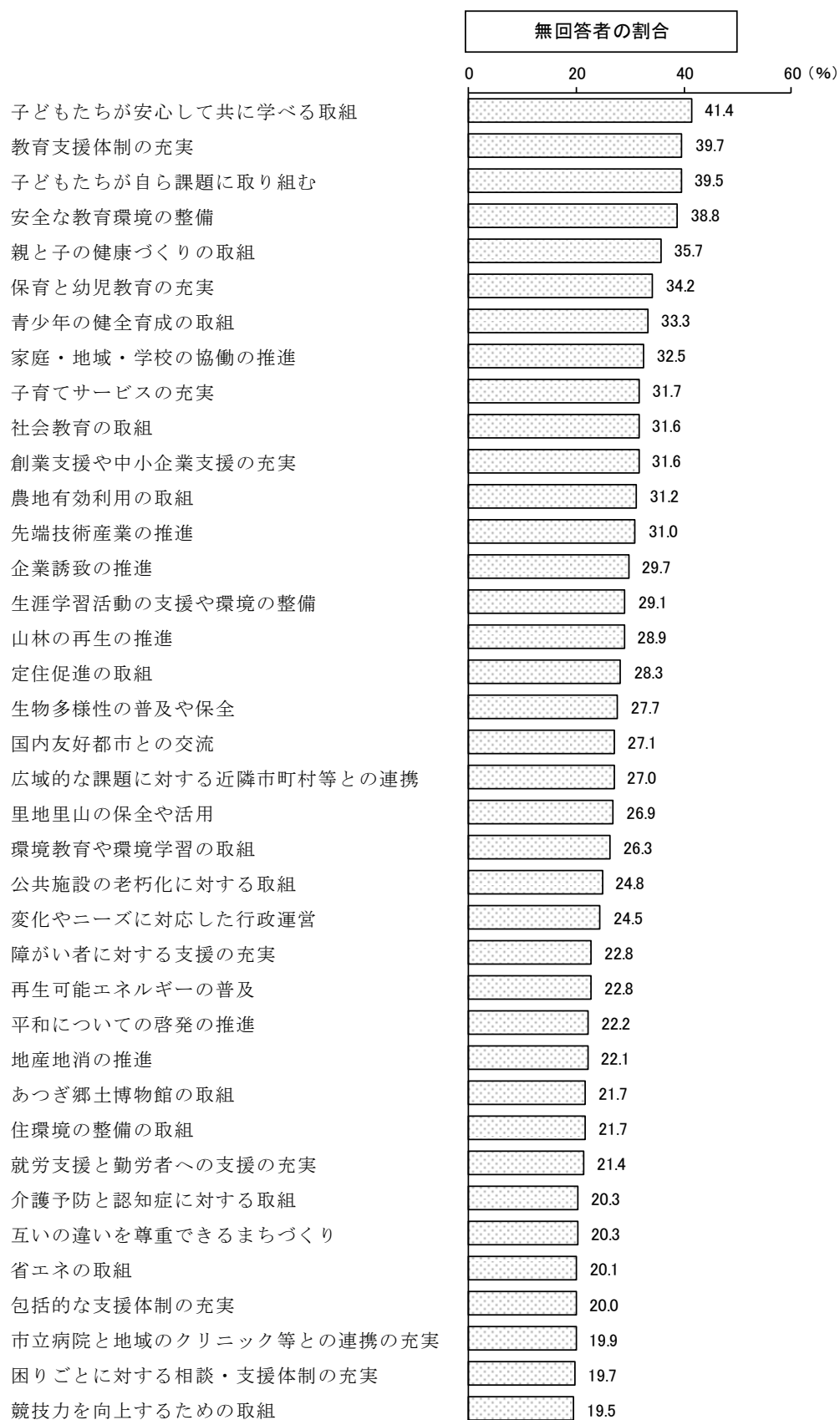
基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n			※1	※2
		(人) (A)	(人) (B)	(人) (A+B)	(%)	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	1,037	39	1,076	3.6	77
	安心・安全に通行できる道路環境	1,007	69	1,076	6.4	73
	日常生活における移動がスムーズ	1,022	54	1,076	5.0	75
	住環境の整備の取組	843	233	1,076	21.7	29
	中心市街地の整備	979	97	1,076	9.0	70
	中心市街地のにぎわい	987	89	1,076	8.3	71
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	908	183	1,091	16.8	45
	景観が守られている	962	129	1,091	11.8	66
	新たな産業拠点の創出	878	213	1,091	19.5	38
	市内に利用したい店舗がある	996	80	1,076	7.4	72
	創業支援や中小企業支援の充実	736	340	1,076	31.6	10
	企業誘致の推進	756	320	1,076	29.7	14
	先端技術産業の推進	742	334	1,076	31.0	13
	就労支援と勤労者への支援の充実	858	233	1,091	21.4	31
	広域の観光に対する取組	941	150	1,091	13.7	57
	観光資源の活性化	945	146	1,091	13.4	58
	観光情報の発信の充実	947	144	1,091	13.2	60
	本市の魅力発信	937	139	1,076	12.9	61
	定住促進の取組	771	305	1,076	28.3	17
	農地有効利用の取組	751	340	1,091	31.2	12
	地産地消の推進	850	241	1,091	22.1	28
発展政策 平均値		898	185	1,083	17.1	⑤
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	804	287	1,091	26.3	22
	再生可能エネルギーの普及	842	249	1,091	22.8	25
	省エネの取組	872	219	1,091	20.1	34
	ごみの減量化、資源化の推進	977	99	1,076	9.2	69
	生物多様性の普及や保全	789	302	1,091	27.7	18
	里地里山の保全や活用	797	294	1,091	26.9	21
	山林の再生の推進	776	315	1,091	28.9	16
	緑豊かな生活環境	1,023	53	1,076	4.9	76
	清潔で快適な生活環境	1,008	68	1,076	6.3	74
	親しみやすい水辺空間	941	135	1,076	12.5	64
潤い政策 平均値		883	202	1,085	18.6	④
共創政策	協働によるまちづくり	896	180	1,076	16.7	46
	必要な行政情報の発信	912	164	1,076	15.2	51
	変化やニーズに対応した行政運営	812	264	1,076	24.5	24
	公共施設の老朽化に対する取組	809	267	1,076	24.8	23
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	796	295	1,091	27.0	20
	国内友好都市との交流	795	296	1,091	27.1	19
共創政策 平均値		837	244	1,081	22.6	②
平均値		865	218	1,083	20.1	-

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

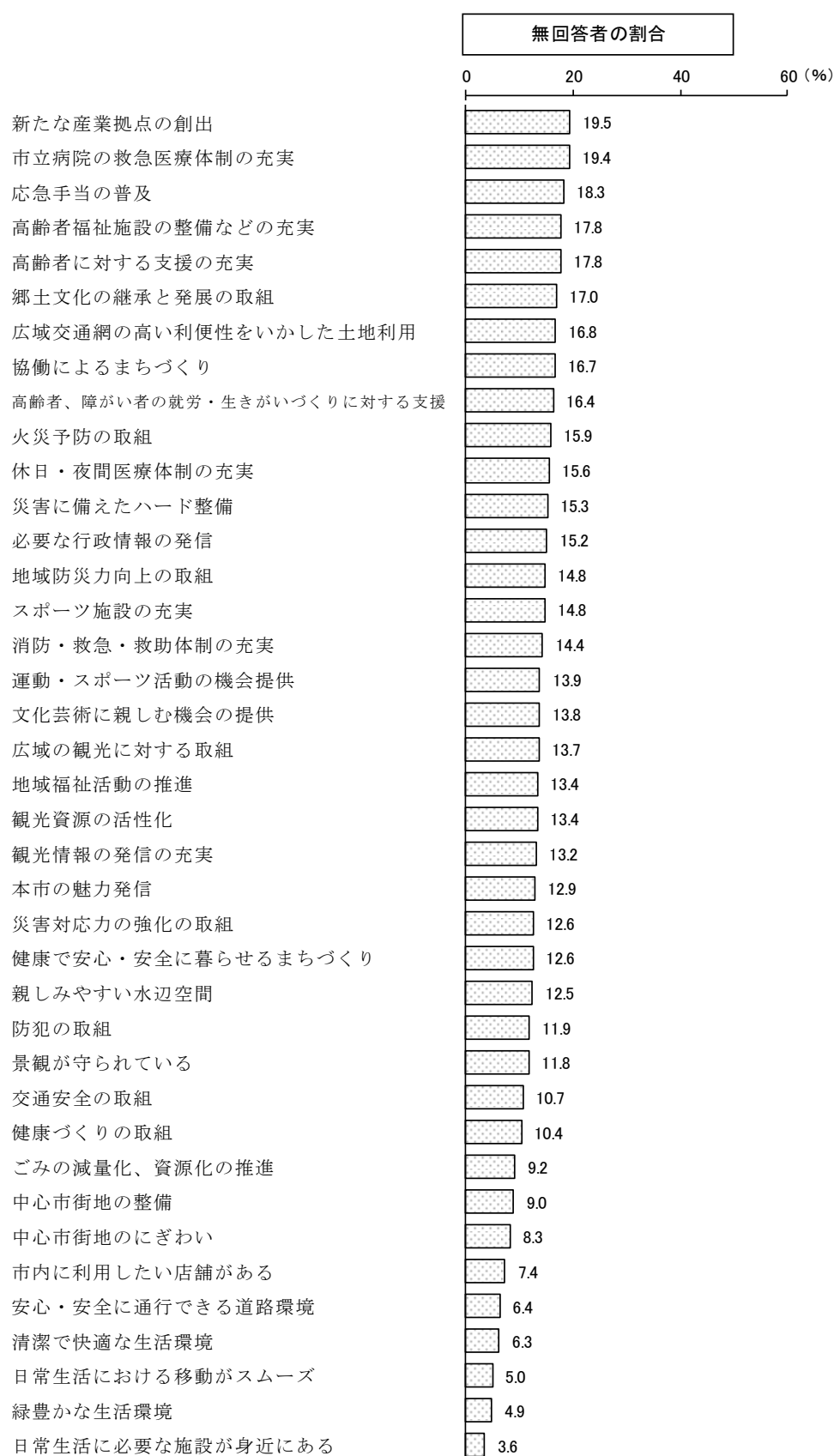
(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表6 実感度（無回答者の割合が高い順）1/2



図表6 実感度（無回答者の割合が高い順）2/2



(2) 市の施策に対する重要度 (A・B: 問1)

ア 基本政策別の傾向 (図表7、図表8)

(ア) 重要視している人の割合 (「重要である」と「やや重要である」の合計) が高い政策

- ① 安心政策 (平均値 91.4%)
- ② 輝き政策 (平均値 86.5%)
- ③ 潤い政策 (平均値 79.6%)

(イ) 重要視していない人の割合 (「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計) が高い政策

- ① 成長政策 (平均値 3.8%)
- ① 共創政策 (平均値 3.8%)
- ③ 発展政策 (平均値 3.2%)

イ 77項目別の傾向

(ア) 重要視している人の割合が高い項目 (図表9)

- ① 消防・救急・救助体制の充実 (95.8%)
- ② 安心・安全に通行できる道路環境 (94.8%)
- ③ 日常生活に必要な施設が身近にある (93.7%)
- ④ 日常生活における移動がスムーズ (93.3%)
- ⑤ 防犯の取組 (92.9%)

(イ) 重要視している人の割合が低い項目 (図表9)

- ① あつぎ郷土博物館の取組 (51.8%)
- ② 国内友好都市との交流 (57.5%)
- ③ 郷土文化の継承と発展の取組 (58.9%)
- ④ 文化芸術に親しむ機会の提供 (61.4%)
- ⑤ 競技力を向上するための取組 (62.9%)

(ウ) 重要視していない人の割合が高い項目 (図表10)

- ① 国内友好都市との交流 (9.5%)
- ② あつぎ郷土博物館の取組 (9.3%)
- ③ 郷土文化の継承と発展の取組 (8.1%)
- ④ 文化芸術に親しむ機会の提供 (7.1%)
- ⑤ 先端技術産業の推進 (6.4%)

(エ) 重要視していない人の割合が低い項目 (図表10)

- ① 防犯の取組 (0.4%)
- ② 消防・救急・救助体制の充実 (0.5%)
- ③ 休日・夜間医療体制の充実 (0.6%)
- ④ 教育支援体制の充実 (0.7%)
- ④ 安全な教育環境の整備 (0.7%)
- ④ 地域福祉活動の推進 (0.7%)
- ④ 健康で安心・安全に暮らせるまちづくり (0.7%)
- ④ 安心・安全に通行できる道路環境 (0.7%)

ウ 無回答者の割合

(ア) 無回答者の割合が高い政策 (図表 11)

- ① 成長政策 (平均値 25.3%)
- ② 共創政策 (平均値 24.5%)
- ③ 発展政策 (平均値 20.2%)

(イ) 無回答者の割合が低い政策 (図表 11)

- ① 安心政策 (平均値 15.0%)
- ② 潤い政策 (平均値 19.6%)
- ③ 輝き政策 (平均値 19.9%)

(ウ) 無回答者の割合が高い項目 (図表 12)

- ① 子どもたちが安心して共に学べる取組 (35.0%)
- ② 教育支援体制の充実 (33.4%)
- ③ 子どもたちが自ら課題に取り組む (33.1%)
- ④ 安全な教育環境の整備 (32.8%)
- ⑤ 親と子の健康づくりの取組 (31.8%)

(エ) 無回答者の割合が低い項目 (図表 12)

- ① 健康づくりの取組 (12.4%)
- ② 日常生活に必要な施設が身近にある (13.2%)
- ③ 災害対応力の強化の取組 (13.3%)
- ④ 交通安全の取組 (13.4%)
- ⑤ 防犯の取組 (13.7%)

図表 7 重要度（基本政策別・項目別一覧表）1/2

(単位：%)

基本政策	項 目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している ※1 (A+B)	重要視していない ※2 (D+E)	重要度順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)			
安心政策	災害に備えたハード整備	(935)	71.3	21.2	6.1	1.2	0.2	92.5	1.4	7
	災害対応力の強化の取組	(946)	65.3	25.1	8.6	0.6	0.4	90.4	1.0	12
	地域防災力向上の取組	(933)	60.8	28.1	9.0	1.5	0.6	88.9	2.1	22
	消防・救急・救助体制の充実	(902)	83.4	12.4	3.7	0.4	0.1	95.8	0.5	1
	応急手当の普及	(886)	65.5	25.6	8.0	0.8	0.1	91.1	0.9	9
	火災予防の取組	(890)	62.7	27.1	8.7	1.2	0.3	89.8	1.5	18
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(929)	58.6	32.3	8.4	0.4	0.3	90.9	0.7	10
	交通安全の取組	(945)	58.4	31.6	8.4	1.1	0.5	90.0	1.6	15
	防犯の取組	(941)	69.0	23.9	6.7	0.2	0.2	92.9	0.4	5
安心政策 平均値			66.1	25.3	7.5	0.8	0.3	91.4	1.1	①
輝き政策	地域福祉活動の推進	(889)	54.9	34.5	9.9	0.6	0.1	89.4	0.7	19
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	(879)	53.7	34.6	10.2	1.0	0.5	88.3	1.5	25
	高齢者福祉施設の整備などの充実	(868)	58.8	30.5	9.1	1.4	0.2	89.3	1.6	20
	高齢者に対する支援の充実	(870)	56.9	31.7	9.7	1.5	0.2	88.6	1.7	24
	障がい者に対する支援の充実	(844)	58.3	30.6	9.7	1.1	0.4	88.9	1.5	22
	包括的な支援体制の充実	(859)	61.7	27.4	9.9	0.8	0.2	89.1	1.0	21
	子育てサービスの充実	(763)	65.1	25.7	7.7	0.9	0.5	90.8	1.4	11
	保育と幼児教育の充実	(742)	63.1	27.1	8.9	0.7	0.3	90.2	1.0	13
	親と子の健康づくりの取組	(734)	58.3	29.6	10.4	1.2	0.5	87.9	1.7	26
	休日・夜間医療体制の充実	(927)	66.7	25.9	6.8	0.3	0.3	92.6	0.6	6
	市立病院の救急医療体制の充実	(921)	64.2	27.0	7.9	0.7	0.2	91.2	0.9	8
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	(910)	57.6	29.3	12.2	0.5	0.3	86.9	0.8	29
	健康づくりの取組	(956)	50.2	34.1	14.2	1.2	0.3	84.3	1.5	36
	介護予防と認知症に対する取組	(922)	54.2	30.3	13.7	1.3	0.5	84.5	1.8	35
	互いの違いを尊重できるまちづくり	(893)	36.2	38.3	19.7	3.9	1.9	74.5	5.8	59
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	(897)	45.4	36.1	16.2	1.4	0.9	81.5	2.3	40
	平和についての啓発の推進	(880)	40.3	32.6	22.7	3.0	1.4	72.9	4.4	64
輝き政策 平均値			55.6	30.9	11.7	1.3	0.5	86.5	1.8	②
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	(720)	54.0	32.8	12.1	0.7	0.4	86.8	1.1	30
	教育支援体制の充実	(717)	56.6	30.5	12.1	0.4	0.3	87.1	0.7	28
	安全な教育環境の整備	(723)	57.7	30.0	11.6	0.4	0.3	87.7	0.7	27
	子どもたちが安心して共に学べる取組	(699)	54.2	29.6	14.6	1.0	0.6	83.8	1.6	38
	社会教育の取組	(762)	33.7	42.8	21.8	1.4	0.3	76.5	1.7	51
	家庭・地域・学校の協働の推進	(755)	35.8	40.7	21.5	1.9	0.3	76.5	2.2	51
	生涯学習活動の支援や環境の整備	(778)	36.5	40.2	20.8	2.2	0.3	76.7	2.5	50
	青少年の健全育成の取組	(754)	35.4	36.6	24.5	2.4	1.1	72.0	3.5	66
	文化芸術に親しむ機会の提供	(910)	21.6	39.8	31.4	5.6	1.5	61.4	7.1	74
	郷土文化の継承と発展の取組	(902)	20.2	38.7	33.0	6.3	1.8	58.9	8.1	75
	あつぎ郷土博物館の取組	(866)	16.9	34.9	39.0	6.5	2.8	51.8	9.3	77
	運動・スポーツ活動の機会提供	(920)	29.7	45.7	20.2	2.6	1.8	75.4	4.4	56
	競技力を向上するための取組	(890)	22.6	40.3	30.8	4.0	2.2	62.9	6.2	73
	スポーツ施設の充実	(917)	28.8	42.4	24.4	2.7	1.6	71.2	4.3	68
成長政策 平均値			36.0	37.5	22.7	2.7	1.1	73.5	3.8	⑥

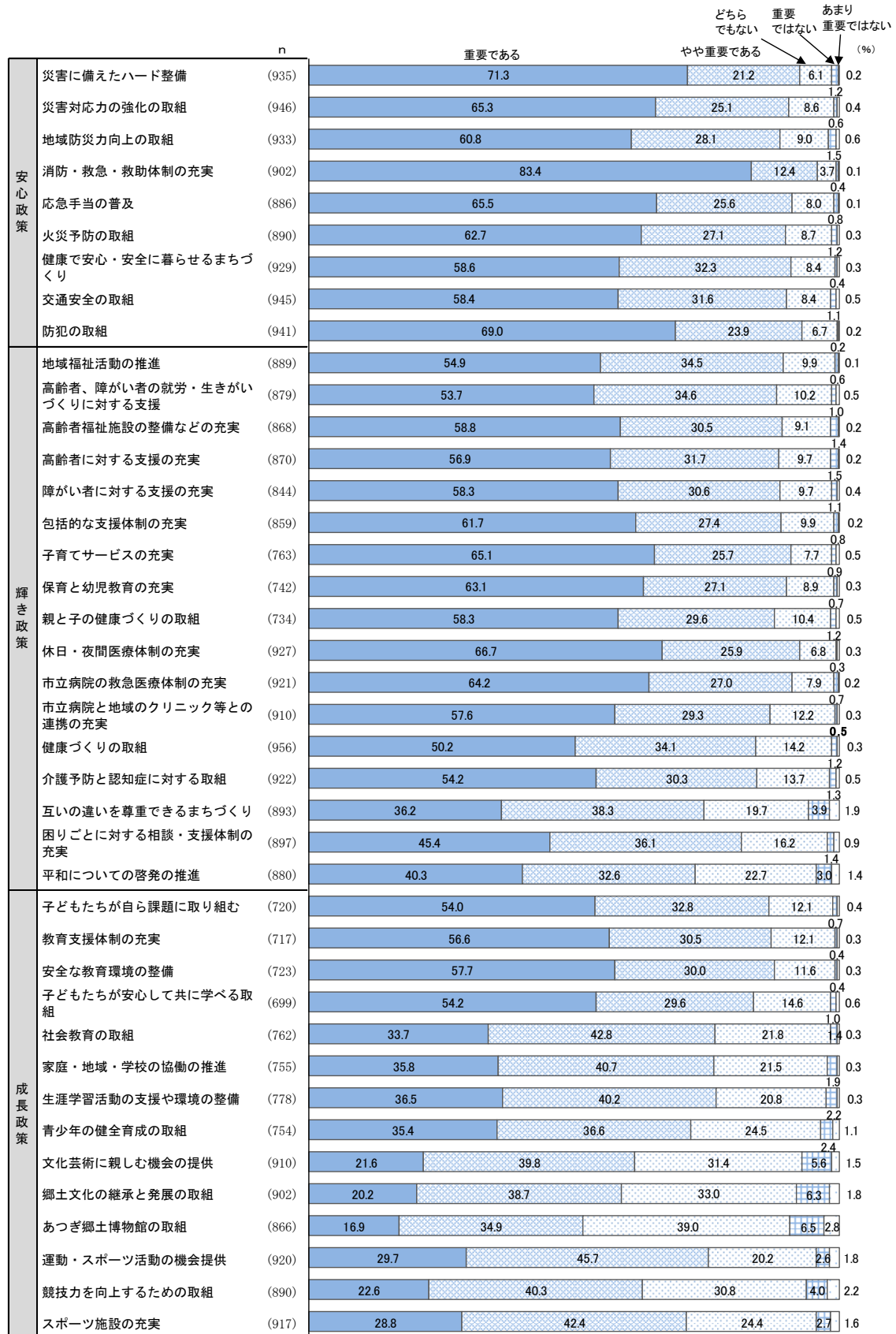
図表 7 重要度（基本政策別・項目別一覧表） 2/2

(単位：%)

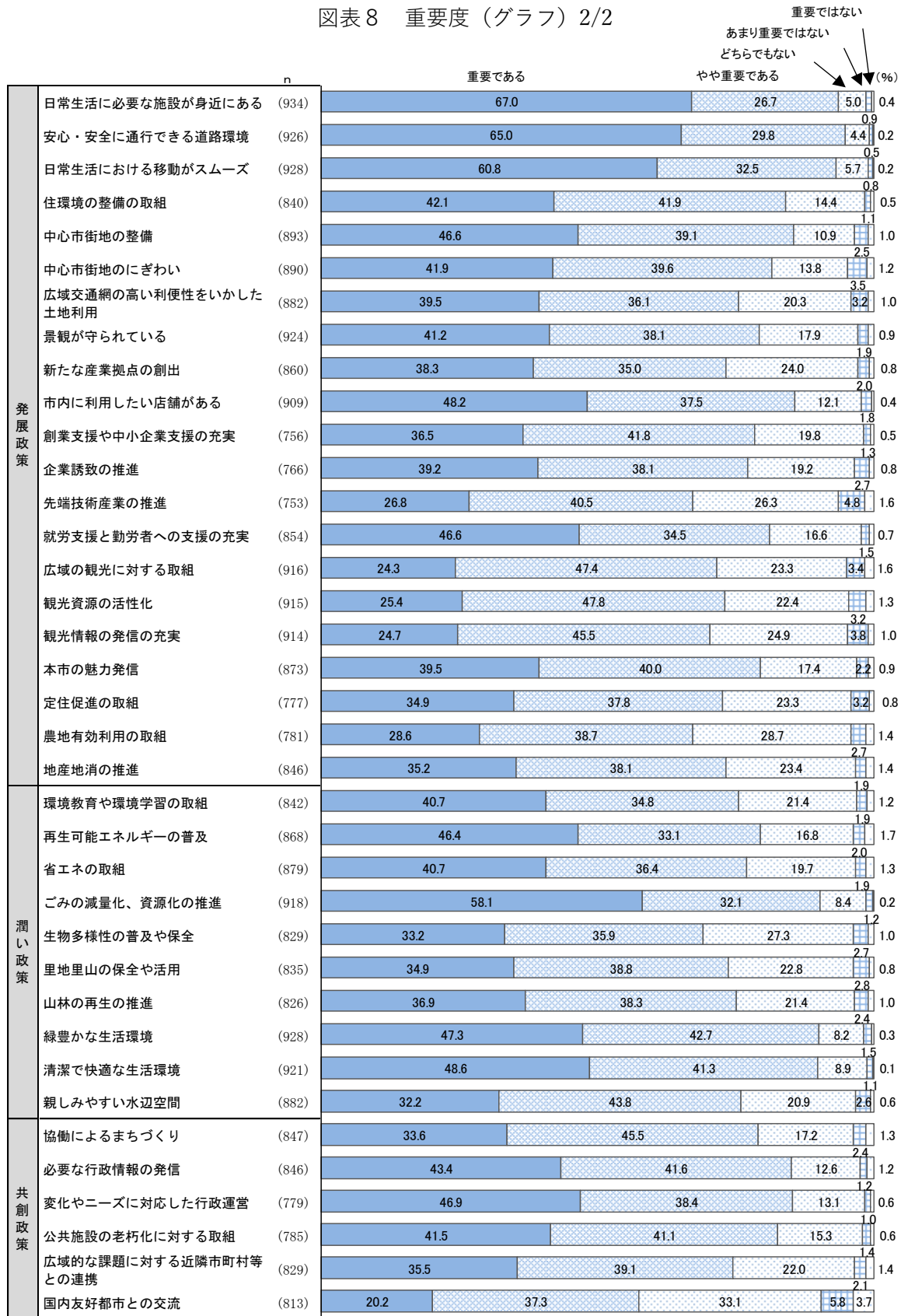
基本政策	項 目	n	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	重要視している	重要視していない	重要度順位 ※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	※1 (A+B)	※2 (D+E)	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(934)	67.0	26.7	5.0	0.9	0.4	93.7	1.3	3
	安心・安全に通行できる道路環境	(926)	65.0	29.8	4.4	0.5	0.2	94.8	0.7	2
	日常生活における移動がスムーズ	(928)	60.8	32.5	5.7	0.8	0.2	93.3	1.0	4
	住環境の整備の取組	(840)	42.1	41.9	14.4	1.1	0.5	84.0	1.6	37
	中心市街地の整備	(893)	46.6	39.1	10.9	2.5	1.0	85.7	3.5	31
	中心市街地のにぎわい	(890)	41.9	39.6	13.8	3.5	1.2	81.5	4.7	40
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(882)	39.5	36.1	20.3	3.2	1.0	75.6	4.2	54
	景観が守られている	(924)	41.2	38.1	17.9	1.9	0.9	79.3	2.8	45
	新たな産業拠点の創出	(860)	38.3	35.0	24.0	2.0	0.8	73.3	2.8	61
	市内に利用したい店舗がある	(909)	48.2	37.5	12.1	1.8	0.4	85.7	2.2	31
	創業支援や中小企業支援の充実	(756)	36.5	41.8	19.8	1.3	0.5	78.3	1.8	47
	企業誘致の推進	(766)	39.2	38.1	19.2	2.7	0.8	77.3	3.5	48
	先端技術産業の推進	(753)	26.8	40.5	26.3	4.8	1.6	67.3	6.4	71
	就労支援と勤労者への支援の充実	(854)	46.6	34.5	16.6	1.5	0.7	81.1	2.2	42
	広域の観光に対する取組	(916)	24.3	47.4	23.3	3.4	1.6	71.7	5.0	67
	観光資源の活性化	(915)	25.4	47.8	22.4	3.2	1.3	73.2	4.5	63
	観光情報の発信の充実	(914)	24.7	45.5	24.9	3.8	1.0	70.2	4.8	69
	本市の魅力発信	(873)	39.5	40.0	17.4	2.2	0.9	79.5	3.1	43
	定住促進の取組	(777)	34.9	37.8	23.3	3.2	0.8	72.7	4.0	65
	農地有効利用の取組	(781)	28.6	38.7	28.7	2.7	1.4	67.3	4.1	71
	地産地消の推進	(846)	35.2	38.1	23.4	1.9	1.4	73.3	3.3	61
発展政策 平均値			40.6	38.4	17.8	2.3	0.9	79.0	3.2	④
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(842)	40.7	34.8	21.4	1.9	1.2	75.5	3.1	55
	再生可能エネルギーの普及	(868)	46.4	33.1	16.8	2.0	1.7	79.5	3.7	43
	省エネの取組	(879)	40.7	36.4	19.7	1.9	1.3	77.1	3.2	49
	ごみの減量化、資源化の推進	(918)	58.1	32.1	8.4	1.2	0.2	90.2	1.4	13
	生物多様性の普及や保全	(829)	33.2	35.9	27.3	2.7	1.0	69.1	3.7	70
	里地里山の保全や活用	(835)	34.9	38.8	22.8	2.8	0.8	73.7	3.6	60
	山林の再生の推進	(826)	36.9	38.3	21.4	2.4	1.0	75.2	3.4	57
	緑豊かな生活環境	(928)	47.3	42.7	8.2	1.5	0.3	90.0	1.8	15
	清潔で快適な生活環境	(921)	48.6	41.3	8.9	1.1	0.1	89.9	1.2	17
	親しみやすい水辺空間	(882)	32.2	43.8	20.9	2.6	0.6	76.0	3.2	53
潤い政策 平均値			41.9	37.7	17.6	2.0	0.8	79.6	2.8	③
共創政策	協働によるまちづくり	(847)	33.6	45.5	17.2	2.4	1.3	79.1	3.7	46
	必要な行政情報の発信	(846)	43.4	41.6	12.6	1.2	1.2	85.0	2.4	34
	変化やニーズに対応した行政運営	(779)	46.9	38.4	13.1	1.0	0.6	85.3	1.6	33
	公共施設の老朽化に対する取組	(785)	41.5	41.1	15.3	1.4	0.6	82.6	2.0	39
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(829)	35.5	39.1	22.0	2.1	1.4	74.6	3.5	58
	国内友好都市との交流	(813)	20.2	37.3	33.1	5.8	3.7	57.5	9.5	76
共創政策 平均値			36.9	40.5	18.9	2.3	1.5	77.4	3.8	⑤
平均値			45.9	35.1	16.2	1.9	0.8	81.1	2.8	-

- (※1) 「重要視している人の割合」は、「重要である」と「やや重要である」の合計を示す。
(※2) 「重要視していない人の割合」は、「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計を示す。
(※3) 「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。
なお、網かけは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

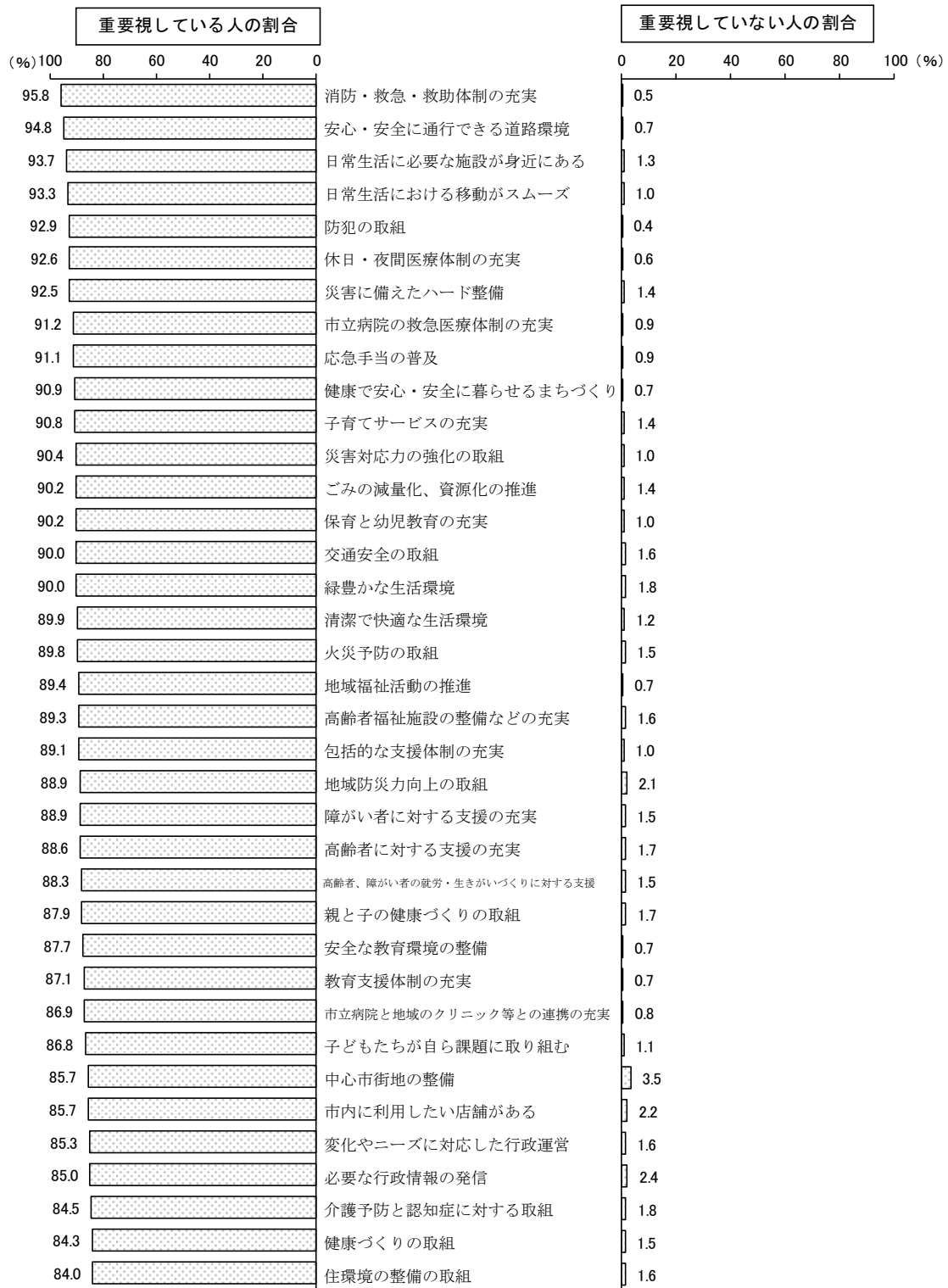
図表8 重要度（グラフ）1/2



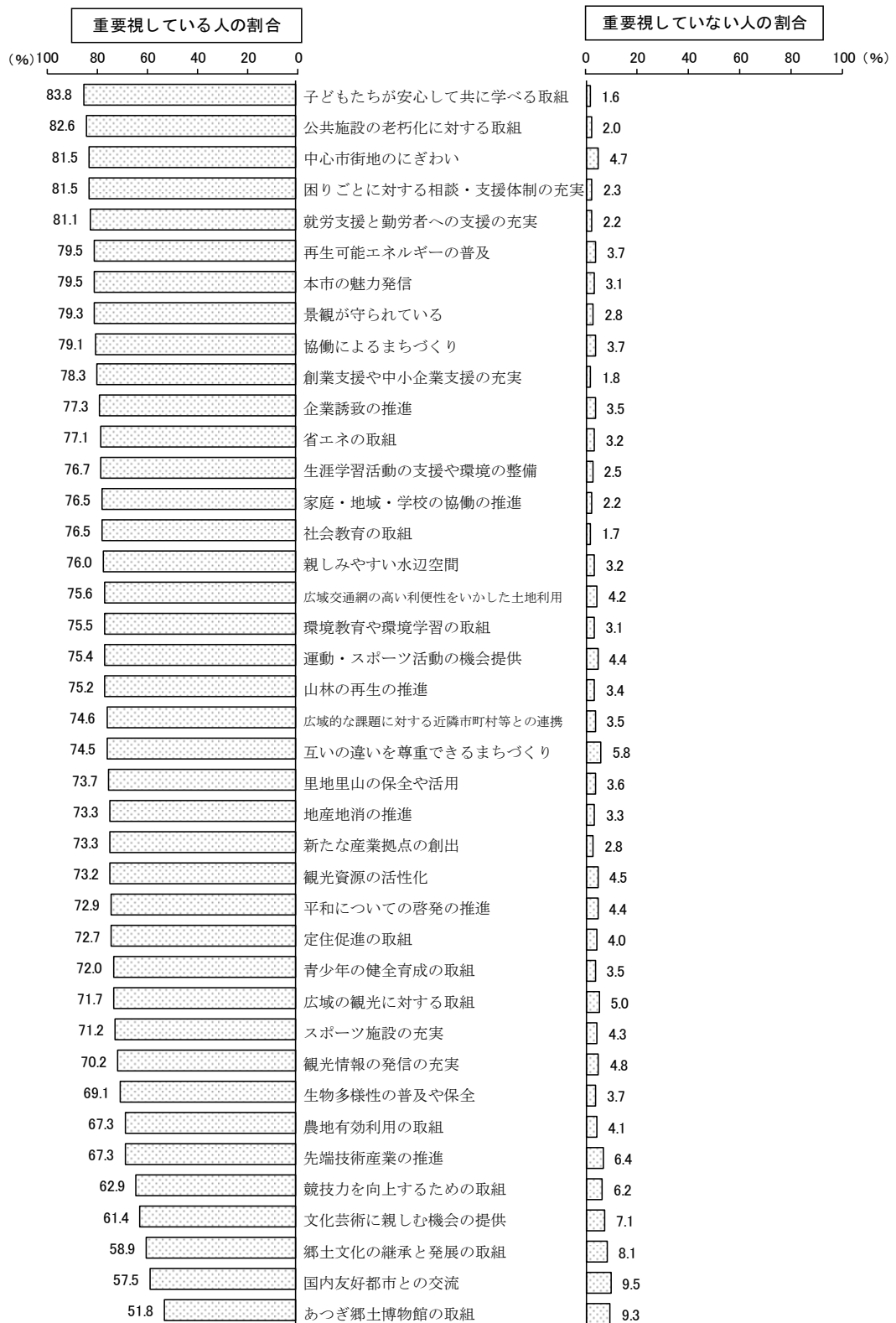
図表8 重要度（グラフ）2/2



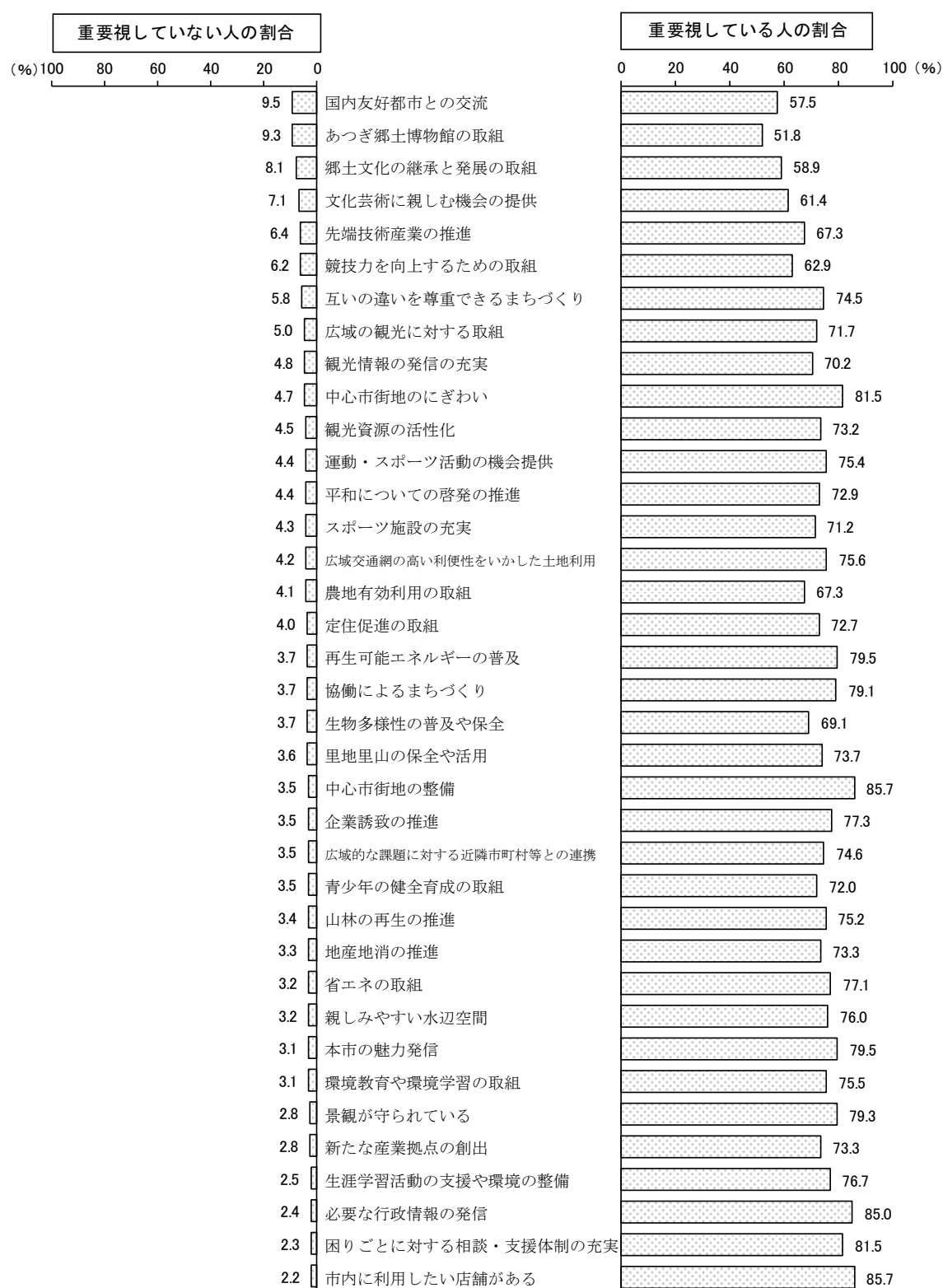
図表 9 重要度（重要視している人の割合が高い順） 1/2



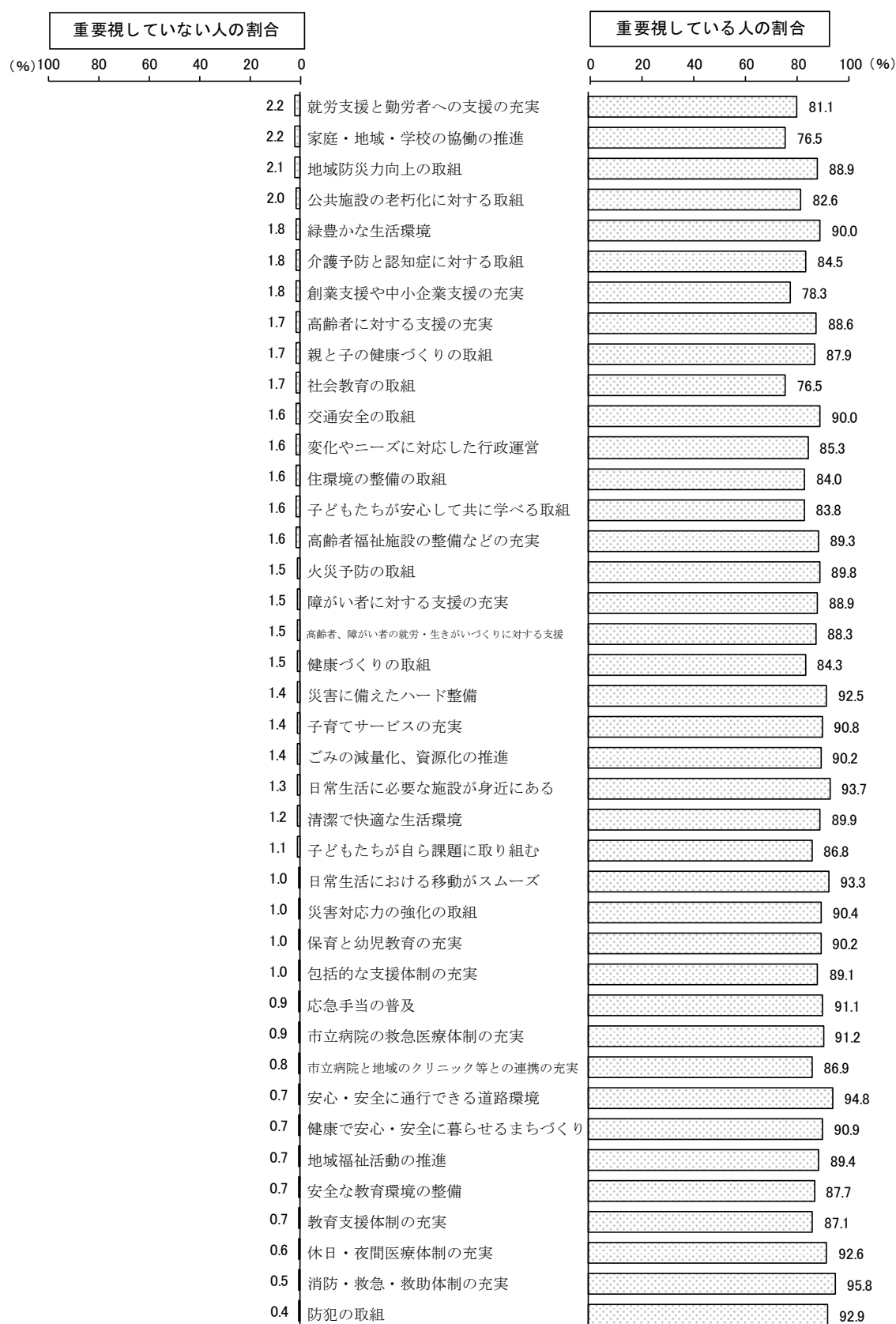
図表 9 重要度（重要視している人の割合が高い順） 2/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 1/2



図表 10 重要度（重要視していない人の割合が高い順） 2/2



図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合） 1/2

基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n (人) (A)	(人) (B)	(人) (A + B)	※1 (%)	※2
安心政策	災害に備えたハード整備	935	156	1,091	14.3	69
	災害対応力の強化の取組	946	145	1,091	13.3	75
	地域防災力向上の取組	933	158	1,091	14.5	67
	消防・救急・救助体制の充実	902	174	1,076	16.2	54
	応急手当の普及	886	190	1,076	17.7	46
	火災予防の取組	890	186	1,076	17.3	48
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	929	162	1,091	14.8	65
	交通安全の取組	945	146	1,091	13.4	74
	防犯の取組	941	150	1,091	13.7	73
	安心政策 平均値	923	163	1,086	15.0	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進	889	187	1,076	17.4	47
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	879	197	1,076	18.3	42
	高齢者福祉施設の整備などの充実	868	208	1,076	19.3	36
	高齢者に対する支援の充実	870	206	1,076	19.1	39
	障がい者に対する支援の充実	844	232	1,076	21.6	28
	包括的な支援体制の充実	859	217	1,076	20.2	34
	子育てサービスの充実	763	313	1,076	29.1	12
	保育と幼児教育の充実	742	334	1,076	31.0	6
	親と子の健康づくりの取組	734	342	1,076	31.8	5
	休日・夜間医療体制の充実	927	164	1,091	15.0	64
	市立病院の救急医療体制の充実	921	170	1,091	15.6	60
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	910	181	1,091	16.6	52
	健康づくりの取組	956	135	1,091	12.4	77
	介護予防と認知症に対する取組	922	169	1,091	15.5	61
	互いの違いを尊重できるまちづくり	893	198	1,091	18.1	43
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	897	194	1,091	17.8	45
	平和についての啓発の推進	880	211	1,091	19.3	36
	輝き政策 平均値	868	215	1,083	19.9	④
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	720	356	1,076	33.1	3
	教育支援体制の充実	717	359	1,076	33.4	2
	安全な教育環境の整備	723	353	1,076	32.8	4
	子どもたちが安心して共に学べる取組	699	377	1,076	35.0	1
	社会教育の取組	762	314	1,076	29.2	11
	家庭・地域・学校の協働の推進	755	321	1,076	29.8	9
	生涯学習活動の支援や環境の整備	778	298	1,076	27.7	16
	青少年の健全育成の取組	754	322	1,076	29.9	8
	文化芸術に親しむ機会の提供	910	181	1,091	16.6	52
	郷土文化の継承と発展の取組	902	189	1,091	17.3	48
	あつぎ郷土博物館の取組	866	225	1,091	20.6	32
	運動・スポーツ活動の機会提供	920	171	1,091	15.7	59
	競技力を向上するための取組	890	201	1,091	18.4	41
	スポーツ施設の充実	917	174	1,091	15.9	58
	成長政策 平均値	808	274	1,083	25.3	①

図表 11 重要度（基本政策別・無回答者の割合） 2/2

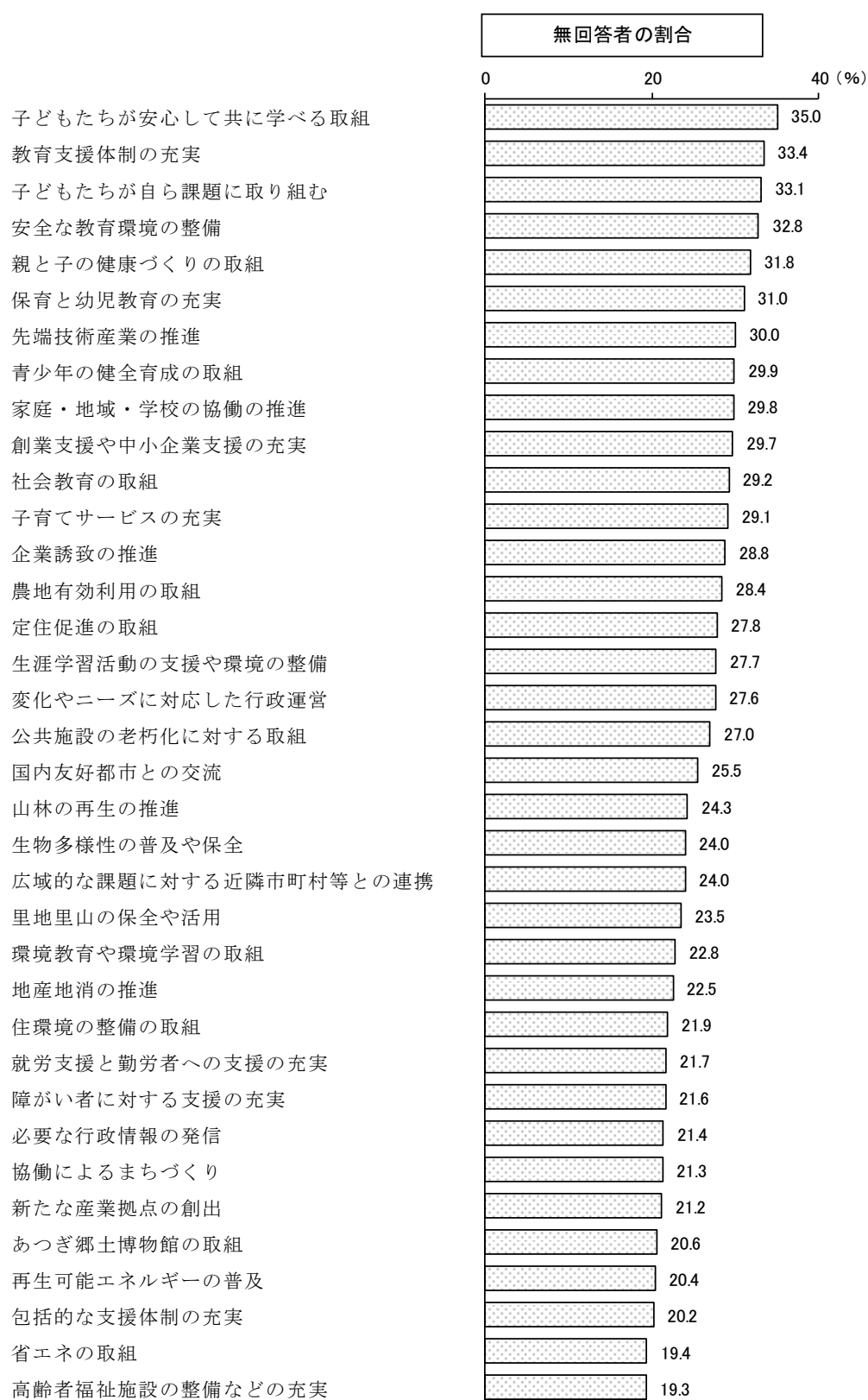
基本政策	項 目	回 答 者 数	無 回 答 者 数	合 計	割 無 回 答 者 の	無 回 答 順 位
		n			※1	※2
		(人)	(人)	(人)	(%)	
		(A)	(B)	(A+B)		
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	934	142	1,076	13.2	76
	安心・安全に通行できる道路環境	926	150	1,076	13.9	70
	日常生活における移動がスムーズ	928	148	1,076	13.8	71
	住環境の整備の取組	840	236	1,076	21.9	26
	中心市街地の整備	893	183	1,076	17.0	51
	中心市街地のにぎわい	890	186	1,076	17.3	48
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	882	209	1,091	19.2	38
	景観が守られている	924	167	1,091	15.3	63
	新たな産業拠点の創出	860	231	1,091	21.2	31
	市内に利用したい店舗がある	909	167	1,076	15.5	61
	創業支援や中小企業支援の充実	756	320	1,076	29.7	10
	企業誘致の推進	766	310	1,076	28.8	13
	先端技術産業の推進	753	323	1,076	30.0	7
	就労支援と勤労者への支援の充実	854	237	1,091	21.7	27
	広域の観光に対する取組	916	175	1,091	16.0	57
	観光資源の活性化	915	176	1,091	16.1	56
	観光情報の発信の充実	914	177	1,091	16.2	54
	本市の魅力発信	873	203	1,076	18.9	40
	定住促進の取組	777	299	1,076	27.8	15
	農地有効利用の取組	781	310	1,091	28.4	14
	地産地消の推進	846	245	1,091	22.5	25
	発展政策 平均値	864	219	1,083	20.2	③
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	842	249	1,091	22.8	24
	再生可能エネルギーの普及	868	223	1,091	20.4	33
	省エネの取組	879	212	1,091	19.4	35
	ごみの減量化、資源化の推進	918	158	1,076	14.7	66
	生物多様性の普及や保全	829	262	1,091	24.0	21
	里地里山の保全や活用	835	256	1,091	23.5	23
	山林の再生の推進	826	265	1,091	24.3	20
	緑豊かな生活環境	928	148	1,076	13.8	71
	清潔で快適な生活環境	921	155	1,076	14.4	68
	親しみやすい水辺空間	882	194	1,076	18.0	44
	潤い政策 平均値	873	212	1,085	19.6	⑤
共創政策	協働によるまちづくり	847	229	1,076	21.3	30
	必要な行政情報の発信	846	230	1,076	21.4	29
	変化やニーズに対応した行政運営	779	297	1,076	27.6	17
	公共施設の老朽化に対する取組	785	291	1,076	27.0	18
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	829	262	1,091	24.0	21
	国内友好都市との交流	813	278	1,091	25.5	19
	共創政策 平均値	817	265	1,081	24.5	②
平均値		859	224	1,083	20.7	-

(※1) 「無回答者の割合」は、「合計」に対する「無回答者数」の割合を示す。

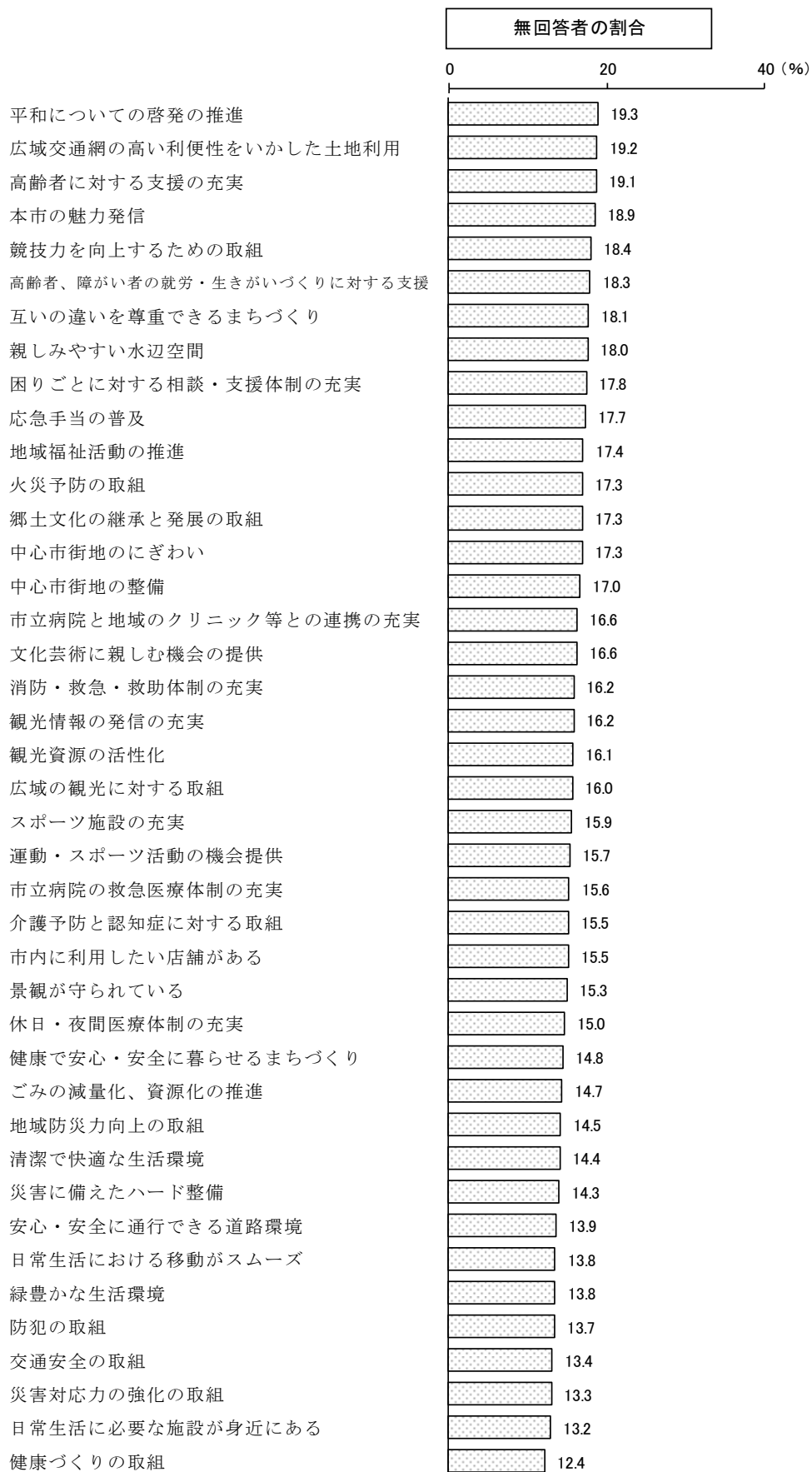
(※2) 「無回答順位」は、「無回答者の割合」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

なお、網かけは、「無回答順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順） 1/2



図表 12 重要度（無回答者の割合が高い順）2/2



(3) 実感度と重要度の関係

ア 各分類の意味づけ

実感度と重要度の関係を分析するため、77 項目の実感度と重要度をスコア化し、それらを基に各項目をⅠからⅣに分類する。(図表 13)

分類	実感度	重要度
Ⅰ	高い	高い
Ⅱ	低い	高い
Ⅲ	高い	低い
Ⅳ	低い	低い

(ア) 分類Ⅰ (重点維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズに即した取組ができていると考えられる。現在の水準を維持しつつ、引き続き重点的に取り組む必要がある。

(イ) 分類Ⅱ (重点改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、市民ニーズがあるにもかかわらず、その期待に応えられていない取組であると考えられる。取組の必要性が認識されているものの、取組の向上や改善に対する市民ニーズが高い項目とも言え、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。

(ウ) 分類Ⅲ (維持項目)

全取組のうち、相対的に実感度が高く、重要度が低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、必要性の認識は低いものの、成果は実感している取組であると考えられる。着実に取組を進めるとともに、取組の重要性の認識を深めていただく必要がある。また、市民ニーズを上回る行政サービスを提供している可能性についても検証する必要がある。

(エ) 分類Ⅳ (改善項目)

全取組のうち、相対的に実感度が低く、重要度も低い分類である。ここに分類される取組は、他の取組と比較して、取組の向上や改善に対する一定のニーズはあるものの、その必要性の認識は低い取組であると考えられる。取組の重要性を更に認知していただくとともに、取組の方向性の改善を検討する必要がある。

また、市民の関心度が低い取組であることから、取組によっては行政で対応すべきかを検証する必要がある。

イ スコア化の方法

スコア化に当たっては、平均する各項目の条件の差異を考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均する加重平均により、次のとおり計算を行う。

■項目のスコア化

$$\text{実感度} = \frac{\begin{aligned} & \text{「そう思う」} \times 2 \text{点} + \text{「ややそう思う」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} \\ & + \text{「あまりそう思わない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「そう思わない」} \times (-2 \text{点}) \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\begin{aligned} & \text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「どちらでもない」} \times 0 \text{点} \\ & + \text{「あまり重要ではない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要ではない」} \times (-2 \text{点}) \end{aligned}}{\text{回答者数}}$$

(例)「災害対応力の強化の取組」の実感度に関して、この設問の回答者数は 953 人で、そのうち、「そう思う」が 68 人、「ややそう思う」が 352 人、「どちらでもない」が 297 人、「あまりそう思わない」が 180 人、「そう思わない」が 56 人であったことから、計算式は、

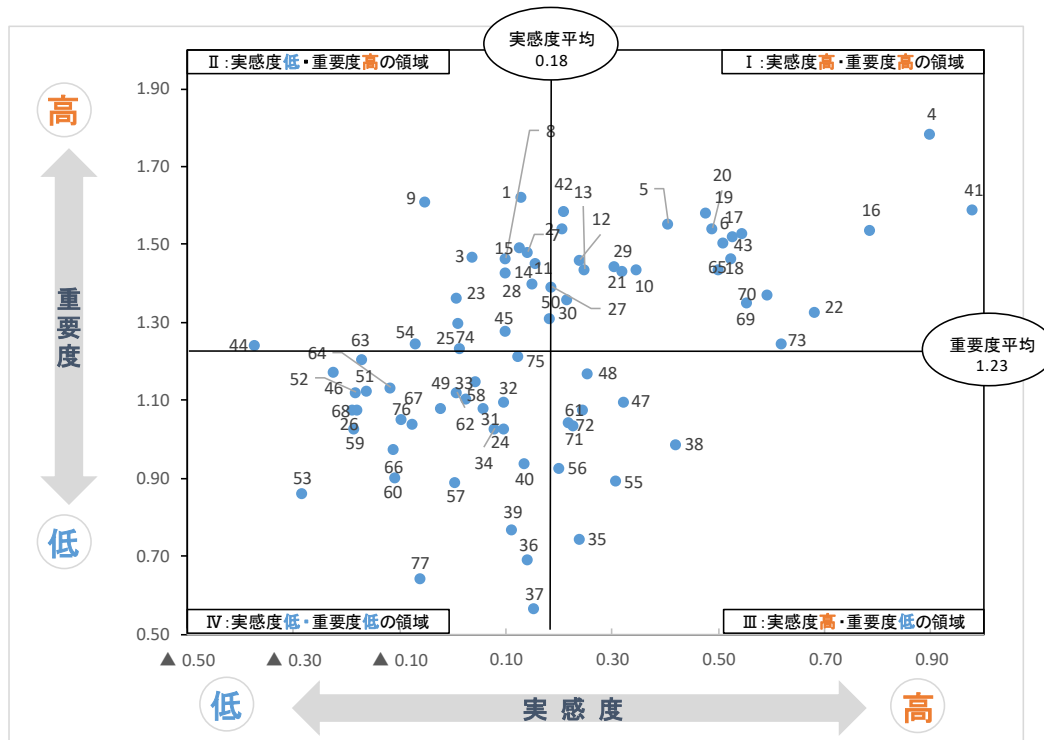
$$\frac{(68 \text{人} \times 2 \text{点}) + (352 \text{人} \times 1 \text{点}) + (297 \text{人} \times 0 \text{点}) + (180 \text{人} \times (-1 \text{点})) + (56 \text{人} \times (-2 \text{点}))}{953 \text{人}}$$

≒0.21 となり、「災害対応力の強化の取組」の実感度のスコアは、0.21 となる。

■各施策の分類

- ・上記の方法で算出したスコアを基に、実感度のスコアを横軸、重要度のスコアを縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した。(図表 13)
- ・2本の補助軸は、実感度及び重要度の全項目の平均値を示したものである。

図表 13 各項目のスコア化による分類 1/2



分類	番号	項目	実感度	重要度
I 実感度: 高い 重要度: 高い	2	災害対応力の強化の取組	0.21	1.54
	4	消防・救急・救助体制の充実	0.90	1.78
	5	応急手当の普及	0.41	1.56
	6	火災予防の取組	0.51	1.51
	10	地域福祉活動の推進	0.35	1.44
	12	高齢者福祉施設の整備などの充実	0.24	1.46
	13	高齢者に対する支援の充実	0.25	1.44
	16	子育てサービスの充実	0.79	1.54
	17	保育と幼児教育の充実	0.53	1.52
	18	親と子の健康づくりの取組	0.50	1.44
	19	休日・夜間医療体制の充実	0.48	1.58
	20	市立病院の救急医療体制の充実	0.49	1.54
	21	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	0.32	1.43
	22	健康づくりの取組	0.68	1.33
	27	子どもたちが自ら課題に取り組む	0.19	1.39
	29	安全な教育環境の整備	0.30	1.44
	30	子どもたちが安心して共に学べる取組	0.22	1.36
	41	日常生活に必要な施設が身近にある	0.98	1.59
	42	安心・安全に通行できる道路環境	0.21	1.59
	43	日常生活における移動がスムーズ	0.55	1.53
	50	市内に利用したい店舗がある	0.18	1.31
	65	ごみの減量化、資源化の推進	0.53	1.47
	69	緑豊かな生活環境	0.55	1.35
	70	清潔で快適な生活環境	0.59	1.37
	73	必要な行政情報の発信	0.62	1.25

図表 13 各項目のスコア化による分類 2/2

分類	番号	項目	実感度	重要度
Ⅱ 実感度:低い 重要度:高い	1	災害に備えたハード整備	0.13	1.62
	3	地域防災力向上の取組	0.04	1.47
	7	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	0.14	1.48
	8	交通安全の取組	0.10	1.46
	9	防犯の取組	▲ 0.05	1.61
	11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	0.15	1.40
	14	障がい者に対する支援の充実	0.16	1.45
	15	包括的な支援体制の充実	0.13	1.49
	23	介護予防と認知症に対する取組	0.01	1.36
	25	困りごとに対する相談・支援体制の充実	0.01	1.24
	28	教育支援体制の充実	0.10	1.43
	44	住環境の整備の取組	▲ 0.37	1.24
	45	中心市街地の整備	0.10	1.28
	54	就労支援と勤労者への支援の充実	▲ 0.07	1.25
	74	変化やニーズに対応した行政運営	0.01	1.30
Ⅲ 実感度:高い 重要度:低い	35	文化芸術に親しむ機会の提供	0.24	0.74
	38	運動・スポーツ活動の機会提供	0.42	0.99
	47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	0.32	1.10
	48	景観が守られている	0.26	1.17
	55	広域の観光に対する取組	0.31	0.89
	56	観光資源の活性化	0.20	0.93
	61	地産地消の推進	0.23	1.04
	71	親しみやすい水辺空間	0.22	1.04
	72	協働によるまちづくり	0.24	1.08
	24	互いの違いを尊重できるまちづくり	0.10	1.03
Ⅳ 実感度:低い 重要度:低い	26	平和についての啓発の推進	▲ 0.19	1.08
	31	社会教育の取組	0.06	1.08
	32	家庭・地域・学校の協働の推進	0.10	1.10
	33	生涯学習活動の支援や環境の整備	0.02	1.11
	34	青少年の健全育成の取組	0.08	1.03
	36	郷土文化の継承と発展の取組	0.14	0.69
	37	あつぎ郷土博物館の取組	0.15	0.57
	39	競技力を向上するための取組	0.11	0.77
	40	スポーツ施設の充実	0.13	0.94
	46	中心市街地のにぎわい	▲ 0.22	1.17
	49	新たな産業拠点の創出	▲ 0.02	1.08
	51	創業支援や中小企業支援の充実	▲ 0.16	1.12
	52	企業誘致の推進	▲ 0.18	1.12
	53	先端技術産業の推進	▲ 0.28	0.86
	57	観光情報の発信の充実	0.01	0.89
	58	本市の魅力発信	0.04	1.15
	59	定住促進の取組	▲ 0.18	1.03
	60	農地有効利用の取組	▲ 0.11	0.90
	62	環境教育や環境学習の取組	0.01	1.12
	63	再生可能エネルギーの普及	▲ 0.17	1.21
	64	省エネの取組	▲ 0.12	1.13
	66	生物多様性の普及や保全	▲ 0.11	0.98
	67	里地里山の保全や活用	▲ 0.07	1.04
	68	山林の再生の推進	▲ 0.18	1.08
	75	公共施設の老朽化に対する取組	0.12	1.22
	76	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	▲ 0.10	1.05
	77	国内友好都市との交流	▲ 0.06	0.64
平均値			0.18	1.23

(注) 網かけは、実感度又は重要度の平均値を下回っている項目を示す。

(4) 項目別ニーズ得点

今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、77 項目についてニーズ得点を求める。(図表 14)

重要度が高く、実感度が低くなるほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策に対する市民ニーズが相対的に高いと考えることができる。

項目別のニーズ得点は、次のとおりである。

- ・ ニーズ得点 = 各項目の【重要度 (加重平均)】 × (3 - 【実感度 (加重平均)】)
- ・ なお、(3 - 【実感度 (加重平均)】) は実感していない度合を意味し、ニーズ得点の範囲は -10 ~ 10 点となる。
- ・ 例：「災害に備えたハード整備」のニーズ得点 = $1.62 \times (3 - 0.13) \div 4.65$

図表 14 ニーズ得点 1/2

基本政策	項 目	令和4年度		令和3年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
安心政策	災害に備えたハード整備	4.65	2	4.54	1	0.11
	災害対応力の強化の取組	4.30	5	4.35	4	▲ 0.06
	地域防災力向上の取組	4.35	4	4.34	5	0.01
	消防・救急・救助体制の充実	3.74	31	3.69	31	0.05
	応急手当の普及	4.04	13	3.98	11	0.06
	火災予防の取組	3.76	28	3.71	28	0.05
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	4.23	7	4.06	8	0.18
	交通安全の取組	4.23	7	4.06	8	0.18
	防犯の取組	4.91	1	4.39	3	0.52
輝き政策	地域福祉活動の推進	3.82	25	3.73	26	0.08
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援	3.99	15	3.93	14	0.06
	高齢者福祉施設の整備などの充実	4.03	14	3.81	23	0.22
	高齢者に対する支援の充実	3.96	17	3.86	21	0.10
	障がい者に対する支援の充実	4.12	11	4.02	10	0.10
	包括的な支援体制の充実	4.28	6	4.17	6	0.10
	子育てサービスの充実	3.40	43	3.24	47	0.17
	保育と幼児教育の充実	3.75	29	3.52	37	0.23
	親と子の健康づくりの取組	3.60	36	3.44	40	0.16
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実	3.98	16	3.97	13	0.01
	休日・夜間医療体制の充実	3.87	21	3.98	11	▲ 0.11
	市立病院の救急医療体制の充実	3.83	24	3.81	23	0.03
	健康づくりの取組	3.09	57	3.14	54	▲ 0.05
	介護予防と認知症に対する取組	4.07	12	4.13	7	▲ 0.06
	互いの違いを尊重できるまちづくり	2.99	60	2.97	61	0.02
	困りごとに対する相談・支援体制の充実	3.71	32	3.70	30	0.01
	平和についての啓発の推進	3.45	41	3.32	43	0.13

図表 14 ニーズ得点 2/2

基本政策	項 目	令和4年度		令和3年度		前年度比較 (A-B)
		ニーズ得点 (A)	順位	ニーズ得点 (B)	順位	
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む	3.91	18	3.89	18	0.01
	教育支援体制の充実	4.15	10	3.81	22	0.34
	安全な教育環境の整備	3.89	19	3.76	25	0.13
	子どもたちが安心して共に学べる取組	3.78	26	3.62	35	0.16
	社会教育の取組	3.18	56	2.98	59	0.19
	家庭・地域・学校の協働の推進	3.19	54	3.16	52	0.03
	生涯学習活動の支援や環境の整備	3.31	46	3.23	48	0.08
	青少年の健全育成の取組	3.01	59	3.06	56	▲ 0.06
	文化芸術に親しむ機会の提供	2.04	74	2.07	75	▲ 0.03
	郷土文化の継承と発展の取組	1.97	75	1.97	76	▲ 0.00
	あつぎ郷土博物館の取組	1.62	77	1.67	77	▲ 0.04
	運動・スポーツ活動の機会提供	2.55	71	2.48	71	0.07
	競技力を向上するための取組	2.23	73	2.21	73	0.01
	スポーツ施設の充実	2.70	68	2.69	67	0.01
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	3.21	52	3.25	46	▲ 0.04
	安心・安全に通行できる道路環境	4.44	3	4.50	2	▲ 0.06
	日常生活における移動がスムーズ	3.75	29	3.91	16	▲ 0.16
	住環境の整備の取組	4.18	9	3.89	19	0.29
	中心市街地の整備	3.71	32	3.52	38	0.20
	中心市街地のにぎわい	3.77	27	3.71	29	0.06
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	2.95	63	2.87	63	0.08
	景観が守られている	3.21	52	3.17	51	0.03
	新たな産業拠点の創出	3.26	50	3.06	57	0.20
	市内に利用したい店舗がある	3.69	34	3.69	32	0.00
	創業支援や中小企業支援の充実	3.54	38	3.30	44	0.24
	企業誘致の推進	3.56	37	3.21	50	0.35
	先端技術産業の推進	2.82	66	2.76	65	0.07
	就労支援と勤労者への支援の充実	3.84	22	3.91	15	▲ 0.07
	広域の観光に対する取組	2.39	72	2.31	72	0.08
	観光資源の活性化	2.60	70	2.49	70	0.11
	観光情報の発信の充実	2.66	69	2.67	69	▲ 0.01
	本市の魅力発信	3.40	43	3.14	53	0.27
	定住促進の取組	3.28	49	3.05	58	0.22
	農地有効利用の取組	2.80	67	2.69	68	0.11
	地産地消の推進	2.88	65	2.85	64	0.03
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	3.35	45	3.62	34	▲ 0.28
	再生可能エネルギーの普及	3.84	22	3.87	20	▲ 0.03
	省エネの取組	3.53	39	3.72	27	▲ 0.20
	ごみの減量化、資源化の推進	3.63	35	3.63	33	0.00
	生物多様性の普及や保全	3.05	58	3.13	55	▲ 0.08
	里地里山の保全や活用	3.19	54	3.23	49	▲ 0.04
	山林の再生の推進	3.43	42	3.54	36	▲ 0.10
	緑豊かな生活環境	3.31	46	3.26	45	0.05
	清潔で快適な生活環境	3.30	48	3.36	42	▲ 0.06
共創政策	親しみやすい水辺空間	2.89	64	2.94	62	▲ 0.05
	協働によるまちづくり	2.98	61	2.75	66	0.23
	必要な行政情報の発信	2.98	61	2.98	60	▲ 0.01
	変化やニーズに対応した行政運営	3.89	19	3.90	17	▲ 0.01
	公共施設の老朽化に対する取組	3.51	40	3.48	39	0.04
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	3.26	50	3.37	41	▲ 0.12
	国内友好都市との交流	1.96	76	2.12	74	▲ 0.16

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。

(注2) 網かけは、令和4年度順位の上位5位までの項目を示す。

(5) 前年度調査との比較

ア 実感度の比較（図表 15）

前年度調査と比較すると、77 項目中 12 項目において、実感している人の割合（「思う」と「やや思う」の合計）が上昇し、65 項目が低下した。

（ア）前年度調査と比較し、実感している人の割合が上昇した主な項目

- ① 市内に利用したい店舗がある（+3.8 ポイント）
- ② 日常生活における移動がスムーズ（+2.4 ポイント）
- ③ 健康づくりの取組（+2.1 ポイント）
- ④ 互いの違いを尊重できるまちづくり（+1.9 ポイント）
- ④ 中心市街地のにぎわい（+1.9 ポイント）

（イ）前年度調査と比較し、実感している人の割合が低下した主な項目

- ① 防犯の取組（▲8.0 ポイント）
- ① 親と子の健康づくりの取組（▲8.0 ポイント）
- ③ 教育支援体制の充実（▲7.5 ポイント）
- ④ 保育と幼児教育の充実（▲6.8 ポイント）
- ⑤ 安全な教育環境の整備（▲6.6 ポイント）

図表 15 実感度（前年度との比較）1/2

基本政策	項 目	令和4年度 実感度(%)	令和3年度 実感度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
安心政策	災害に備えたハード整備 (924)	38.1	40.3	▲ 2.2	39
	災害対応力の強化の取組 (953)	44.0	44.4	▲ 0.4	16
	地域防災力向上の取組 (930)	35.4	34.3	1.1	7
	消防・救急・救助体制の充実 (921)	70.1	69.1	1.0	9
	応急手当の普及 (879)	45.4	49.1	▲ 3.7	51
	火災予防の取組 (905)	52.2	54.8	▲ 2.6	43
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり (954)	37.0	41.6	▲ 4.6	61
	交通安全の取組 (974)	37.6	42.8	▲ 5.2	64
	防犯の取組 (961)	30.2	38.2	▲ 8.0	76
安心政策 平均値		43.3	46.1	▲ 2.8	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進 (932)	46.7	50.3	▲ 3.6	48
	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援 (900)	37.0	43.3	▲ 6.3	70
	高齢者福祉施設の整備などの充実 (885)	39.1	44.6	▲ 5.5	66
	高齢者に対する支援の充実 (884)	39.7	45.3	▲ 5.6	67
	障がい者に対する支援の充実 (831)	34.2	38.6	▲ 4.4	58
	包括的な支援体制の充実 (861)	34.7	38.2	▲ 3.5	47
	子育てサービスの充実 (735)	64.0	68.2	▲ 4.2	56
	保育と幼児教育の充実 (708)	50.7	57.5	▲ 6.8	74
	親と子の健康づくりの取組 (692)	48.8	56.8	▲ 8.0	76
	休日・夜間医療体制の充実 (921)	54.0	54.3	▲ 0.3	14
	市立病院の救急医療体制の充実 (879)	50.3	49.9	0.4	10
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実 (874)	42.6	42.5	0.1	12
	健康づくりの取組 (978)	63.8	61.7	2.1	3
	介護予防と認知症に対する取組 (870)	28.4	28.9	▲ 0.5	18
	互いの違いを尊重できるまちづくり (870)	31.7	29.8	1.9	4
	困りごとに対する相談・支援体制の充実 (876)	29.7	30.1	▲ 0.4	16
	平和についての啓発の推進 (849)	18.9	20.9	▲ 2.0	34
輝き政策 平均値		42.0	44.8	▲ 2.8	⑤
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む (651)	33.2	34.7	▲ 1.5	28
	教育支援体制の充実 (649)	29.1	36.6	▲ 7.5	75
	安全な教育環境の整備 (659)	38.7	45.3	▲ 6.6	73
	子どもたちが安心して共に学べる取組 (631)	33.1	39.2	▲ 6.1	69
	社会教育の取組 (736)	28.2	33.2	▲ 5.0	63
	家庭・地域・学校の協働の推進 (726)	32.0	36.8	▲ 4.8	62
	生涯学習活動の支援や環境の整備 (763)	29.9	33.3	▲ 3.4	46
	青少年の健全育成の取組 (718)	32.3	34.6	▲ 2.3	40
	文化芸術に親しむ機会の提供 (940)	42.9	41.3	1.6	6
	郷土文化の継承と発展の取組 (906)	36.1	37.8	▲ 1.7	33
	あつぎ郷土博物館の取組 (854)	37.4	43.8	▲ 6.4	72
	運動・スポーツ活動の機会提供 (939)	51.0	51.2	▲ 0.2	13
	競技力を向上するための取組 (878)	33.8	32.7	1.1	7
	スポーツ施設の充実 (930)	39.9	41.2	▲ 1.3	26
成長政策 平均値		35.5	38.7	▲ 3.2	①

図表 15 実感度（前年度との比較）2/2

基本政策	項 目	令和4年度 実感度(%)	令和3年度 実感度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある (1,037)	75.4	75.1	0.3	11
	安心・安全に通行できる道路環境 (1,007)	46.8	47.6	▲ 0.8	21
	日常生活における移動がスムーズ (1,022)	59.3	56.9	2.4	2
	住環境の整備の取組 (843)	16.4	18.5	▲ 2.1	35
	中心市街地の整備 (979)	42.7	46.5	▲ 3.8	53
	中心市街地のにぎわい (987)	31.2	29.3	1.9	4
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用 (908)	48.4	52.8	▲ 4.4	58
	景観が守られている (962)	44.5	48.1	▲ 3.6	48
	新たな産業拠点の創出 (878)	32.4	34.0	▲ 1.6	30
	市内に利用したい店舗がある (996)	46.4	42.6	3.8	1
	創業支援や中小企業支援の充実 (736)	19.2	22.8	▲ 3.6	48
	企業誘致の推進 (756)	24.5	26.6	▲ 2.1	35
	先端技術産業の推進 (742)	20.9	22.0	▲ 1.1	24
	就労支援と勤労者への支援の充実 (858)	23.2	29.2	▲ 6.0	68
	広域の観光に対する取組 (941)	47.2	48.1	▲ 0.9	22
	観光資源の活性化 (945)	42.2	43.6	▲ 1.4	27
	観光情報の発信の充実 (947)	32.3	36.6	▲ 4.3	57
	本市の魅力発信 (937)	38.5	44.8	▲ 6.3	70
	定住促進の取組 (771)	22.1	24.2	▲ 2.1	35
	農地有効利用の取組 (751)	23.7	29.1	▲ 5.4	65
	地産地消の推進 (850)	40.1	43.8	▲ 3.7	51
発展政策 平均値		37.0	39.2	▲ 2.2	③
潤い政策	環境教育や環境学習の取組 (804)	24.7	25.7	▲ 1.0	23
	再生可能エネルギーの普及 (842)	20.8	23.3	▲ 2.5	41
	省エネの取組 (872)	24.0	24.6	▲ 0.6	19
	ごみの減量化、資源化の推進 (977)	57.4	57.7	▲ 0.3	14
	生物多様性の普及や保全 (789)	22.0	23.6	▲ 1.6	30
	里地里山の保全や活用 (797)	25.6	28.1	▲ 2.5	41
	山林の再生の推進 (776)	20.9	22.0	▲ 1.1	24
	緑豊かな生活環境 (1,023)	61.1	62.6	▲ 1.5	28
	清潔で快適な生活環境 (1,008)	59.9	62.0	▲ 2.1	35
	親しみやすい水辺空間 (941)	44.2	45.8	▲ 1.6	30
潤い政策 平均値		36.1	37.5	▲ 1.4	④
共創政策	協働によるまちづくり (896)	42.3	46.4	▲ 4.1	55
	必要な行政情報の発信 (912)	63.1	63.7	▲ 0.6	19
	変化やニーズに対応した行政運営 (812)	29.5	33.9	▲ 4.4	58
	公共施設の老朽化に対する取組 (809)	36.5	39.7	▲ 3.2	45
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携 (796)	24.0	26.9	▲ 2.9	44
	国内友好都市との交流 (795)	27.9	31.9	▲ 4.0	54
共創政策 平均値		37.2	40.4	▲ 3.2	①
平均値		38.5	41.0	▲ 2.5	—

(※1) 「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

イ 重要度の比較（図表 16）

前年度調査と比較すると、77 項目中 40 項目において、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要である」の合計）が上昇し、4 項目が横ばい、33 項目が低下した。

（ア）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した主な項目

- ① 創業支援や中小企業支援の充実（+4.1 ポイント）
- ① 企業誘致の推進（+4.1 ポイント）
- ③ 協働によるまちづくり（+3.7 ポイント）
- ④ 先端技術産業の推進（+3.0 ポイント）
- ⑤ 中心市街地のにぎわい（+2.9 ポイント）

（イ）前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した主な項目

- ① 環境教育や環境学習の取組（▲4.8 ポイント）
- ② 青少年の健全育成の取組（▲3.9 ポイント）
- ③ 生物多様性の普及や保全（▲3.8 ポイント）
- ④ 国内友好都市との交流（▲3.4 ポイント）
- ⑤ あつぎ郷土博物館の取組（▲3.3 ポイント）
- ⑤ 就労支援と勤労者への支援の充実（▲3.3 ポイント）

図表 16 重要度（前年度との比較）1/2

基本政策	項 目	令和4年度 重要度(%)	令和3年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
安心政策	災害に備えたハード整備 (935)	92.5	92.2	0.3	34
	災害対応力の強化の取組 (946)	90.4	92.4	▲ 2.0	66
	地域防災力向上の取組 (933)	88.9	88.6	0.3	34
	消防・救急・救助体制の充実 (902)	95.8	94.9	0.9	21
	応急手当の普及 (886)	91.1	91.8	▲ 0.7	51
	火災予防の取組 (890)	89.8	89.7	0.1	40
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり (929)	90.9	89.2	1.7	11
	交通安全の取組 (945)	90.0	89.2	0.8	24
	防犯の取組 (941)	92.9	91.9	1.0	18
	安心政策 平均値	91.4	91.1	0.3	⑥
輝き政策	地域福祉活動の推進 (889)	89.4	90.3	▲ 0.9	57
	高齢者、障がい者の就労・生きがいをづくりに対する支援 (879)	88.3	89.0	▲ 0.7	51
	高齢者福祉施設の整備などの充実 (868)	89.3	88.3	1.0	18
	高齢者に対する支援の充実 (870)	88.6	88.1	0.5	31
	障がい者に対する支援の充実 (844)	88.9	87.3	1.6	13
	包括的な支援体制の充実 (859)	89.1	88.9	0.2	36
	子育てサービスの充実 (763)	90.8	90.2	0.6	28
	保育と幼児教育の充実 (742)	90.2	89.0	1.2	16
	親と子の健康づくりの取組 (734)	87.9	88.5	▲ 0.6	48
	休日・夜間医療体制の充実 (927)	92.6	92.2	0.4	32
	市立病院の救急医療体制の充実 (921)	91.2	91.4	▲ 0.2	45
	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実 (910)	86.9	86.9	0.0	41
	健康づくりの取組 (956)	84.3	85.5	▲ 1.2	59
	介護予防と認知症に対する取組 (922)	84.5	86.5	▲ 2.0	66
	互いの違いを尊重できるまちづくり (893)	74.5	73.8	0.7	26
	困りごとに対する相談・支援体制の充実 (897)	81.5	83.1	▲ 1.6	62
	平和についての啓発の推進 (880)	72.9	72.9	0.0	41
	輝き政策 平均値	86.5	86.6	▲ 0.1	⑤
成長政策	子どもたちが自ら課題に取り組む (720)	86.8	87.5	▲ 0.7	51
	教育支援体制の充実 (717)	87.1	85.4	1.7	11
	安全な教育環境の整備 (723)	87.7	87.1	0.6	28
	子どもたちが安心して共に学べる取組 (699)	83.8	84.4	▲ 0.6	48
	社会教育の取組 (762)	76.5	76.3	0.2	36
	家庭・地域・学校の協働の推進 (755)	76.5	77.1	▲ 0.6	48
	生涯学習活動の支援や環境の整備 (778)	76.7	79.2	▲ 2.5	68
	青少年の健全育成の取組 (754)	72.0	75.9	▲ 3.9	76
	文化芸術に親しむ機会の提供 (910)	61.4	61.2	0.2	36
	郷土文化の継承と発展の取組 (902)	58.9	59.6	▲ 0.7	51
	あつぎ郷土博物館の取組 (866)	51.8	55.1	▲ 3.3	72
	運動・スポーツ活動の機会提供 (920)	75.4	72.8	2.6	7
	競技力を向上するための取組 (890)	62.9	62.0	0.9	21
	スポーツ施設の充実 (917)	71.2	71.2	0.0	41
	成長政策 平均値	73.5	73.9	▲ 0.4	③

図表 16 重要度（前年度との比較）2/2

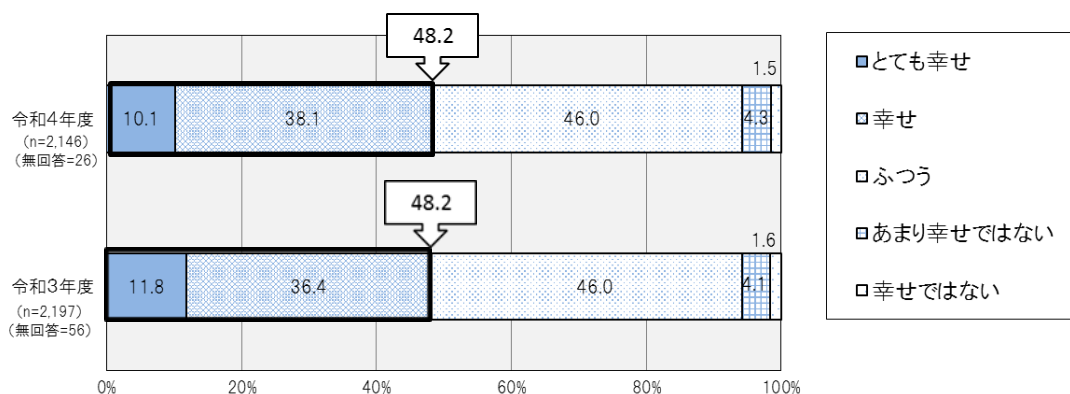
基本政策	項 目	令和４年度 重要度（％）	令和３年度 重要度（％）	前年度比較	比較順位 ※１	
発展政策	日常生活に必要な施設が身近にある	(934)	93. 7	93. 7	0. 0	41
	安心・安全に通行できる道路環境	(926)	94. 8	95. 1	▲ 0. 3	46
	日常生活における移動がスムーズ	(928)	93. 3	94. 0	▲ 0. 7	51
	住環境の整備の取組	(840)	84. 0	81. 3	2. 7	6
	中心市街地の整備	(893)	85. 7	84. 4	1. 3	15
	中心市街地のにぎわい	(890)	81. 5	78. 6	2. 9	5
	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用	(882)	75. 6	78. 6	▲ 3. 0	71
	景観が守られている	(924)	79. 3	81. 1	▲ 1. 8	64
	新たな産業拠点の創出	(860)	73. 3	74. 8	▲ 1. 5	61
	市内に利用したい店舗がある	(909)	85. 7	84. 7	1. 0	18
	創業支援や中小企業支援の充実	(756)	78. 3	74. 2	4. 1	1
	企業誘致の推進	(766)	77. 3	73. 2	4. 1	1
	先端技術産業の推進	(753)	67. 3	64. 3	3. 0	4
	就労支援と勤労者への支援の充実	(854)	81. 1	84. 4	▲ 3. 3	72
	広域の観光に対する取組	(916)	71. 7	69. 1	2. 6	7
	観光資源の活性化	(915)	73. 2	71. 2	2. 0	10
	観光情報の発信の充実	(914)	70. 2	71. 6	▲ 1. 4	60
	本市の魅力発信	(873)	79. 5	78. 7	0. 8	24
	定住促進の取組	(777)	72. 7	70. 5	2. 2	9
	農地有効利用の取組	(781)	67. 3	66. 6	0. 7	26
	地産地消の推進	(846)	73. 3	73. 6	▲ 0. 3	46
発展政策 平均値		79. 0	78. 3	0. 7	④	
潤い政策	環境教育や環境学習の取組	(842)	75. 5	80. 3	▲ 4. 8	77
	再生可能エネルギーの普及	(868)	79. 5	81. 3	▲ 1. 8	64
	省エネの取組	(879)	77. 1	79. 6	▲ 2. 5	68
	ごみの減量化、資源化の推進	(918)	90. 2	90. 0	0. 2	36
	生物多様性の普及や保全	(829)	69. 1	72. 9	▲ 3. 8	75
	里地里山の保全や活用	(835)	73. 7	75. 4	▲ 1. 7	63
	山林の再生の推進	(826)	75. 2	77. 8	▲ 2. 6	70
	緑豊かな生活環境	(928)	90. 0	88. 5	1. 5	14
	清潔で快適な生活環境	(921)	89. 9	89. 5	0. 4	32
	親しみやすい水辺空間	(882)	76. 0	75. 1	0. 9	21
潤い政策 平均値		79. 6	81. 0	▲ 1. 4	②	
共創政策	協働によるまちづくり	(847)	79. 1	75. 4	3. 7	3
	必要な行政情報の発信	(846)	85. 0	83. 8	1. 2	16
	変化やニーズに対応した行政運営	(779)	85. 3	86. 1	▲ 0. 8	56
	公共施設の老朽化に対する取組	(785)	82. 6	82. 0	0. 6	28
	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携	(829)	74. 6	75. 6	▲ 1. 0	58
	国内友好都市との交流	(813)	57. 5	60. 9	▲ 3. 4	74
共創政策 平均値		77. 4	77. 3	0. 1	①	
平均値		81. 1	81. 1	0. 0	－	

（※1）「比較順位」は、「前年度比較」の大きい順に第1位～第77位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

(6) 幸福度 (A : 問 15、B : 問 18、図表 17)

- ・幸福度については、「とても幸せ」(10.1%)、「幸せ」(38.1%) の合計が 48.2% という結果となり、前年度調査の同率となった。
- ・「あまり幸せではない」(4.3%)、「幸せではない」(1.5%) の合計が 5.8% という結果となり、前年度調査の 5.7% と比較して、0.1 ポイント増加した。
- ・各調査票の属性別集計 (クロス集計) は次ページのとおり。

図表 17 幸福度 (調査票 A、B を合計して算出)



以降掲載するクロス集計において、以下の通り属性別の最大値、最小値を示す。

■ ・・・ 橙色の網掛け：属性別の最大値

■ ・・・ 水色の網掛け：属性別の最小値

(回答が「はい」「いいえ」のみの設問については、上記の限りではない。)

【クロス集計】

		n	とても 幸せ	幸 せ	ふ つ う	あ ま り 幸 せ で は な い	幸 せ で は な い
調 査 票 A	全体	1,080	9.6	40.7	43.3	4.6	1.7
	性別						
	男性	464	8.2	38.6	45.5	5.4	2.4
	女性	542	11.3	42.8	41.3	3.7	0.9
	年齢別						
	10代	9	22.2	44.4	33.3	0.0	0.0
	20代	70	10.0	45.7	42.9	1.4	0.0
	30代	111	9.9	48.6	34.2	7.2	0.0
	40代	166	12.0	38.0	42.2	5.4	2.4
	50代	199	8.5	37.2	43.2	6.5	4.5
	60代	176	7.4	39.8	47.2	4.5	1.1
	70代	228	10.1	43.0	42.1	3.9	0.9
	80代以上	117	9.4	38.5	49.6	1.7	0.9
	世帯構成別						
	夫婦	347	10.1	40.3	44.7	4.3	0.6
	親子（親との二世帯）	140	10.0	38.6	45.0	4.3	2.1
	親子（子との二世帯）	241	12.9	44.0	38.2	2.9	2.1
	親子孫（三世帯）	47	10.6	42.6	42.6	2.1	2.1
	一人暮らし	249	6.4	41.0	45.0	5.6	2.0
	その他	42	7.1	35.7	38.1	14.3	4.8
	居住年数別						
	20年以上（転入なし）	249	12.4	39.0	43.0	4.8	0.8
	20年以上（転入あり）	493	8.3	42.2	44.4	4.3	0.8
	10～19年（転入なし）	22	18.2	27.3	45.5	4.5	4.5
	10～19年（転入あり）	128	8.6	44.5	36.7	4.7	5.5
	5～9年	76	11.8	32.9	46.1	6.6	2.6
	3～4年	44	9.1	45.5	40.9	4.5	0.0
	2年以下	55	7.3	45.5	41.8	1.8	3.6
	居住地区別						
	厚木北	112	6.3	52.7	37.5	2.7	0.9
	厚木南	59	11.9	37.3	47.5	3.4	0.0
	依知北	76	1.3	27.6	56.6	6.6	7.9
	依知南	56	14.3	19.6	53.6	10.7	1.8
	睦合北	43	4.7	48.8	39.5	7.0	0.0
	睦合南	107	8.4	53.3	37.4	0.9	0.0
	睦合西	43	16.3	39.5	41.9	2.3	0.0
	荻野	121	9.1	38.8	43.8	5.8	2.5
	小鮎	65	13.8	36.9	40.0	6.2	3.1
	南毛利	177	12.4	41.8	40.1	4.5	1.1
	南毛利南	51	9.8	41.2	43.1	5.9	0.0
	玉川	17	5.9	29.4	58.8	5.9	0.0
	相川	66	16.7	31.8	43.9	4.5	3.0
	緑ヶ丘	36	5.6	52.8	41.7	0.0	0.0
	森の里	34	5.9	55.9	35.3	2.9	0.0
調 査 票 B	全体	1,066	10.5	35.4	48.7	4.0	1.4
	性別						
	男性	447	8.1	36.2	50.8	3.1	1.8
	女性	546	12.6	35.0	46.7	4.8	0.9
	年齢別						
	10代	8	25.0	12.5	62.5	0.0	0.0
	20代	66	13.6	39.4	47.0	0.0	0.0
	30代	114	14.0	38.6	42.1	4.4	0.9
	40代	143	7.0	35.0	51.7	3.5	2.8
	50代	184	12.0	34.8	42.9	7.6	2.7
	60代	179	12.8	35.2	46.4	3.9	1.7
	70代	245	6.9	36.3	53.1	3.3	0.4
	80代以上	117	10.3	31.6	54.7	3.4	0.0
	世帯構成別						
	夫婦	328	10.7	39.0	46.0	3.7	0.6
	親子（親との二世帯）	150	12.7	27.3	53.3	5.3	1.3
	親子（子との二世帯）	245	14.7	36.3	44.5	3.3	1.2
	親子孫（三世帯）	52	7.7	44.2	44.2	1.9	1.9
	一人暮らし	233	6.4	30.9	55.4	4.7	2.6
	その他	40	2.5	42.5	47.5	7.5	0.0
	居住年数別						
	20年以上（転入なし）	269	12.6	34.9	46.8	4.1	1.5
	20年以上（転入あり）	476	10.3	35.9	49.2	4.0	0.6
	10～19年（転入なし）	18	16.7	27.8	44.4	0.0	11.1
	10～19年（転入あり）	125	9.6	35.2	49.6	2.4	3.2
	5～9年	71	9.9	35.2	52.1	1.4	1.4
	3～4年	44	2.3	34.1	50.0	11.4	2.3
	2年以下	48	8.3	39.6	45.8	6.3	0.0
	居住地区別						
	厚木北	136	7.4	39.7	50.7	1.5	0.7
	厚木南	56	5.4	48.2	46.4	0.0	0.0
	依知北	68	10.3	30.9	50.0	5.9	2.9
	依知南	66	7.6	22.7	66.7	3.0	0.0
	睦合北	41	14.6	29.3	53.7	2.4	0.0
	睦合南	87	10.3	43.7	40.2	4.6	1.1
	睦合西	42	11.9	19.0	61.9	4.8	2.4
	荻野	109	6.4	40.4	44.0	5.5	3.7
	小鮎	74	9.5	33.8	51.4	4.1	1.4
	南毛利	172	14.5	33.1	48.3	2.9	1.2
	南毛利南	64	9.4	34.4	51.6	4.7	0.0
	玉川	15	26.7	46.7	20.0	6.7	0.0
	相川	63	12.7	27.0	52.4	4.8	3.2
	緑ヶ丘	22	4.5	45.5	31.8	18.2	0.0
	森の里	32	21.9	40.6	37.5	0.0	0.0

2-3 行動変容（市の施策による市民の行動の変化）

（1）基本政策別の傾向（図表 18）

ア 行動変容の実績値が高い政策

- ① 潤い政策（平均値 82.1%）
- ② 安心政策（平均値 75.5%）
- ③ 輝き政策（平均値 74.7%）

イ 行動変容の実績値が低い政策

- ① 成長政策（平均値 39.7%）
- ② 共創政策（平均値 59.4%）
- ③ 発展政策（平均値 65.7%）

（2）27 項目別の傾向（図表 18）

ア 行動変容の実績値が高い項目

- ① 資源の分別を意識している（96.7%）
- ② 健康増進のために取り組んでいることがある（91.5%）
- ③ 防犯等の対策について心掛けていることがある（89.6%）
- ④ 災害に備えていることがある（89.0%）
- ⑤ 主に利用する店舗が市内にあると回答した（86.3%）

イ 行動変容の実績値が低い項目

- ① 市内で文化芸術に親しんでいる（19.4%）
- ② 図書館を利用している（24.3%）
- ③ 運動やスポーツを週 3 回以上行っている（29.3%）
- ④ 公民館を利用している（31.8%）
- ⑤ 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（32.0%）

（3）前年度調査との比較（図表 18）

ア 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が上昇した主な項目

- ① 市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（+9.9 ポイント）
- ② 地域や学校の行事に参加又は協力している（+3.5 ポイント）
- ③ 生涯学習活動を行っている（+3.4 ポイント）
- ④ 自治会やボランティア・NPO 等の活動に参加している（+3.3 ポイント）
- ⑤ 市内で文化芸術に親しんでいる（+3.1 ポイント）

イ 前年度調査と比較し、行動変容の実績値が低下した主な項目

- ① 厚木の郷土文化に興味がある（▲4.5 ポイント）
- ② 自転車の安全のために心掛けていることがある（▲3.5 ポイント）
- ③ 必要な行政情報を入手できている（▲2.9 ポイント）
- ④ 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（▲2.4 ポイント）
- ⑤ 子育てに困ったときに、気軽に相談できる相手がいる（▲2.3 ポイント）

図表 18 行動変容（基本政策別・項目別一覧表）

(単位：％)

基本政策	項目名 (～市民の割合)	n	令和4年度目標値	令和4年度実績値	実績値順位	令和3年度実績値	前年度比較	比較順位
				(A)		(B)	(A-B)	
安心政策	災害に備えていることがある（A：問2）	(1,068)	87.5	89.0	4	89.9	▲ 0.9	20
	AEDや心臓マッサージの方法を知っている（B：問2）	(1,043)	63.1	62.2	15	61.9	0.3	15
	消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている（B：問3）	(1,052)	80.3	79.5	8	79.4	0.1	17
	自転車の安全のために心掛けていることがある（A：問3）	(893)	57.2	57.3	17	60.8	▲ 3.5	26
	防犯等の対策について心掛けていることがある（A：問4）	(1,065)	92.0	89.6	3	89.5	0.1	17
安心政策 平均値			－	75.5	②	76.3	▲ 0.8	⑥
輝き政策	地域のひととの関わりがあると思う（B：問4）	(1,054)	57.0	57.3	17	55.2	2.1	9
	生きがいを持って生活を送っている（B：問5）	(1,028)	76.0	76.0	12	75.2	0.8	11
	子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる（B：問6）	(650)	56.3	60.5	16	62.8	▲ 2.3	23
	健康増進のために取り組んでいることがある（A：問5）	(1,043)	91.5	91.5	2	92.8	▲ 1.3	22
	健康診断やがん検診、人間ドックを受けた（A：問6）	(1,038)	82.0	81.3	7	80.3	1.0	10
輝き政策 平均値			－	81.9	6	79.4	2.5	6
輝き政策 平均値			－	74.7	③	74.3	0.4	③
成長政策	子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う（B：問7）	(685)	63.0	67.4	14	69.8	▲ 2.4	24
	公民館を利用している（B：問8）	(1,015)	29.6	31.8	24	29.4	2.4	7
	地域や学校の行事に参加又は協力している（B：問9）	(1,005)	36.0	38.7	22	35.2	3.5	2
	生涯学習活動を行っている（B：問10）	(964)	43.0	54.1	19	50.7	3.4	3
	図書館を利用している（B：問11）	(989)	24.0	24.3	26	23.7	0.6	12
	市内で文化芸術に親しんでいる（A：問8）	(1,035)	20.0	19.4	27	16.4	3.0	5
	厚木の郷土文化に興味がある（A：問9）	(1,023)	51.0	52.5	20	57.0	▲ 4.5	27
	運動やスポーツを週3回以上行っている（A：問10）	(1,041)	36.0	29.3	25	27.1	2.2	8
成長政策 平均値			－	39.7	⑥	38.7	1.0	②
発展政策	主に利用する店舗が市内にあると回答した（B：問12）	(906)	86.3	86.3	5	86.7	▲ 0.4	19
	市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした（A：問11）	(1,042)	32.0	32.0	23	22.1	9.9	1
	地元の農産物を購入した（A：問12）	(1,047)	80.0	78.8	9	78.2	0.6	12
発展政策 平均値			－	65.7	④	62.3	3.4	①
潤い政策	地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある（A：問13）	(1,019)	80.0	78.8	9	78.6	0.2	16
	ごみの減量を意識している（B：問13）	(1,007)	73.0	70.9	13	70.5	0.4	14
	資源の分別を意識している（B：問14）	(1,019)	98.2	96.7	1	97.8	▲ 1.1	21
潤い政策 平均値			－	82.1	①	82.3	▲ 0.2	⑤
共創政策	自治会やボランティア・NPO等の活動に参加している（B：問15）	(998)	36.3	41.8	21	38.5	3.3	4
	必要な行政情報を入手できている（B：問16）	(929)	73.5	77.1	11	80.0	▲ 2.9	25
共創政策 平均値			－	59.4	⑤	59.2	0.2	④
平均値			－	63.2	－	62.6	0.6	－

(※1) Aは調査票Aの設問を、Bは調査票Bの設問を示す。

(※2) 網かけは、「実績値順位」または「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

2-3-1 安心政策

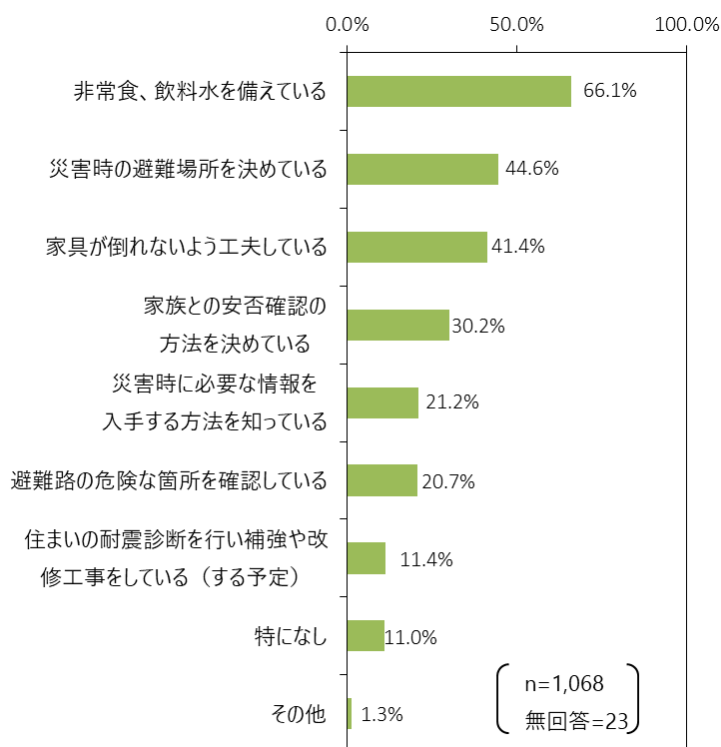
地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問2)

地震や風水害などの災害に備えていることがある市民の割合は 89.0%となっており、項目としては、その他を除くと「非常食、飲料水を備えている」が 66.1%で最も高く、「特になし」が 11.0%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「非常食、飲料水を備えている」を性別で見ると、女性(71.7%)が男性(59.9%)より 11.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代(69.6%)が最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世帯）(74.2%)が最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）(69.9%)が最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西(75.6%)が最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せ(77.9%)が最も高くなっている。

「特になし」を性別で見ると、男性(15.0%)が女性(7.9%)より 7.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代(14.5%)が最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他(17.1%)が最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年(20.0%)が最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南(21.8%)が最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	非常食、飲料水を備えている	家具が倒れないよう工夫している	住まいの耐震診断を行い補強や改修工事を行っている(する予定)	避難路の危険な箇所を確認している	災害時の避難場所を決めている	家族との安否確認の方法を決めている	災害時に必要な情報を入手する方法を知っている	その他	特になし
全体		1,068	66.1	41.4	11.4	20.7	44.6	30.2	21.2	1.3	11.0
性別	男性	461	59.9	39.7	10.6	19.7	42.3	27.5	21.9	1.7	15.0
	女性	534	71.7	42.7	12.9	21.2	46.8	32.6	20.2	0.9	7.9
年齢別	10代	9	66.7	22.2	0.0	33.3	55.6	44.4	11.1	0.0	11.1
	20代	69	60.9	31.9	2.9	14.5	37.7	34.8	21.7	2.9	14.5
	30代	111	68.5	29.7	9.0	16.2	36.0	23.4	18.0	1.8	11.7
	40代	165	67.3	38.8	11.5	21.8	36.4	27.9	20.6	1.8	10.3
	50代	196	66.8	39.3	7.1	15.3	38.8	28.6	18.9	2.0	12.2
	60代	172	64.0	47.1	13.4	25.0	48.3	29.1	22.7	0.0	12.2
	70代	224	69.6	47.3	14.3	24.1	55.4	35.7	25.4	1.3	7.6
	80代以上	114	62.3	47.4	19.3	23.7	51.8	31.6	18.4	0.0	11.4
世帯構成別	夫婦	339	70.8	45.1	13.9	23.0	48.1	35.1	20.9	0.0	8.6
	親子(親との二世帯)	137	59.1	32.1	7.3	10.2	34.3	27.7	19.0	2.9	15.3
	親子(子との二世帯)	240	74.2	45.8	13.3	21.7	47.9	33.3	22.9	1.7	7.1
	親子孫(三世帯)	46	71.7	45.7	26.1	23.9	65.2	28.3	30.4	0.0	2.2
	一人暮らし	246	56.9	37.4	6.1	21.1	39.0	23.2	19.1	1.6	16.7
	その他	41	65.9	34.1	12.2	24.4	41.5	29.3	24.4	2.4	17.1
居住年数別	20年以上(転入なし)	247	65.6	45.3	16.6	24.7	47.8	31.2	25.9	0.4	10.5
	20年以上(転入あり)	485	69.9	47.0	12.2	21.9	48.9	32.4	19.6	1.0	8.9
	10～19年(転入なし)	21	52.4	23.8	9.5	14.3	42.9	47.6	14.3	0.0	9.5
	10～19年(転入あり)	126	61.9	35.7	7.9	18.3	41.3	33.3	27.8	1.6	9.5
	5～9年	75	58.7	26.7	8.0	17.3	28.0	20.0	16.0	4.0	20.0
	3～4年	43	67.4	20.9	9.3	7.0	32.6	14.0	14.0	0.0	14.0
	2年以下	54	66.7	29.6	0.0	18.5	35.2	25.9	14.8	5.6	16.7
居住地区別	厚木北	111	69.4	37.8	9.0	15.3	36.0	27.9	19.8	0.9	11.7
	厚木南	56	69.6	42.9	14.3	23.2	44.6	26.8	25.0	0.0	7.1
	依知北	75	57.3	40.0	4.0	13.3	34.7	26.7	13.3	0.0	20.0
	依知南	55	67.3	29.1	10.9	21.8	40.0	29.1	23.6	1.8	21.8
	睦合北	43	60.5	37.2	16.3	14.0	37.2	20.9	18.6	2.3	14.0
	睦合南	105	65.7	49.5	15.2	22.9	48.6	39.0	19.0	1.0	6.7
	睦合西	41	75.6	39.0	14.6	34.1	43.9	24.4	14.6	0.0	9.8
	荻野	121	69.4	39.7	9.1	20.7	47.1	28.1	20.7	0.0	9.1
	小鮎	64	62.5	42.2	6.3	18.8	40.6	31.3	25.0	3.1	14.1
	南毛利	172	69.8	41.9	14.0	18.6	55.2	30.8	22.7	1.7	5.8
	南毛利南	51	68.6	58.8	15.7	35.3	52.9	43.1	37.3	2.0	5.9
	玉川	17	47.1	29.4	11.8	35.3	29.4	23.5	23.5	0.0	17.6
	相川	66	65.2	39.4	16.7	16.7	34.8	22.7	16.7	4.5	13.6
	緑ヶ丘	36	55.6	36.1	5.6	19.4	47.2	36.1	8.3	0.0	16.7
	森の里	35	68.6	42.9	5.7	28.6	57.1	37.1	31.4	0.0	5.7
幸福度別	とても幸せ	104	77.9	50.0	16.3	22.1	53.8	36.5	24.0	1.0	4.8
	幸せ	433	73.0	44.8	15.0	23.1	51.7	32.1	24.2	0.5	7.6
	ふつう	456	59.9	37.3	7.9	19.3	38.4	27.4	18.2	1.8	14.9
	あまり幸せではない	49	55.1	34.7	8.2	18.4	28.6	34.7	20.4	4.1	10.2
	幸せではない	17	35.3	35.3	0.0	0.0	17.6	11.8	11.8	5.9	29.4

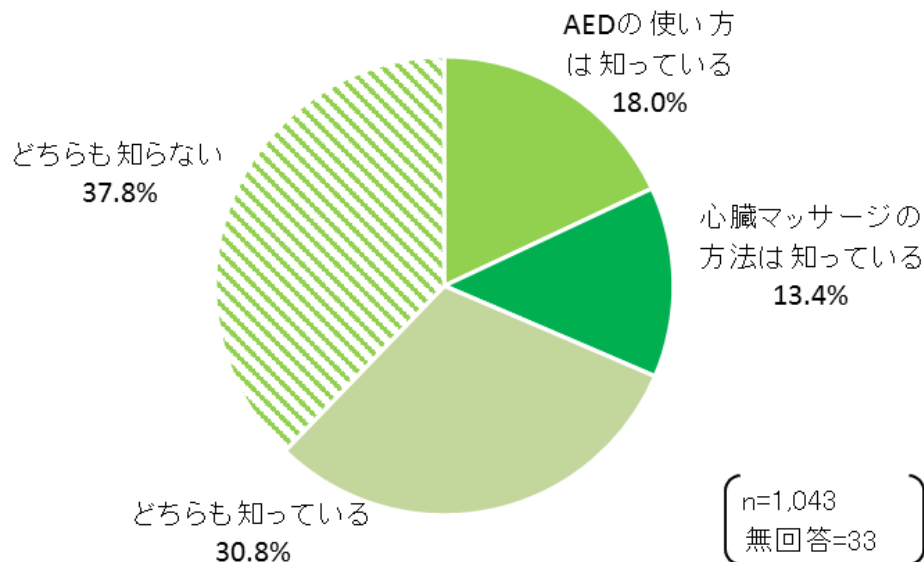
AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの 1 つに○をつけてください。(B：問 2)

AED の使い方や心臓マッサージの方法を知っている市民の割合は 62.2%となっている。項目別では「どちらも知らない」が 37.8%で最も高く、「心臓マッサージの方法は知っている」が 13.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「どちらも知らない」を性別で見ると、女性(41.1%)が男性(33.0%)より 8.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 60.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 43.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19（転入なし）が 44.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 51.2%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 46.7%で最も高くなっている。

「心臓マッサージの方法は知っている」を性別で見ると、男性(13.3%)が女性(12.7%)より 0.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 17.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が 22.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 17.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 18.2%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	A E D の 使 い 方 は 知 っ て い る	心 臓 マ ッ サ ー ジ の 方 法 は 知 っ て い る	ど ち ら も 知 っ て い る	ど ち ら も 知 ら な い
全体		1,043	18.0	13.4	30.8	37.8
性別	男性	443	19.2	13.3	34.5	33.0
	女性	528	16.9	12.7	29.4	41.1
年齢別	10代	8	25.0	0.0	62.5	12.5
	20代	66	16.7	9.1	62.1	12.1
	30代	113	23.0	11.5	38.1	27.4
	40代	142	19.7	12.7	31.7	35.9
	50代	183	19.1	12.0	33.9	35.0
	60代	178	15.7	12.4	32.0	39.9
	70代	232	18.5	17.7	22.4	41.4
	80代以上	108	10.2	14.8	14.8	60.2
世帯構成別	夫婦	318	19.8	11.9	31.1	37.1
	親子（親との二世帯）	148	16.9	9.5	30.4	43.2
	親子（子との二世帯）	242	16.9	16.1	32.2	34.7
	親子孫（三世帯）	50	18.0	22.0	30.0	30.0
	一人暮らし	224	17.4	13.4	29.9	39.3
	その他	40	12.5	15.0	35.0	37.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	264	18.2	13.6	29.9	38.3
	20年以上（転入あり）	464	15.7	14.4	26.7	43.1
	10～19年（転入なし）	18	22.2	0.0	33.3	44.4
	10～19年（転入あり）	123	17.9	10.6	35.0	36.6
	5～9年	69	26.1	13.0	33.3	27.5
	3～4年	42	26.2	9.5	47.6	16.7
	2年以下	46	19.6	17.4	54.3	8.7
居住地区別	厚木北	132	22.7	9.8	29.5	37.9
	厚木南	56	19.6	16.1	23.2	41.1
	依知北	66	25.8	18.2	21.2	34.8
	依知南	64	14.1	17.2	28.1	40.6
	睦合北	39	12.8	7.7	43.6	35.9
	睦合南	84	20.2	14.3	35.7	29.8
	睦合西	43	11.6	11.6	25.6	51.2
	荻野	105	14.3	15.2	28.6	41.9
	小鮎	73	12.3	12.3	30.1	45.2
	南毛利	168	20.2	12.5	36.9	30.4
	南毛利南	64	23.4	17.2	23.4	35.9
	玉川	16	18.8	12.5	37.5	31.3
	相川	62	16.1	16.1	30.6	37.1
	緑ヶ丘	20	15.0	5.0	40.0	40.0
	森の里	30	3.3	13.3	43.3	40.0
幸福度別	とても幸せ	111	16.2	12.6	35.1	36.0
	幸せ	366	20.2	15.3	34.2	30.3
	ふつう	504	16.9	11.9	28.0	43.3
	あまり幸せではない	40	17.5	17.5	32.5	32.5
	幸せではない	15	20.0	13.3	20.0	46.7

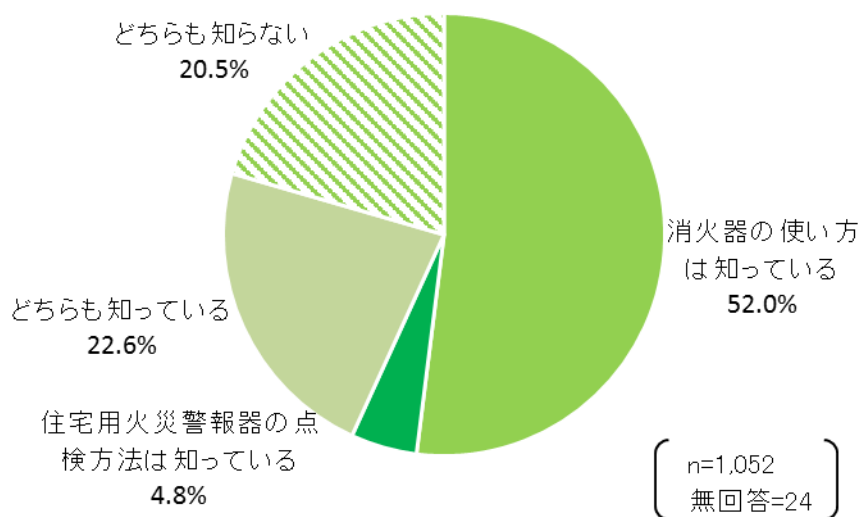
消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B：問3)

消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っている市民の割合は 79.5%となっており、項目としては「消火器の使い方は知っている」が52.0%で最も高く、「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」が4.8%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「消火器の使い方は知っている」を性別で見ると、男性(52.0%)が女性(50.8%)より 1.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60 代が 57.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 60.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 55.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が 61.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 56.3%で最も高くなっている。

「住宅用火災警報器の点検方法は知っている」を性別で見ると、女性(6.0%)が男性(4.1%)より 1.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 8.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世代）が 5.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 8.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 22.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	消火器の使い方は知っている	住宅用火災警報器の点検方法は知っている	どちらも知っている	どちらも知らない
全体		1,052	52.0	4.8	22.6	20.5
性別	男性	444	52.0	4.1	29.7	14.2
	女性	535	50.8	6.0	16.8	26.4
年齢別	10代	8	50.0	0.0	25.0	25.0
	20代	66	48.5	4.5	13.6	33.3
	30代	113	48.7	8.8	15.9	26.5
	40代	143	46.9	5.6	20.3	27.3
	50代	184	53.8	3.3	23.4	19.6
	60代	177	57.1	5.1	24.3	13.6
	70代	236	54.7	4.2	26.3	14.8
	80代以上	112	45.5	3.6	26.8	24.1
世帯構成別	夫婦	322	55.9	5.3	24.5	14.3
	親子（親との二世帯）	150	48.7	4.7	20.0	26.7
	親子（子との二世帯）	240	46.7	5.8	22.1	25.4
	親子孫（三世帯）	51	60.8	2.0	15.7	21.6
	一人暮らし	228	51.8	3.9	23.7	20.6
	その他	40	52.5	5.0	22.5	20.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	268	49.3	4.5	22.4	23.9
	20年以上（転入あり）	465	54.4	4.7	23.4	17.4
	10～19年（転入なし）	18	55.6	5.6	16.7	22.2
	10～19年（転入あり）	124	49.2	8.1	22.6	20.2
	5～9年	68	51.5	5.9	22.1	20.6
	3～4年	43	44.2	0.0	27.9	27.9
	2年以下	48	54.2	4.2	14.6	27.1
居住地区別	厚木北	132	55.3	3.0	21.2	20.5
	厚木南	55	45.5	5.5	21.8	27.3
	依知北	68	61.8	2.9	19.1	16.2
	依知南	63	61.9	4.8	14.3	19.0
	睦合北	40	60.0	5.0	22.5	12.5
	睦合南	87	55.2	4.6	26.4	13.8
	睦合西	42	50.0	2.4	26.2	21.4
	荻野	106	48.1	9.4	24.5	17.9
	小鮎	74	43.2	2.7	25.7	28.4
	南毛利	169	50.9	3.0	22.5	23.7
	南毛利南	62	58.1	11.3	11.3	19.4
	玉川	16	31.3	0.0	43.8	25.0
	相川	63	54.0	1.6	25.4	19.0
	緑ヶ丘	22	31.8	22.7	31.8	13.6
	森の里	31	41.9	0.0	25.8	32.3
幸福度別	とても幸せ	112	56.3	4.5	21.4	17.9
	幸せ	369	52.6	6.2	21.4	19.8
	ふつう	507	52.7	4.3	22.7	20.3
	あまり幸せではない	42	40.5	0.0	31.0	28.6
	幸せではない	15	33.3	6.7	26.7	33.3

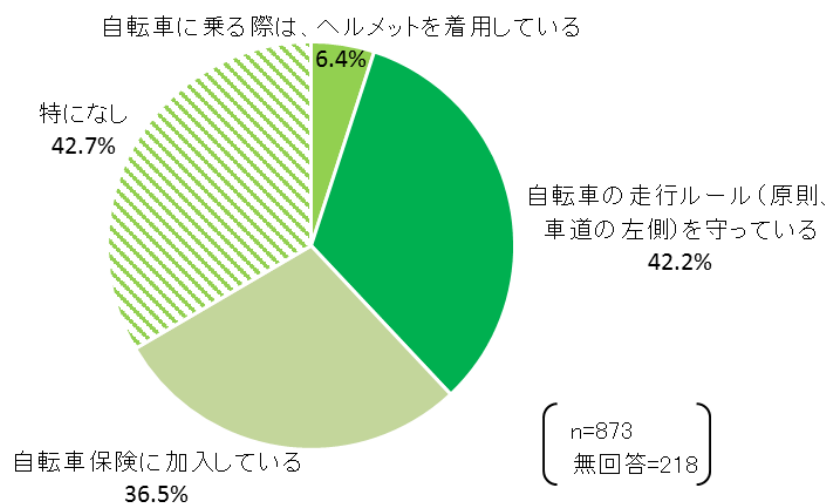
自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問3)

自転車の安全のために心掛けていることがある市民の割合は 57.3%となっており、項目としては「特になし」が 42.7%で最も高く、「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」が 6.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「特になし」を性別で見ると、男性(45.9%)が女性(39.2%)より 6.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50 代が 52.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 51.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 50.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 63.6%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 66.7%で最も高くなっている。

「自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している」を性別で見ると、女性(7.5%)が男性(5.3%)より 2.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 15.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世帯）が 12.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 11.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が 13.2%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している	自転車の走行ルール（原則、車道の左側）を守っている	自転車保険に加入している	特になし
全体		873	6.4	42.2	36.5	42.7
性別	男性	414	5.3	40.3	33.6	45.9
	女性	401	7.5	44.9	39.7	39.2
年齢別	10代	9	11.1	66.7	55.6	33.3
	20代	66	4.5	56.1	33.3	28.8
	30代	107	15.0	48.6	41.1	38.3
	40代	148	8.8	45.3	45.9	34.5
	50代	175	4.6	30.3	32.0	52.0
	60代	129	2.3	48.8	48.1	37.2
	70代	157	3.2	35.7	28.7	49.0
世帯構成別	80代以上	75	9.3	44.0	21.3	50.7
	夫婦	255	5.5	41.2	38.8	39.2
	親子（親との二世帯）	119	2.5	37.0	30.3	47.9
	親子（子との二世帯）	210	12.4	45.7	46.2	35.7
	親子孫（三世帯）	40	10.0	60.0	47.5	22.5
	一人暮らし	197	2.5	41.1	27.9	51.8
居住年数別	その他	36	8.3	41.7	30.6	50.0
	20年以上（転入なし）	205	6.3	44.4	35.1	43.4
	20年以上（転入あり）	366	4.4	40.7	37.4	42.9
	10～19年（転入なし）	18	11.1	44.4	33.3	44.4
	10～19年（転入あり）	113	8.8	46.9	41.6	33.6
	5～9年	67	9.0	38.8	31.3	50.7
	3～4年	39	10.3	41.0	41.0	43.6
居住地区別	2年以下	50	10.0	48.0	36.0	34.0
	厚木北	88	4.5	44.3	37.5	44.3
	厚木南	51	0.0	43.1	45.1	41.2
	依知北	61	8.2	36.1	26.2	54.1
	依知南	46	8.7	39.1	28.3	58.7
	睦合北	32	0.0	31.3	37.5	46.9
	睦合南	83	2.4	53.0	36.1	33.7
	睦合西	38	7.9	36.8	42.1	44.7
	荻野	92	12.0	38.0	35.9	46.7
	小鮎	53	13.2	30.2	35.8	47.2
	南毛利	147	6.8	45.6	45.6	36.7
	南毛利南	44	4.5	45.5	43.2	31.8
	玉川	11	0.0	27.3	9.1	63.6
	相川	56	7.1	48.2	23.2	41.1
	緑ヶ丘	32	6.3	53.1	40.6	25.0
幸福度別	森の里	25	8.0	44.0	32.0	40.0
	とても幸せ	89	11.2	53.9	42.7	31.5
	幸せ	341	8.2	45.7	41.1	37.2
	ふつう	375	4.3	40.0	34.1	46.7
	あまり幸せではない	43	2.3	23.3	23.3	60.5
幸せではない		18	5.6	22.2	5.6	66.7

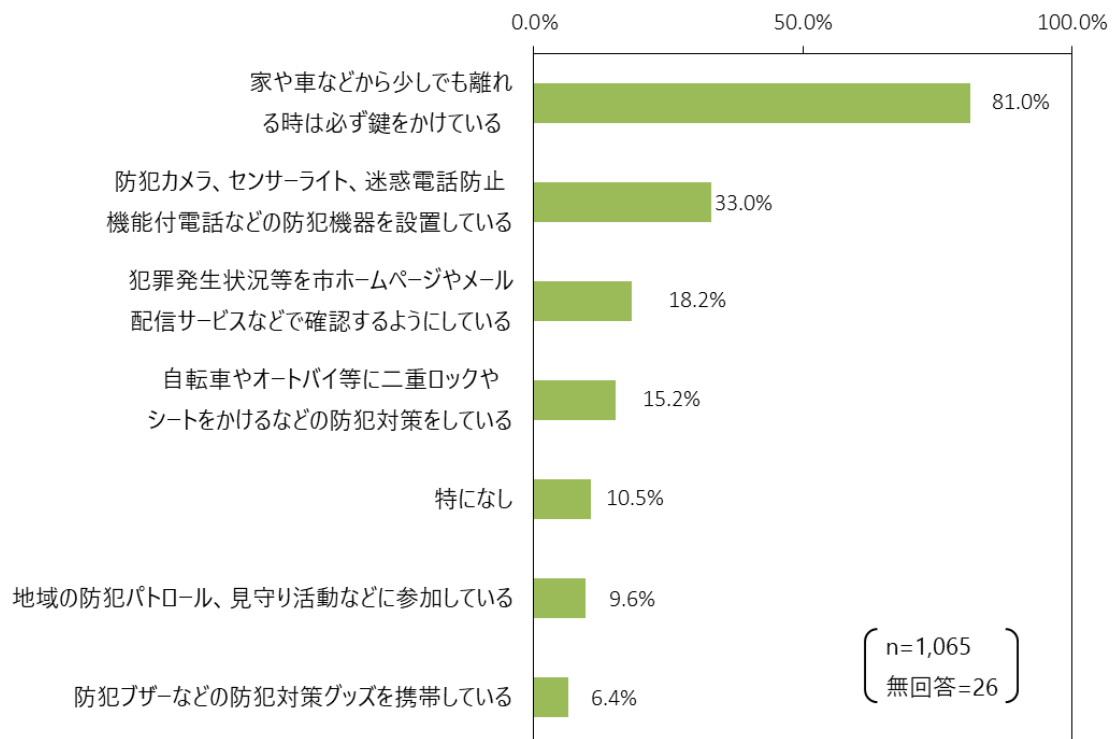
防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問4)

防犯等の対策について心掛けていることがある市民の割合は 89.6%となっており、項目としては「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」が 81.0%で最も高く、「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」が 6.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている」を性別で見ると、女性(85.5%)が男性(76.4%)より 9.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 84.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 85.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 85.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 91.4%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 84.6%で最も高くなっている。

「防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している」を性別で見ると、女性(7.4%)が男性(4.3%)より 3.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 12.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が 13.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 9.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 14.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している	防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している	犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信サビスなどで確認するようにしている	家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている	自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている	地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している	特になし
全体		1,065	6.4	33.0	18.2	81.0	15.2	9.6	10.5
性別	男性	461	4.3	30.6	14.3	76.4	16.5	10.4	12.4
	女性	530	7.4	34.7	21.9	85.5	13.8	8.3	8.5
年齢別	10代	9	0.0	22.2	11.1	77.8	0.0	0.0	22.2
	20代	68	4.4	17.6	11.8	75.0	7.4	1.5	16.2
	30代	111	9.0	18.0	15.3	82.0	16.2	4.5	12.6
	40代	164	12.2	31.1	20.7	80.5	20.1	3.7	11.6
	50代	198	4.0	38.9	23.7	78.3	15.2	6.6	12.6
	60代	169	5.9	33.7	20.1	84.0	16.0	14.8	7.1
	70代	224	5.4	38.4	16.1	81.7	13.8	12.9	8.0
	80代以上	114	4.4	37.7	12.3	84.2	12.3	12.3	8.8
世帯構成別	夫婦	343	5.5	36.2	16.6	83.1	16.6	10.2	7.0
	親子（親との二世代）	135	3.0	38.5	23.7	85.9	13.3	6.7	8.9
	親子（子との二世代）	237	11.0	34.2	23.6	79.7	17.7	11.4	12.2
	親子孫（三世代）	46	13.0	37.0	17.4	76.1	23.9	17.4	4.3
	一人暮らし	243	2.9	25.1	12.3	80.2	9.1	4.9	14.0
	その他	42	11.9	28.6	16.7	69.0	19.0	4.8	19.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	249	8.0	38.6	22.5	81.1	16.1	14.1	9.6
	20年以上（転入あり）	483	5.8	37.3	18.4	83.6	14.3	8.7	8.3
	10～19年（転入なし）	21	4.8	23.8	33.3	76.2	9.5	4.8	14.3
	10～19年（転入あり）	126	9.5	32.5	19.0	81.0	20.6	7.1	9.5
	5～9年	74	8.1	23.0	13.5	74.3	13.5	5.4	13.5
	3～4年	42	0.0	14.3	7.1	85.7	14.3	2.4	9.5
	2年以下	53	1.9	3.8	5.7	69.8	7.5	1.9	26.4
居住地区別	厚木北	110	2.7	22.7	15.5	79.1	10.0	1.8	13.6
	厚木南	58	6.9	31.0	19.0	67.2	13.8	8.6	19.0
	依知北	76	6.6	31.6	13.2	81.6	17.1	6.6	7.9
	依知南	55	3.6	36.4	20.0	78.2	23.6	5.5	16.4
	睦合北	41	7.3	39.0	19.5	80.5	9.8	14.6	12.2
	睦合南	106	2.8	25.5	21.7	80.2	17.9	8.5	12.3
	睦合西	41	12.2	24.4	17.1	85.4	17.1	7.3	7.3
	荻野	119	10.1	42.0	22.7	79.8	11.8	10.9	9.2
	小鮎	63	7.9	36.5	22.2	74.6	14.3	17.5	9.5
	南毛利	173	3.5	39.3	16.2	85.0	17.3	6.9	7.5
	南毛利南	51	9.8	33.3	23.5	86.3	29.4	19.6	2.0
	玉川	17	0.0	47.1	11.8	82.4	11.8	11.8	11.8
	相川	65	9.2	21.5	12.3	80.0	4.6	1.5	16.9
	緑ヶ丘	35	14.3	34.3	11.4	88.6	11.4	5.7	8.6
	森の里	35	8.6	37.1	20.0	91.4	5.7	22.9	2.9
幸福度別	とても幸せ	104	6.7	41.3	26.9	84.6	20.2	9.6	5.8
	幸せ	429	7.5	34.0	19.1	82.8	18.6	10.0	8.6
	ふつう	455	5.5	30.5	15.6	78.9	10.5	8.4	13.0
	あまり幸せではない 幸せではない	50 18	6.0 5.6	30.0 33.3	16.0 11.1	78.0 77.8	16.0 5.6	4.0 0.0	14.0 16.7

2-3-2 輝き政策

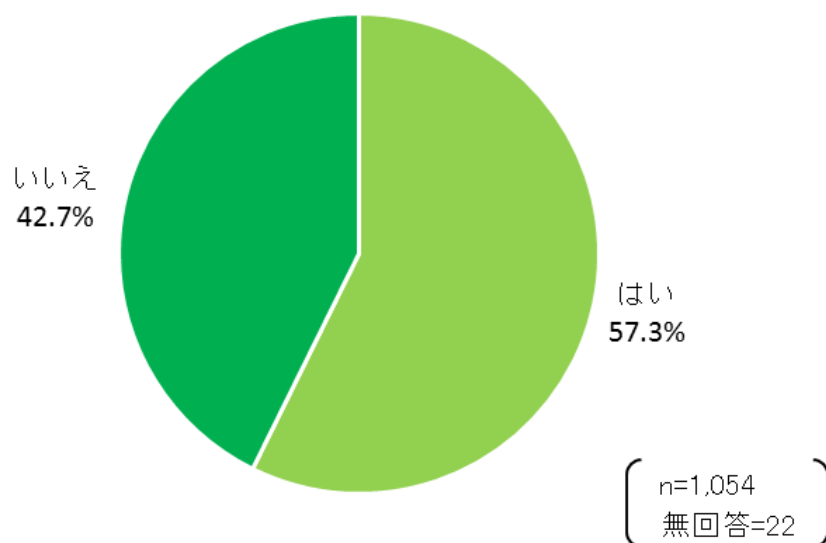
地域の人と日常生活に関わりがありますか。(B：問4)

地域の人と日常生活に関わりがあると思う市民の割合は、「はい」が 57.3%となっており、「いいえ」が 42.7%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(60.4%)が男性(54.3%)より 6.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 73.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 74.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 65.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 81.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 71.2%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(45.7%)が女性(39.6%)より 6.1 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 62.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 57.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 85.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が 56.9%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,054	57.3	42.7
性別	男性	444	54.3	45.7
	女性	538	60.4	39.6
年齢別	10代	8	50.0	50.0
	20代	66	37.9	62.1
	30代	114	37.7	62.3
	40代	142	47.9	52.1
	50代	181	55.2	44.8
	60代	176	59.1	40.9
	70代	240	69.2	30.8
	80代以上	115	73.9	26.1
世帯構成別	夫婦	320	62.8	37.2
	親子（親との二世代）	149	55.0	45.0
	親子（子との二世代）	244	60.2	39.8
	親子孫（三世代）	51	74.5	25.5
	一人暮らし	230	43.0	57.0
	その他	39	56.4	43.6
居住年数別	20年以上（転入なし）	269	60.2	39.8
	20年以上（転入あり）	469	65.7	34.3
	10～19年（転入なし）	18	44.4	55.6
	10～19年（転入あり）	123	48.8	51.2
	5～9年	67	44.8	55.2
	3～4年	44	40.9	59.1
	2年以下	47	14.9	85.1
居住地区別	厚木北	134	47.8	52.2
	厚木南	56	46.4	53.6
	依知北	68	61.8	38.2
	依知南	65	43.1	56.9
	睦合北	41	70.7	29.3
	睦合南	87	59.8	40.2
	睦合西	41	56.1	43.9
	荻野	107	57.0	43.0
	小鮎	73	63.0	37.0
	南毛利	168	58.3	41.7
	南毛利南	62	64.5	35.5
	玉川	16	81.3	18.8
	相川	63	57.1	42.9
	緑ヶ丘	22	63.6	36.4
	森の里	31	61.3	38.7
幸福度別	とても幸せ	111	71.2	28.8
	幸せ	369	63.4	36.6
	ふつう	510	50.4	49.6
	あまり幸せではない	42	61.9	38.1
	幸せではない	15	13.3	86.7

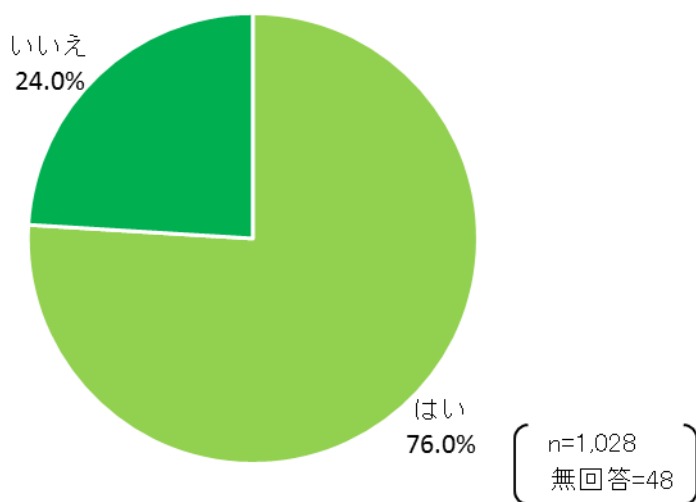
生きがいを持って生活を送っていますか。(B：問5)

生きがいを持って生活を送っている市民の割合は、「はい」が76.0%となっており、「いいえ」が24.0%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(77.5%)が男性(75.6%)より 1.9 ポイント、高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 87.5%となり、最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 82.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 88.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 87.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 95.5%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(24.4%)が女性(22.5%)より 1.9 ポイント、高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 28.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 32.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 27.3%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 33.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,028	76.0	24.0
性別	男性	427	75.6	24.4
	女性	529	77.5	22.5
年齢別	10代	8	87.5	12.5
	20代	66	81.8	18.2
	30代	114	74.6	25.4
	40代	142	71.1	28.9
	50代	177	72.9	27.1
	60代	173	72.3	27.7
	70代	229	79.5	20.5
	80代以上	106	82.1	17.9
世帯構成別	夫婦	308	80.2	19.8
	親子（親との二世代）	145	67.6	32.4
	親子（子との二世代）	237	81.0	19.0
	親子孫（三世代）	50	82.0	18.0
	一人暮らし	227	69.2	30.8
	その他	39	71.8	28.2
居住年数別	20年以上（転入なし）	262	74.8	25.2
	20年以上（転入あり）	458	77.3	22.7
	10～19年（転入なし）	18	77.8	22.2
	10～19年（転入あり）	116	73.3	26.7
	5～9年	68	73.5	26.5
	3～4年	44	72.7	27.3
	2年以下	44	88.6	11.4
居住地区別	厚木北	130	74.6	25.4
	厚木南	54	74.1	25.9
	依知北	66	74.2	25.8
	依知南	62	71.0	29.0
	睦合北	39	82.1	17.9
	睦合南	85	69.4	30.6
	睦合西	41	78.0	22.0
	荻野	105	79.0	21.0
	小鮎	70	75.7	24.3
	南毛利	165	77.6	22.4
	南毛利南	62	82.3	17.7
	玉川	16	87.5	12.5
	相川	61	68.9	31.1
	緑ヶ丘	21	66.7	33.3
	森の里	30	86.7	13.3
幸福度別	とても幸せ	111	95.5	4.5
	幸せ	364	88.7	11.3
	ふつう	491	66.8	33.2
	あまり幸せではない	41	39.0	61.0
	幸せではない	15	20.0	80.0

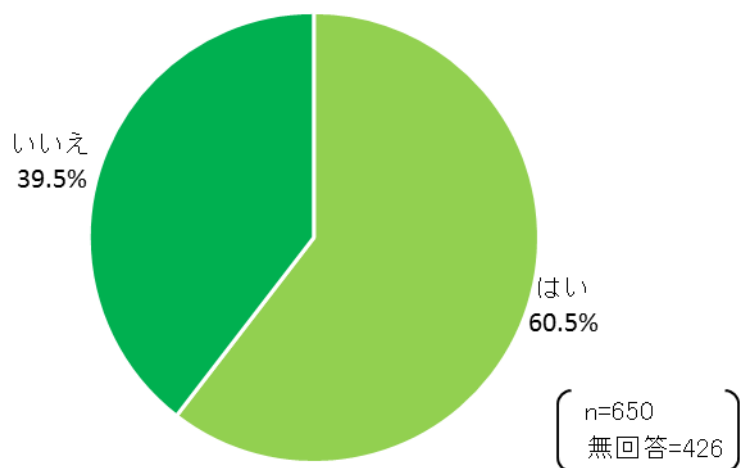
子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。(B：問6)

子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がいる市民の割合は、「はい」が60.5%となっており、「いいえ」が39.5%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(72.4%)が男性(47.5%)より 24.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 80.0%で、最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世帯）が 73.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 64.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 76.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 84.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(52.5%)が女性(27.6%)より 24.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代が 50.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 66.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年と 2 年以下が同率で 51.5%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が 51.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	はい	いいえ
全体		650	60.5	39.5
性別	男性	284	47.5	52.5
	女性	326	72.4	27.6
年齢別	10代	5	80.0	20.0
	20代	52	61.5	38.5
	30代	101	64.4	35.6
	40代	111	66.7	33.3
	50代	133	56.4	43.6
	60代	116	56.9	43.1
	70代	97	59.8	40.2
	80代以上	30	50.0	50.0
世帯構成別	夫婦	171	64.3	35.7
	親子（親との二世代）	96	60.4	39.6
	親子（子との二世代）	188	73.4	26.6
	親子孫（三世代）	41	73.2	26.8
	一人暮らし	118	33.1	66.9
	その他	25	40.0	60.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	168	61.3	38.7
	20年以上（転入あり）	255	64.3	35.7
	10～19年（転入なし）	14	57.1	42.9
	10～19年（転入あり）	82	58.5	41.5
	5～9年	55	58.2	41.8
	3～4年	33	48.5	51.5
	2年以下	33	48.5	51.5
居住地区別	厚木北	79	54.4	45.6
	厚木南	31	48.4	51.6
	依知北	40	60.0	40.0
	依知南	40	57.5	42.5
	睦合北	26	73.1	26.9
	睦合南	52	50.0	50.0
	睦合西	28	60.7	39.3
	荻野	63	68.3	31.7
	小鮎	44	70.5	29.5
	南毛利	109	58.7	41.3
	南毛利南	38	68.4	31.6
	玉川	9	55.6	44.4
	相川	48	56.3	43.8
	緑ヶ丘	13	76.9	23.1
	森の里	20	65.0	35.0
幸福度別	とても幸せ	81	84.0	16.0
	幸せ	230	69.1	30.9
	ふつう	305	50.5	49.5
	あまり幸せではない	24	50.0	50.0
	幸せではない	10	0.0	100.0

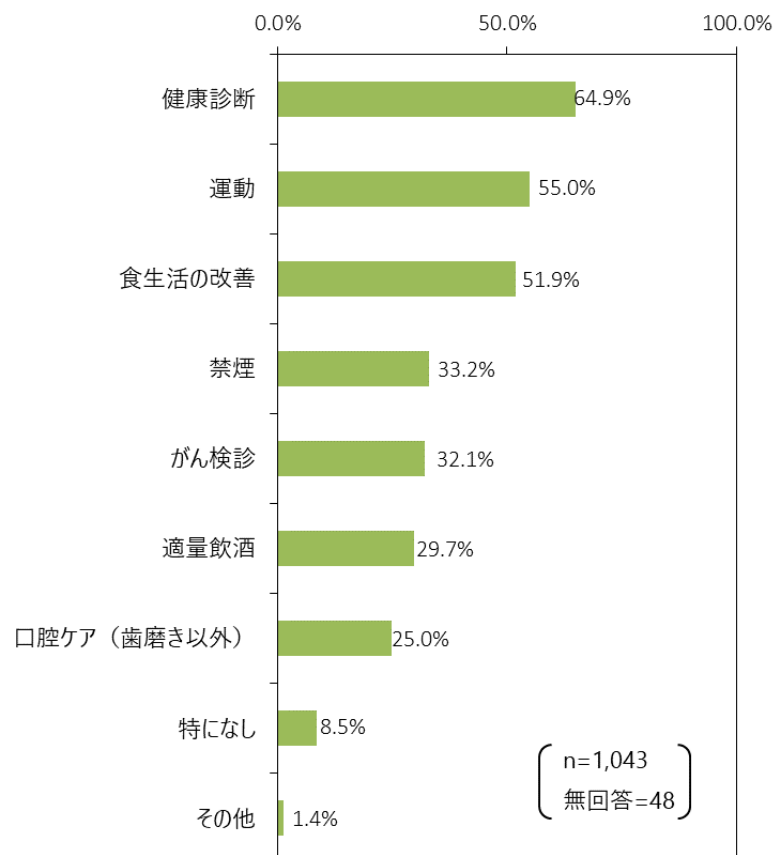
健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問5)

健康増進のために取り組んでいることがある市民の割合は 91.5%となっており、項目としては、その他を除くと「健康診断」が 64.9%で最も高く、「特になし」が 8.5%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、女性(68.2%)が男性(61.4%)より 6.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60 代が 72.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 72.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 70.4%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 75.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 73.3%で最も高くなっている。

「特になし」を性別で見ると、男性(8.4%)が女性(8.7%)より 0.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 22.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 19.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 25.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 17.1%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	食生活の改善	運動	禁煙	適量飲酒	(口腔ケア 磨き以外)	健康診断	がん検診	その他	特になし
全体		1,043	51.9	55.0	33.2	29.7	25.0	64.9	32.1	1.4	8.5
性別	男性	446	48.0	59.6	41.9	33.4	17.9	61.4	24.0	1.6	8.7
	女性	522	55.4	51.5	26.8	25.9	29.5	68.2	39.1	1.1	8.4
年齢別	10代	9	22.2	66.7	22.2	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0	22.2
	20代	69	49.3	47.8	33.3	36.2	23.2	49.3	10.1	2.9	15.9
	30代	109	45.0	45.0	29.4	36.7	22.9	56.9	22.0	1.8	13.8
	40代	164	50.0	45.7	29.9	20.1	19.5	63.4	28.7	1.2	11.6
	50代	193	58.5	52.8	22.8	23.8	26.4	68.9	30.1	1.0	8.3
	60代	168	52.4	60.1	36.3	32.7	24.4	72.6	33.9	1.2	6.5
	70代	215	54.4	68.8	44.2	34.4	30.7	67.4	44.7	1.4	1.9
	80代以上	107	49.5	53.3	37.4	31.8	24.3	65.4	41.1	1.9	9.3
世帯構成別	夫婦	331	58.9	62.5	40.5	34.7	27.2	72.8	38.1	1.8	2.7
	親子（親との二世帯）	134	48.5	49.3	29.1	25.4	16.4	59.0	24.6	1.5	11.9
	親子（子との二世帯）	235	48.9	53.6	34.0	29.8	27.2	65.1	37.4	0.9	10.2
	親子孫（三世帯）	47	38.3	46.8	31.9	34.0	19.1	57.4	27.7	2.1	19.1
	一人暮らし	237	50.2	54.4	28.3	26.2	27.0	61.2	27.0	0.8	10.5
	その他	40	55.0	37.5	20.0	30.0	17.5	57.5	20.0	0.0	10.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	243	51.0	54.7	30.5	30.5	25.9	70.4	35.0	1.2	8.6
	20年以上（転入あり）	469	53.9	57.1	35.8	30.5	25.6	68.0	36.5	2.1	5.8
	10～19年（転入なし）	20	30.0	35.0	30.0	25.0	15.0	45.0	20.0	5.0	25.0
	10～19年（転入あり）	126	49.2	61.9	36.5	34.9	26.2	59.5	28.6	0.0	9.5
	5～9年	75	57.3	50.7	30.7	24.0	16.0	53.3	21.3	0.0	14.7
	3～4年	40	52.5	42.5	30.0	22.5	30.0	67.5	25.0	0.0	10.0
	2年以下	54	50.0	50.0	24.1	29.6	24.1	50.0	18.5	1.9	13.0
居住地区別	厚木北	110	54.5	50.9	30.0	31.8	31.8	63.6	30.9	2.7	9.1
	厚木南	57	50.9	54.4	35.1	31.6	19.3	61.4	28.1	1.8	8.8
	依知北	71	46.5	43.7	29.6	19.7	22.5	64.8	22.5	0.0	15.5
	依知南	55	49.1	49.1	36.4	30.9	32.7	58.2	29.1	0.0	10.9
	睦合北	41	39.0	56.1	34.1	24.4	19.5	68.3	29.3	2.4	17.1
	睦合南	101	53.5	60.4	35.6	31.7	20.8	57.4	33.7	0.0	5.0
	睦合西	40	55.0	57.5	32.5	27.5	22.5	67.5	30.0	5.0	2.5
	荻野	118	59.3	55.1	33.1	33.1	28.0	67.8	41.5	1.7	6.8
	小鮎	60	61.7	48.3	28.3	31.7	23.3	63.3	25.0	1.7	11.7
	南毛利	171	51.5	62.0	39.2	28.7	24.6	65.5	35.1	1.2	7.6
	南毛利南	50	60.0	54.0	48.0	40.0	30.0	74.0	46.0	2.0	2.0
	玉川	16	56.3	81.3	37.5	37.5	31.3	75.0	31.3	0.0	6.3
	相川	64	40.6	59.4	28.1	21.9	20.3	71.9	28.1	0.0	4.7
	緑ヶ丘	35	34.3	37.1	22.9	31.4	20.0	65.7	28.6	5.7	11.4
	森の里	33	63.6	66.7	24.2	33.3	15.2	69.7	33.3	0.0	9.1
幸福度別	とても幸せ	101	61.4	69.3	41.6	31.7	31.7	73.3	44.6	1.0	3.0
	幸せ	423	53.7	61.5	35.7	34.3	28.8	70.4	35.0	1.2	6.9
	ふつう	450	50.2	48.7	31.6	26.2	20.2	59.8	27.8	1.8	9.8
	あまり幸せではない	45	40.0	35.6	17.8	26.7	24.4	60.0	26.7	2.2	8.9
	幸せではない	16	31.3	43.8	18.8	18.8	6.3	25.0	18.8	0.0	43.8

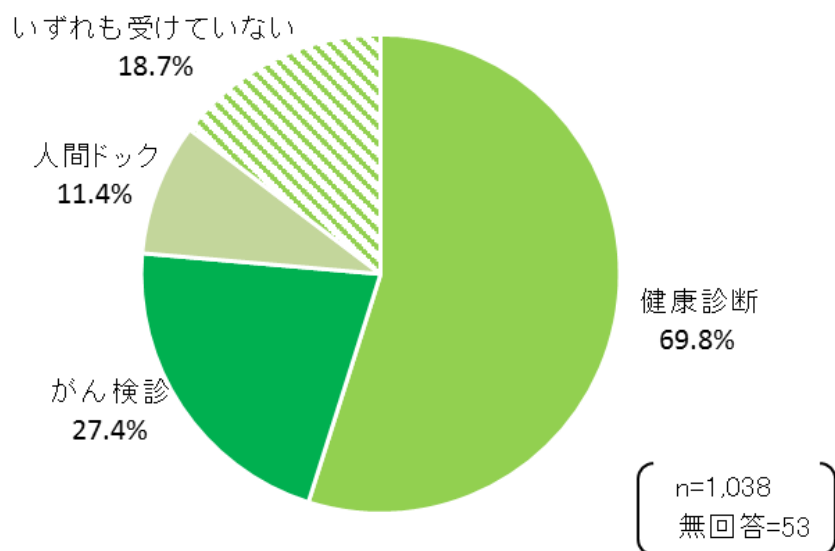
過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問6)

過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けた市民の割合は、81.3%となっており、項目としては「健康診断」が69.8%で最も高く、「人間ドック」が11.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「健康診断」を性別で見ると、男性(70.3%)が女性(69.4%)より0.9ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が79.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(三世代)が72.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が78.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、相川が82.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが72.3%で最も高くなっている。

「人間ドック」を性別で見ると、男性(15.1%)が女性(8.9%)より6.2ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50代と60代が同率で16.1%と最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との二世代)が14.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入なし)が13.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が21.2%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	健康診断	がん検診	人間ドック	いずれも受けていない
全体		1,038	69.8	27.4	11.4	18.7
性別	男性	445	70.3	19.1	15.1	17.1
	女性	519	69.4	33.7	8.9	19.7
年齢別	10代	9	55.6	0.0	0.0	44.4
	20代	69	79.7	7.2	0.0	18.8
	30代	110	67.3	18.2	10.9	21.8
	40代	165	65.5	26.1	13.9	20.6
	50代	192	70.8	26.0	16.1	13.0
	60代	168	71.4	30.4	16.1	17.3
	70代	209	67.9	34.4	9.6	19.6
	80代以上	107	72.9	37.4	4.7	20.6
世帯構成別	夫婦	325	71.1	31.1	12.6	15.4
	親子（親との二世帯）	135	71.9	19.3	5.9	20.0
	親子（子との二世帯）	236	66.1	32.2	14.8	19.5
	親子孫（三世帯）	47	72.3	29.8	10.6	19.1
	一人暮らし	236	70.3	22.9	11.4	19.9
	その他	41	68.3	17.1	4.9	24.4
居住年数別	20年以上（転入なし）	242	71.5	29.8	13.6	15.3
	20年以上（転入あり）	461	68.1	31.7	13.0	18.9
	10～19年（転入なし）	20	65.0	15.0	0.0	30.0
	10～19年（転入あり）	127	69.3	22.8	7.1	22.8
	5～9年	76	67.1	23.7	11.8	19.7
	3～4年	42	78.6	14.3	9.5	14.3
	2年以下	54	77.8	9.3	5.6	16.7
居住地区別	厚木北	108	71.3	30.6	12.0	16.7
	厚木南	57	59.6	26.3	21.1	24.6
	依知北	73	67.1	21.9	5.5	23.3
	依知南	54	66.7	20.4	7.4	25.9
	睦合北	43	74.4	25.6	4.7	18.6
	睦合南	97	74.2	24.7	9.3	16.5
	睦合西	40	62.5	20.0	12.5	25.0
	荻野	118	71.2	36.4	9.3	18.6
	小鮎	61	67.2	16.4	13.1	18.0
	南毛利	170	68.8	30.0	12.9	18.2
	南毛利南	50	70.0	34.0	20.0	8.0
	玉川	16	68.8	25.0	6.3	18.8
	相川	63	82.5	23.8	9.5	9.5
	緑ヶ丘	35	68.6	28.6	11.4	25.7
	森の里	33	69.7	33.3	21.2	12.1
幸福度別	とても幸せ	101	72.3	35.6	10.9	15.8
	幸せ	418	70.6	28.7	12.0	17.0
	ふつう	448	69.6	25.0	10.9	19.4
	あまり幸せではない	46	67.4	21.7	17.4	21.7
	幸せではない	17	52.9	17.6	0.0	41.2

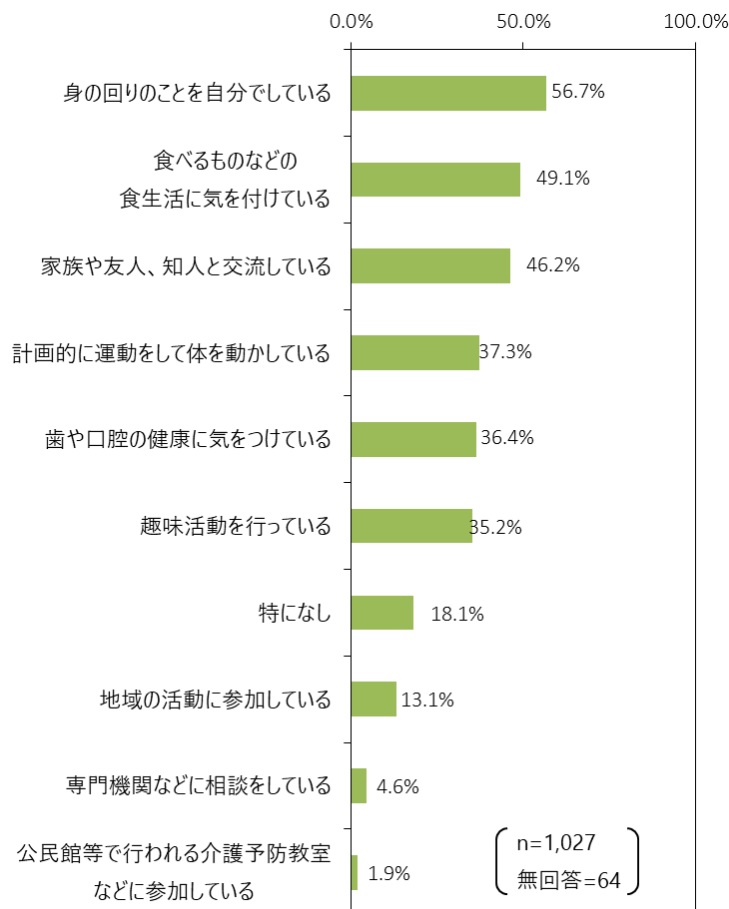
認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問7)

認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることがある市民の割合は 81.9%となっており、項目としては「身の回りのことを自分でしている」が 56.7%で最も高く、「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」が 1.9%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「身の回りのことを自分でしている」を性別で見ると、女性(61.8%)が男性(49.5%)より 12.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 73.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 63.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 62.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が 67.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 60.2%で最も高くなっている。

「公民館等で行われる介護予防教室などに参加している」を性別で見ると、女性(2.9%)が男性(0.7%)より 2.2 ポイント、高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 4.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 3.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）と 3～4 年が同率で 2.5%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 6.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	公民館等に参加している	計画的に運動をして体を動かしている	食生活に気を付けている	趣味活動を行っている	歯や口腔の健康に気をつけている	専門機関などに相談をしている	身の回りのことを自分でしている	家族や友人、知人と交流している	地域の活動に参加している	特になし
全体		1,027	1.9	37.3	49.1	35.2	36.4	4.6	56.7	46.2	13.1	18.1
性別	男性	436	0.7	38.1	42.9	33.5	28.2	5.0	49.5	33.7	13.5	22.2
	女性	518	2.9	35.7	52.7	37.1	43.6	3.9	61.8	57.1	12.4	15.1
年齢別	10代	9	0.0	33.3	22.2	44.4	22.2	0.0	33.3	44.4	0.0	33.3
	20代	66	0.0	24.2	27.3	45.5	13.6	1.5	40.9	39.4	1.5	30.3
	30代	106	0.0	21.7	38.7	28.3	26.4	0.9	37.7	31.1	6.6	31.1
	40代	159	0.0	23.9	36.5	31.4	27.7	1.3	42.8	38.4	5.7	31.4
	50代	188	1.1	33.5	43.1	31.4	36.2	3.2	46.8	40.4	6.4	19.7
	60代	168	1.2	45.2	55.4	39.9	42.3	4.2	69.0	53.6	16.1	8.9
	70代	213	4.7	52.1	66.2	38.5	47.4	7.0	72.3	56.3	25.8	8.5
	80代以上	109	4.6	46.8	60.6	33.9	44.0	13.8	73.4	56.0	22.0	8.3
世帯構成別	夫婦	325	1.5	46.2	58.2	36.3	38.8	6.8	59.7	52.6	15.7	12.0
	親子（親との二世帯）	133	1.5	24.1	37.6	33.8	31.6	2.3	40.6	33.1	6.8	27.1
	親子（子との二世帯）	231	0.9	36.4	48.1	33.8	39.4	4.8	55.8	49.4	16.0	17.3
	親子孫（三世帯）	46	2.2	30.4	37.0	37.0	28.3	4.3	54.3	45.7	19.6	28.3
	一人暮らし	233	3.4	38.6	48.5	37.8	37.3	3.4	63.5	43.3	11.6	18.5
	その他	41	0.0	19.5	36.6	26.8	22.0	2.4	48.8	41.5	2.4	29.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	240	2.5	38.3	52.9	41.3	36.7	4.2	57.1	48.8	17.9	17.5
	20年以上（転入あり）	463	2.2	42.3	53.1	35.0	41.0	6.0	62.0	51.2	14.9	12.5
	10～19年（転入なし）	20	0.0	20.0	30.0	25.0	20.0	5.0	45.0	40.0	10.0	40.0
	10～19年（転入あり）	124	0.8	35.5	46.8	33.1	33.9	3.2	49.2	34.7	8.1	25.8
	5～9年	73	1.4	28.8	39.7	28.8	21.9	2.7	47.9	37.0	11.0	23.3
	3～4年	40	2.5	25.0	40.0	27.5	45.0	2.5	50.0	52.5	5.0	20.0
	2年以下	51	0.0	27.5	31.4	35.3	21.6	2.0	45.1	31.4	2.0	35.3
居住地区別	厚木北	106	2.8	34.9	49.1	31.1	40.6	5.7	54.7	43.4	2.8	25.5
	厚木南	56	3.6	32.1	50.0	28.6	26.8	3.6	46.4	42.9	16.1	25.0
	依知北	71	1.4	25.4	36.6	29.6	29.6	4.2	50.7	42.3	7.0	19.7
	依知南	54	1.9	35.2	48.1	31.5	35.2	7.4	64.8	38.9	7.4	16.7
	睦合北	42	0.0	42.9	57.1	31.0	38.1	2.4	64.3	54.8	19.0	14.3
	睦合南	96	2.1	34.4	51.0	39.6	32.3	9.4	56.3	47.9	14.6	24.0
	睦合西	40	5.0	37.5	55.0	32.5	47.5	7.5	67.5	57.5	17.5	10.0
	荻野	118	1.7	38.1	49.2	38.1	39.0	5.1	52.5	41.5	13.6	17.8
	小鮎	59	0.0	39.0	42.4	42.4	35.6	5.1	59.3	52.5	11.9	22.0
	南毛利	168	2.4	42.3	47.6	31.0	38.7	3.0	57.1	48.2	14.3	16.1
	南毛利南	50	0.0	46.0	66.0	38.0	34.0	4.0	60.0	50.0	26.0	8.0
	玉川	16	6.3	62.5	62.5	56.3	50.0	6.3	62.5	50.0	31.3	6.3
	相川	62	0.0	41.9	38.7	40.3	35.5	1.6	59.7	43.5	12.9	16.1
	緑ヶ丘	35	0.0	20.0	54.3	37.1	20.0	0.0	51.4	42.9	17.1	14.3
	森の里	33	3.0	39.4	54.5	54.5	45.5	3.0	54.5	48.5	12.1	12.1
幸福度別	とても幸せ	98	2.0	44.9	56.1	48.0	43.9	8.2	60.2	65.3	22.4	11.2
	幸せ	414	2.7	42.8	54.3	40.6	42.3	4.3	57.2	51.4	16.4	15.9
	ふつう	445	1.3	32.4	44.3	28.8	30.1	4.0	57.1	40.7	9.7	20.4
	あまり幸せではない 幸せではない	46 16	0.0 0.0	23.9 31.3	39.1 31.3	21.7 31.3	32.6 25.0	6.5 0.0	41.3 43.8	21.7 6.3	4.3 0.0	30.4 25.0

2-3-3 成長政策

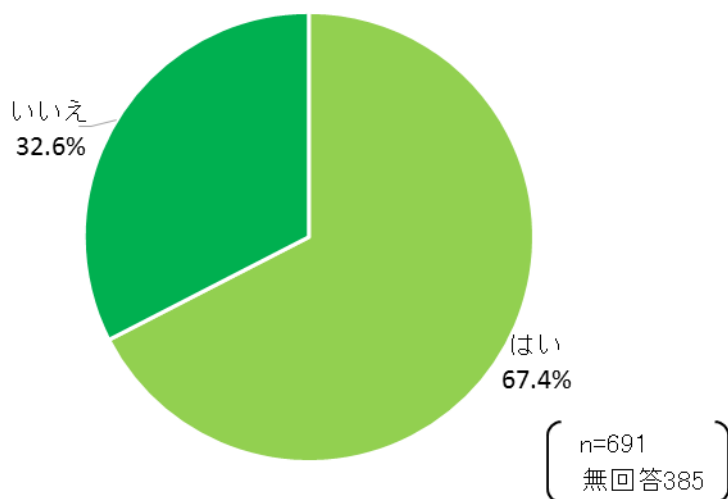
子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。(B：問7)

子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思う市民の割合は、「はい」が67.4%となっており、「いいえ」が32.6%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(75.5%)が男性(60.2%)より 15.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 80.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が 83.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 69.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 77.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 87.8%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(39.8%)が女性(24.5%)より 15.3 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60 代が 38.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしとその他が同率で 53.8%と最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 46.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 43.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	はい	いいえ
全体		691	67.4	32.6
性別	男性	304	60.2	39.8
	女性	339	75.5	24.5
年齢別	10代	5	80.0	20.0
	20代	52	63.5	36.5
	30代	99	74.7	25.3
	40代	107	74.8	25.2
	50代	131	64.9	35.1
	60代	120	61.7	38.3
	70代	117	65.8	34.2
	80代以上	54	64.8	35.2
世帯構成別	夫婦	194	66.0	34.0
	親子（親との二世代）	100	69.0	31.0
	親子（子との二世代）	188	83.0	17.0
	親子孫（三世代）	41	78.0	22.0
	一人暮らし	130	46.2	53.8
	その他	26	46.2	53.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	186	68.8	31.2
	20年以上（転入あり）	285	69.1	30.9
	10～19年（転入なし）	15	60.0	40.0
	10～19年（転入あり）	79	67.1	32.9
	5～9年	51	68.6	31.4
	3～4年	32	53.1	46.9
	2年以下	34	61.8	38.2
居住地区別	厚木北	84	64.3	35.7
	厚木南	30	66.7	33.3
	依知北	42	57.1	42.9
	依知南	41	65.9	34.1
	睦合北	31	71.0	29.0
	睦合南	55	60.0	40.0
	睦合西	29	69.0	31.0
	荻野	70	68.6	31.4
	小鮎	45	71.1	28.9
	南毛利	111	71.2	28.8
	南毛利南	46	56.5	43.5
	玉川	12	75.0	25.0
	相川	47	76.6	23.4
	緑ヶ丘	15	73.3	26.7
	森の里	22	77.3	22.7
幸福度別	とても幸せ	82	87.8	12.2
	幸せ	249	74.3	25.7
	ふつう	319	58.9	41.1
	あまり幸せではない	28	60.7	39.3
	幸せではない	10	20.0	80.0

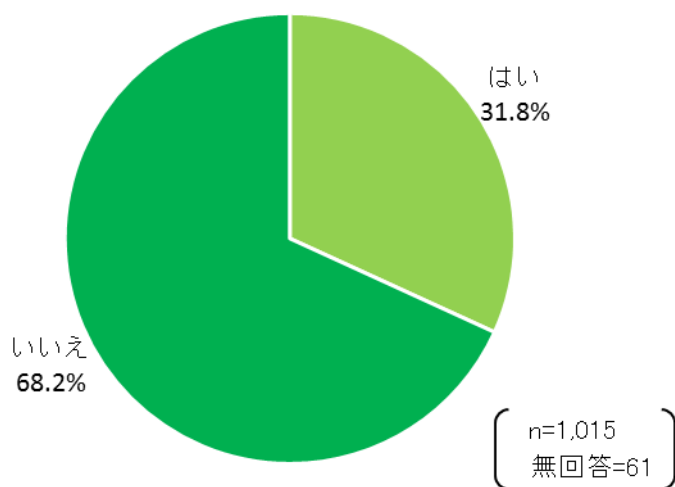
過去１年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。(B：問８)

過去１年間に、行事や貸館で公民館を利用した市民の割合は、「はい」が31.8%となっており、「いいえ」が68.2%と高くなっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(34.3%)が男性(29.4%)より 4.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 49.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 37.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 38.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 46.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 48.6%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(70.6%)が女性(65.7%)より 4.9 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 83.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 78.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 91.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 81.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,015	31.8	68.2
性別	男性	432	29.4	70.6
	女性	519	34.3	65.7
年齢別	10代	7	42.9	57.1
	20代	62	16.1	83.9
	30代	111	30.6	69.4
	40代	142	25.4	74.6
	50代	179	24.6	75.4
	60代	174	27.0	73.0
	70代	229	49.3	50.7
	80代以上	98	32.7	67.3
世帯構成別	夫婦	307	37.1	62.9
	親子（親との二世代）	145	22.1	77.9
	親子（子との二世代）	241	36.5	63.5
	親子孫（三世代）	50	34.0	66.0
	一人暮らし	216	28.2	71.8
	その他	38	21.1	78.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	260	34.2	65.8
	20年以上（転入あり）	449	36.1	63.9
	10～19年（転入なし）	18	38.9	61.1
	10～19年（転入あり）	115	24.3	75.7
	5～9年	68	29.4	70.6
	3～4年	43	16.3	83.7
	2年以下	45	8.9	91.1
居住地区別	厚木北	132	26.5	73.5
	厚木南	55	30.9	69.1
	依知北	62	32.3	67.7
	依知南	60	26.7	73.3
	睦合北	41	46.3	53.7
	睦合南	86	32.6	67.4
	睦合西	41	31.7	68.3
	荻野	102	32.4	67.6
	小鮎	72	33.3	66.7
	南毛利	159	32.7	67.3
	南毛利南	59	39.0	61.0
	玉川	14	28.6	71.4
	相川	60	30.0	70.0
	緑ヶ丘	21	19.0	81.0
	森の里	31	38.7	61.3
幸福度別	とても幸せ	109	48.6	51.4
	幸せ	359	39.6	60.4
	ふつう	487	23.0	77.0
	あまり幸せではない	39	28.2	71.8
	幸せではない	15	6.7	93.3

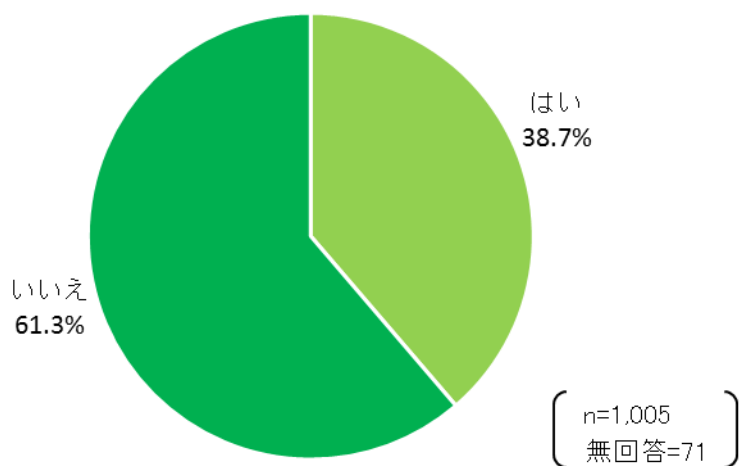
過去１年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。(B：問９)

過去１年間に、地域や学校の行事に参加又は協力した市民の割合は、「はい」が 38.7%となっており、「いいえ」が 61.3%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(41.0%)が男性(36.8%)より 4.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 47.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 61.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 46.5%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 66.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 50.9%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(63.2%)が女性(59.0%)より 4.2 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 79.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 75.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 86.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が 76.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,005	38.7	61.3
性別	男性	427	36.8	63.2
	女性	515	41.0	59.0
年齢別	10代	7	42.9	57.1
	20代	63	20.6	79.4
	30代	111	45.0	55.0
	40代	140	44.3	55.7
	50代	180	40.6	59.4
	60代	171	26.9	73.1
	70代	223	47.1	52.9
	80代以上	97	32.0	68.0
世帯構成別	夫婦	304	39.5	60.5
	親子（親との二世帯）	140	27.9	72.1
	親子（子との二世帯）	239	54.4	45.6
	親子孫（三世帯）	47	61.7	38.3
	一人暮らし	217	24.4	75.6
	その他	39	30.8	69.2
居住年数別	20年以上（転入なし）	258	42.2	57.8
	20年以上（転入あり）	441	37.6	62.4
	10～19年（転入なし）	18	38.9	61.1
	10～19年（転入あり）	114	46.5	53.5
	5～9年	68	41.2	58.8
	3～4年	43	27.9	72.1
	2年以下	45	13.3	86.7
居住地区別	厚木北	131	23.7	76.3
	厚木南	54	25.9	74.1
	依知北	63	41.3	58.7
	依知南	58	37.9	62.1
	睦合北	39	51.3	48.7
	睦合南	84	39.3	60.7
	睦合西	40	35.0	65.0
	荻野	102	41.2	58.8
	小鮎	69	44.9	55.1
	南毛利	158	34.8	65.2
	南毛利南	59	44.1	55.9
	玉川	15	66.7	33.3
	相川	61	42.6	57.4
	緑ヶ丘	21	42.9	57.1
	森の里	31	64.5	35.5
幸福度別	とても幸せ	108	50.9	49.1
	幸せ	356	44.7	55.3
	ふつう	480	32.5	67.5
	あまり幸せではない	40	35.0	65.0
	幸せではない	15	6.7	93.3

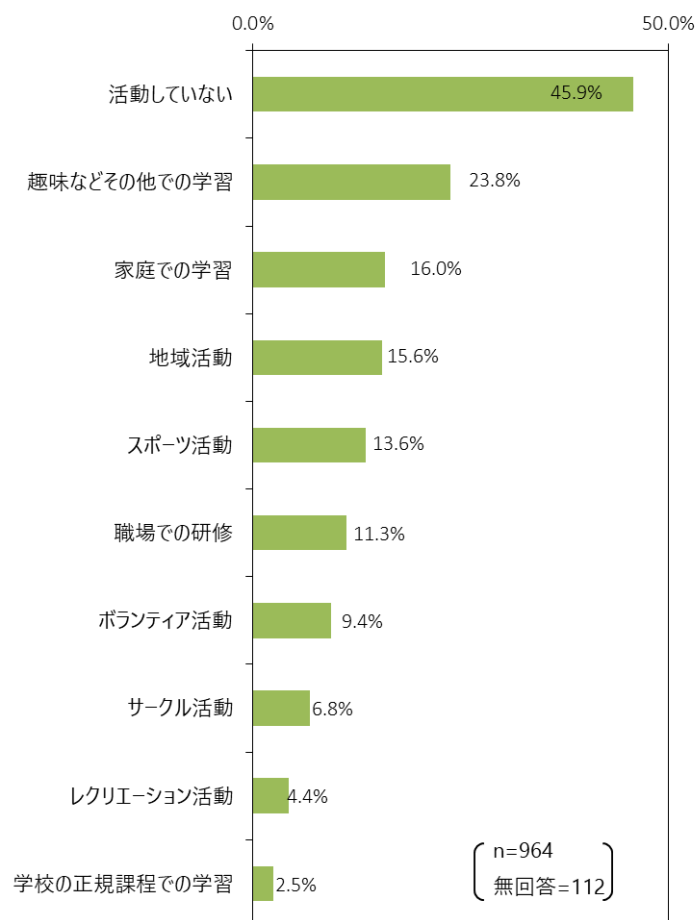
過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問10)

過去1年間に、生涯学習活動を行った市民の割合は54.1%となっている。項目別では「活動していない」が45.9%で最も高く、「学校の正規課程での学習」が2.5%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「活動していない」を性別で見ると、女性(45.7%)が男性(45.5%)より0.2ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が53.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が56.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が57.4%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合西が56.8%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが85.7%で最も高くなっている。

「学校の正規課程での学習」を性別で見ると、女性(2.6%)が男性(2.5%)より0.1ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10代が71.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が9.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が11.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が8.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	学校の 正規課程での 学習	家庭での 学習	地域活動	ボランティア 活動	職場での 研修	サークル活動	スポーツ 活動	レクリエーション 活動	趣味など その他の 学習	活動 していない
全体		964	2.5	16.0	15.6	9.4	11.3	6.8	13.6	4.4	23.8	45.9
性別	男性	402	2.5	15.2	17.9	12.7	11.2	4.0	15.9	4.7	24.9	45.5
	女性	503	2.6	17.3	13.9	7.0	12.1	9.5	11.5	4.0	23.3	45.7
年齢別	10代	7	71.4	57.1	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	57.1	0.0
	20代	62	11.3	27.4	8.1	1.6	30.6	6.5	11.3	1.6	32.3	45.2
	30代	110	6.4	20.9	9.1	2.7	19.1	4.5	9.1	4.5	27.3	47.3
	40代	136	2.2	22.1	11.8	6.6	10.3	1.5	10.3	4.4	16.9	52.9
	50代	175	1.1	14.3	16.6	8.6	20.6	4.6	17.1	4.0	20.6	47.4
	60代	162	0.0	9.9	11.1	10.5	6.2	8.0	12.3	5.6	21.6	53.1
	70代	210	0.0	12.4	21.0	15.2	3.3	11.9	15.7	3.8	27.6	39.5
	80代以上	89	0.0	12.4	28.1	12.4	0.0	7.9	15.7	6.7	24.7	38.2
世帯構成別	夫婦	289	0.3	15.2	19.4	12.8	8.3	9.7	13.1	4.5	24.9	43.3
	親子（親との二世帯）	137	9.5	16.1	4.4	3.6	11.7	3.6	9.5	2.2	20.4	56.9
	親子（子との二世帯）	224	1.3	18.3	17.9	12.1	12.5	7.1	13.8	4.9	24.1	41.1
	親子孫（三世帯）	47	2.1	14.9	31.9	6.4	14.9	2.1	25.5	12.8	8.5	46.8
	一人暮らし	214	2.8	15.0	9.3	6.5	13.6	6.5	14.5	2.8	28.5	47.2
	その他	36	0.0	13.9	27.8	8.3	11.1	2.8	11.1	8.3	19.4	52.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	246	2.8	13.0	19.1	10.2	11.4	7.3	14.6	3.7	21.1	46.7
	20年以上（転入あり）	419	0.7	15.5	16.0	10.7	9.3	8.4	12.4	4.1	24.1	44.6
	10～19年（転入なし）	18	11.1	27.8	0.0	16.7	16.7	11.1	16.7	0.0	16.7	44.4
	10～19年（転入あり）	110	1.8	16.4	15.5	6.4	12.7	5.5	14.5	5.5	21.8	48.2
	5～9年	67	4.5	20.9	11.9	6.0	10.4	3.0	17.9	9.0	28.4	43.3
	3～4年	42	9.5	19.0	4.8	4.8	14.3	2.4	9.5	0.0	35.7	47.6
	2年以下	47	6.4	19.1	8.5	4.3	25.5	0.0	10.6	6.4	27.7	57.4
居住地区別	厚木北	127	1.6	16.5	9.4	5.5	13.4	5.5	11.0	3.9	27.6	49.6
	厚木南	53	0.0	15.1	7.5	9.4	9.4	3.8	17.0	1.9	20.8	49.1
	依知北	60	1.7	16.7	23.3	10.0	10.0	11.7	16.7	3.3	25.0	45.0
	依知南	57	3.5	17.5	14.0	5.3	14.0	3.5	10.5	7.0	15.8	56.1
	睦合北	36	8.3	11.1	13.9	5.6	8.3	16.7	16.7	8.3	16.7	47.2
	睦合南	78	0.0	12.8	16.7	11.5	14.1	7.7	15.4	1.3	23.1	42.3
	睦合西	37	2.7	10.8	16.2	2.7	16.2	8.1	13.5	5.4	13.5	56.8
	荻野	96	5.2	15.6	14.6	9.4	9.4	7.3	15.6	4.2	33.3	42.7
	小鮎	70	1.4	11.4	17.1	7.1	8.6	5.7	12.9	5.7	21.4	45.7
	南毛利	154	1.3	21.4	18.8	15.6	12.3	7.8	12.3	6.5	23.4	42.9
	南毛利南	58	3.4	19.0	13.8	10.3	15.5	1.7	13.8	3.4	29.3	39.7
	玉川	16	0.0	0.0	37.5	18.8	0.0	0.0	18.8	0.0	25.0	31.3
	相川	57	1.8	14.0	19.3	8.8	8.8	1.8	10.5	1.8	12.3	56.1
	緑ヶ丘	19	5.3	21.1	10.5	0.0	10.5	21.1	5.3	0.0	26.3	47.4
	森の里	27	7.4	18.5	14.8	11.1	7.4	3.7	14.8	11.1	37.0	37.0
幸福度別	とても幸せ	103	4.9	30.1	24.3	19.4	13.6	8.7	22.3	11.7	32.0	32.0
	幸せ	347	1.2	17.3	19.3	11.0	13.5	8.1	16.1	6.1	26.5	38.9
	ふつう	456	2.9	12.3	11.0	5.9	9.2	5.5	10.1	1.3	20.4	53.7
	あまり幸せではない	38	5.3	13.2	15.8	7.9	13.2	7.9	13.2	7.9	28.9	44.7
	幸せではない	14	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7

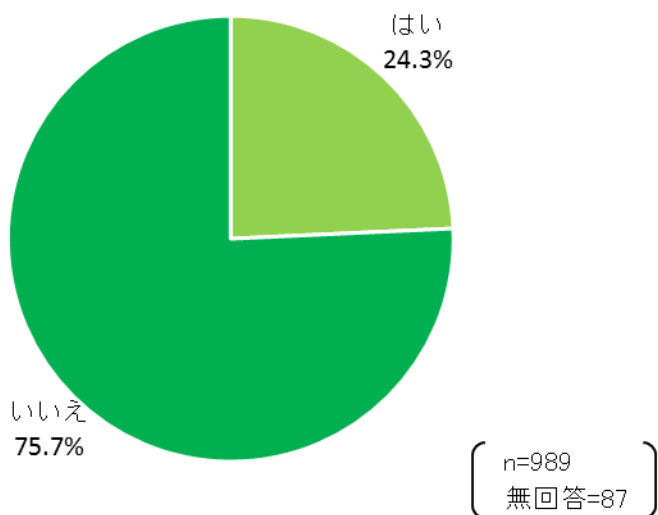
過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。(B：問11)

過去1年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用した市民の割合は、「はい」が24.3%となっており、「いいえ」が75.7%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(26.7%)が男性(22.3%)より4.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が42.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子(子との子世代)が28.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年(転入なし)が50.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が35.6%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが34.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(77.7%)が女性(73.3%)より4.4ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が86.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が91.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が81.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が93.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	はい	いいえ
全体		989	24.3	75.7
性別	男性	417	22.3	77.7
	女性	509	26.7	73.3
年齢別	10代	7	42.9	57.1
	20代	66	13.6	86.4
	30代	111	21.6	78.4
	40代	137	29.2	70.8
	50代	178	27.0	73.0
	60代	167	22.8	77.2
	70代	216	25.9	74.1
	80代以上	94	21.3	78.7
世帯構成別	夫婦	301	24.9	75.1
	親子（親との二世代）	140	22.1	77.9
	親子（子との二世代）	230	28.3	71.7
	親子孫（三世代）	47	19.1	80.9
	一人暮らし	219	25.1	74.9
	その他	35	8.6	91.4
居住年数別	20年以上（転入なし）	253	22.1	77.9
	20年以上（転入あり）	430	24.4	75.6
	10～19年（転入なし）	18	50.0	50.0
	10～19年（転入あり）	116	23.3	76.7
	5～9年	68	30.9	69.1
	3～4年	41	22.0	78.0
	2年以下	48	18.8	81.3
居住地区別	厚木北	125	25.6	74.4
	厚木南	54	29.6	70.4
	依知北	65	18.5	81.5
	依知南	63	22.2	77.8
	睦合北	39	25.6	74.4
	睦合南	78	21.8	78.2
	睦合西	41	29.3	70.7
	荻野	97	25.8	74.2
	小鮎	72	19.4	80.6
	南毛利	157	21.0	79.0
	南毛利南	59	35.6	64.4
	玉川	15	6.7	93.3
	相川	58	24.1	75.9
	緑ヶ丘	19	21.1	78.9
	森の里	26	34.6	65.4
幸福度別	とても幸せ	106	34.0	66.0
	幸せ	351	28.8	71.2
	ふつう	471	18.7	81.3
	あまり幸せではない	41	24.4	75.6
	幸せではない	14	21.4	78.6

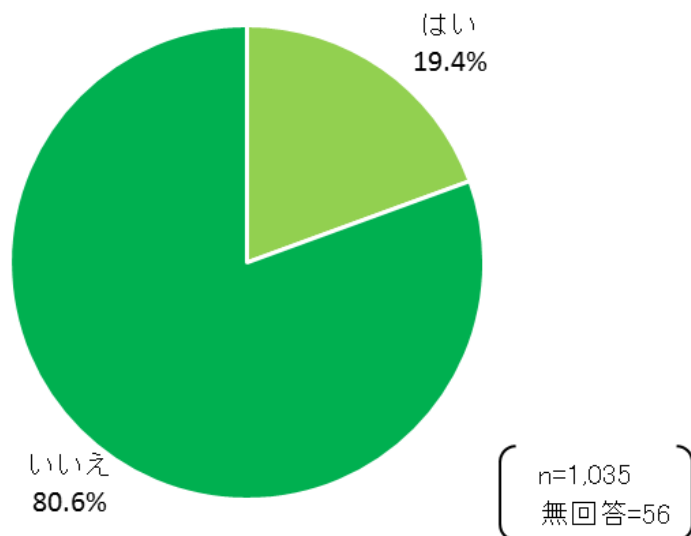
過去１年間に、市内で文化芸術に触れましたか。(A：問８)

過去１年間に、市内で文化芸術に触れた市民の割合は、「はい」が 19.4%となっており、「いいえ」が 80.6%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(22.8%)が男性(15.1%)より 7.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 25.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子との子世代）が 22.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 23.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 32.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 26.0%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(84.9%)が女性(77.2%)より 7.7 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 88.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 85.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 85.2%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が 91.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,035	19.4	80.6
性別	男性	444	15.1	84.9
	女性	518	22.8	77.2
年齢別	10代	9	11.1	88.9
	20代	69	18.8	81.2
	30代	110	15.5	84.5
	40代	163	20.2	79.8
	50代	193	11.9	88.1
	60代	169	21.9	78.1
	70代	212	25.9	74.1
	80代以上	101	19.8	80.2
世帯構成別	夫婦	328	18.9	81.1
	親子（親との二世帯）	134	17.9	82.1
	親子（子との二世帯）	233	22.3	77.7
	親子孫（三世帯）	45	22.2	77.8
	一人暮らし	236	18.2	81.8
	その他	40	15.0	85.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	239	18.4	81.6
	20年以上（転入あり）	465	20.2	79.8
	10～19年（転入なし）	20	15.0	85.0
	10～19年（転入あり）	123	22.0	78.0
	5～9年	76	17.1	82.9
	3～4年	42	23.8	76.2
	2年以下	54	14.8	85.2
居住地区別	厚木北	108	27.8	72.2
	厚木南	58	22.4	77.6
	依知北	72	9.7	90.3
	依知南	55	14.5	85.5
	睦合北	42	31.0	69.0
	睦合南	99	21.2	78.8
	睦合西	39	12.8	87.2
	荻野	116	13.8	86.2
	小鮎	60	8.3	91.7
	南毛利	169	23.7	76.3
	南毛利南	50	32.0	68.0
	玉川	16	18.8	81.3
	相川	64	12.5	87.5
	緑ヶ丘	35	25.7	74.3
	森の里	32	15.6	84.4
幸福度別	とても幸せ	102	20.6	79.4
	幸せ	415	26.0	74.0
	ふつう	448	15.0	85.0
	あまり幸せではない	45	6.7	93.3
	幸せではない	17	5.9	94.1

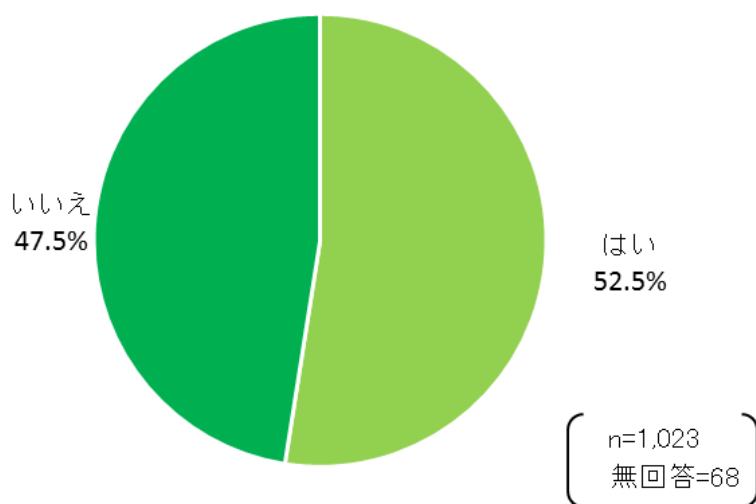
厚木の郷土文化に興味がありますか。(A：問9)

厚木の郷土文化に興味がある市民の割合は、「はい」が52.5%となっており、「いいえ」が47.5%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性(53.5%)が女性(52.0%)より 1.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 61.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 59.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入あり）が 58.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 86.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 67.3%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、女性(48.0%)が男性(46.5%)より 1.5 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 77.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 56.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年以上（転入なし）が 72.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 65.7%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,023	52.5	47.5
性別	男性	441	53.5	46.5
	女性	510	52.0	48.0
年齢別	10代	9	22.2	77.8
	20代	69	44.9	55.1
	30代	109	48.6	51.4
	40代	162	48.1	51.9
	50代	191	48.7	51.3
	60代	165	54.5	45.5
	70代	205	61.0	39.0
	80代以上	104	59.6	40.4
世帯構成別	夫婦	322	55.3	44.7
	親子（親との二世代）	132	43.2	56.8
	親子（子との二世代）	232	52.6	47.4
	親子孫（三世代）	44	59.1	40.9
	一人暮らし	234	54.3	45.7
	その他	41	53.7	46.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	240	55.0	45.0
	20年以上（転入あり）	456	52.6	47.4
	10～19年（転入なし）	18	27.8	72.2
	10～19年（転入あり）	124	58.9	41.1
	5～9年	75	57.3	42.7
	3～4年	41	36.6	63.4
	2年以下	53	41.5	58.5
居住地区別	厚木北	109	61.5	38.5
	厚木南	58	50.0	50.0
	依知北	70	34.3	65.7
	依知南	55	54.5	45.5
	睦合北	41	56.1	43.9
	睦合南	95	48.4	51.6
	睦合西	40	45.0	55.0
	荻野	117	47.0	53.0
	小鮎	60	58.3	41.7
	南毛利	165	58.2	41.8
	南毛利南	50	62.0	38.0
	玉川	15	86.7	13.3
	相川	61	45.9	54.1
	緑ヶ丘	35	51.4	48.6
	森の里	33	45.5	54.5
幸福度別	とても幸せ	101	67.3	32.7
	幸せ	414	61.4	38.6
	ふつう	438	43.6	56.4
	あまり幸せではない	45	35.6	64.4
	幸せではない	17	23.5	76.5

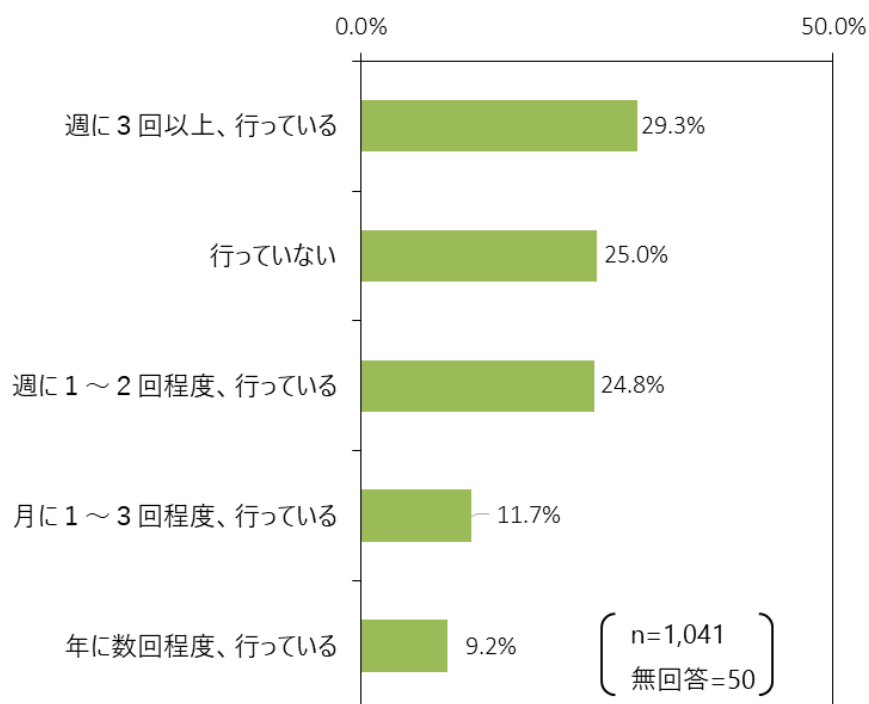
運動・スポーツをどの程度、行っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(A：問10)

運動・スポーツを行っている市民の割合は75.0%となっており、項目としては「週に3回以上、行っている」が29.3%で最も高くなっており、「年に数回程度、行っている」が9.2%と最も低くなっている。

【クロス集計】

「週に3回以上、行っている」を性別で見ると、女性(29.1%)が男性(28.4%)より0.7ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が43.1%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が33.9%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が33.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が56.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが45.5%で最も高くなっている。

「年に数回程度、行っている」を性別で見ると、男性(11.1%)が女性(7.8%)より3.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代と30代が同率で14.5%と最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が22.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入なし）が21.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、小鮎が18.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	る 週 に 3 回 以 上、 行っ てい	て 週 に 1 、 2 回 程 度、 行っ	て 月 に 1 、 3 回 程 度、 行っ	る 年 に 数 回 程 度、 行っ てい	行 っ て い な い
全体		1,041	29.3	24.8	11.7	9.2	25.0
性別	男性	443	28.4	26.6	12.9	11.1	21.0
	女性	525	29.1	24.0	10.7	7.8	28.4
年齢別	10代	9	33.3	33.3	11.1	0.0	22.2
	20代	69	29.0	24.6	17.4	14.5	14.5
	30代	110	15.5	27.3	14.5	14.5	28.2
	40代	165	26.1	23.0	13.9	11.5	25.5
	50代	193	21.8	25.4	14.0	9.3	29.5
	60代	169	30.2	26.6	10.7	8.3	24.3
	70代	211	43.1	24.2	8.1	4.7	19.9
	80代以上	106	34.9	22.6	5.7	6.6	30.2
世帯構成別	夫婦	327	33.9	28.1	11.0	7.6	19.3
	親子（親との二世代）	133	25.6	22.6	10.5	12.8	28.6
	親子（子との二世代）	236	27.1	24.2	14.4	8.1	26.3
	親子孫（三世代）	46	26.1	19.6	15.2	8.7	30.4
	一人暮らし	239	31.0	25.5	10.5	7.5	25.5
	その他	41	17.1	17.1	9.8	22.0	34.1
居住年数別	20年以上（転入なし）	242	28.5	24.8	11.2	8.7	26.9
	20年以上（転入あり）	466	32.0	24.0	9.9	8.8	25.3
	10～19年（転入なし）	19	26.3	10.5	5.3	21.1	36.8
	10～19年（転入あり）	126	28.6	29.4	15.9	7.1	19.0
	5～9年	76	22.4	25.0	13.2	15.8	23.7
	3～4年	42	33.3	26.2	9.5	7.1	23.8
	2年以下	54	22.2	25.9	22.2	7.4	22.2
居住地区別	厚木北	109	26.6	31.2	15.6	4.6	22.0
	厚木南	58	24.1	29.3	12.1	10.3	24.1
	依知北	72	22.2	22.2	13.9	9.7	31.9
	依知南	55	25.5	23.6	1.8	12.7	36.4
	睦合北	41	29.3	26.8	7.3	4.9	31.7
	睦合南	101	22.8	22.8	16.8	10.9	26.7
	睦合西	40	35.0	22.5	15.0	5.0	22.5
	荻野	117	29.1	26.5	10.3	8.5	25.6
	小鮎	61	21.3	21.3	6.6	18.0	32.8
	南毛利	168	32.1	27.4	10.1	8.9	21.4
	南毛利南	50	36.0	24.0	16.0	6.0	18.0
	玉川	16	56.3	18.8	12.5	0.0	12.5
	相川	64	39.1	21.9	9.4	7.8	21.9
	緑ヶ丘	35	28.6	17.1	22.9	8.6	22.9
	森の里	33	42.4	24.2	6.1	15.2	12.1
幸福度別	とても幸せ	101	45.5	21.8	9.9	5.0	17.8
	幸せ	419	32.0	28.2	13.8	8.6	17.4
	ふつう	451	24.6	24.4	10.6	10.2	30.2
	あまり幸せではない	45	22.2	11.1	6.7	13.3	46.7
	幸せではない	17	23.5	5.9	11.8	5.9	52.9

2-3-4 発展政策

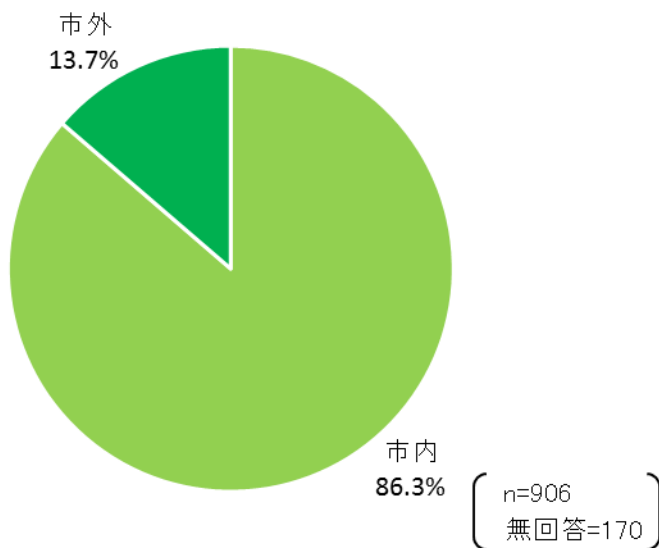
主に利用する店舗の所在地はどこですか。(B：問 12)

主に利用する店舗の所在地については、「市内」が 86.3%となっており、「市外」が 13.7%となっている。

【クロス集計】

「市内」を性別で見ると、女性(86.9%)が男性(85.9%)より 1.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 94.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが 90.1%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 90.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木南が 100.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せが 91.0%で最も高くなっている。

「市外」を性別で見ると、男性(14.1%)が女性(13.1%)より 1.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 25.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 23.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2 年以下が 20.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 45.2%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	市 内	市 外
全体		906	86.3	13.7
性別	男性	382	85.9	14.1
	女性	465	86.9	13.1
年齢別	10代	8	75.0	25.0
	20代	62	75.8	24.2
	30代	108	85.2	14.8
	40代	132	81.8	18.2
	50代	163	85.3	14.7
	60代	155	88.4	11.6
	70代	185	89.7	10.3
	80代以上	83	94.0	6.0
世帯構成別	夫婦	266	87.2	12.8
	親子（親との二世代）	131	80.9	19.1
	親子（子との二世代）	216	86.1	13.9
	親子孫（三世代）	42	85.7	14.3
	一人暮らし	202	90.1	9.9
	その他	34	76.5	23.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	225	85.8	14.2
	20年以上（転入あり）	391	87.0	13.0
	10～19年（転入なし）	18	88.9	11.1
	10～19年（転入あり）	112	83.9	16.1
	5～9年	62	90.3	9.7
	3～4年	41	85.4	14.6
	2年以下	43	79.1	20.9
居住地区別	厚木北	121	90.9	9.1
	厚木南	47	100.0	0.0
	依知北	62	54.8	45.2
	依知南	56	69.6	30.4
	睦合北	33	78.8	21.2
	睦合南	71	91.5	8.5
	睦合西	38	97.4	2.6
	荻野	92	89.1	10.9
	小鮎	62	88.7	11.3
	南毛利	146	92.5	7.5
	南毛利南	54	83.3	16.7
	玉川	12	83.3	16.7
	相川	54	77.8	22.2
	緑ヶ丘	16	93.8	6.3
	森の里	24	95.8	4.2
幸福度別	とても幸せ	95	87.4	12.6
	幸せ	323	91.0	9.0
	ふつう	434	84.1	15.9
	あまり幸せではない	36	69.4	30.6
	幸せではない	13	76.9	23.1

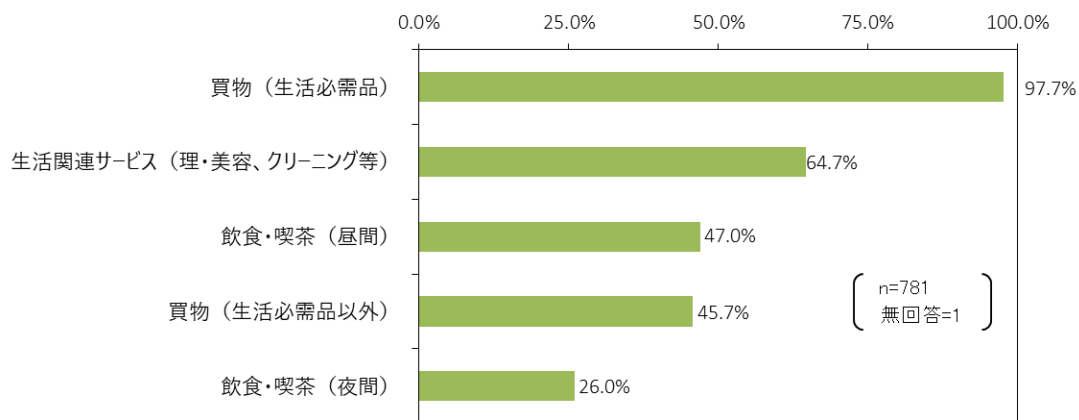
市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問 12-1)

「市内の店舗を主に利用する」と答えた人のうち、市内の店舗に行く場合の目的は、「買物（生活必需品）」が 97.7%で最も高く、「飲食・喫茶（夜間）」が 26.0%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「買物（生活必需品）」を性別で見ると、女性(99.0%)が男性(96.0%)より 3.0 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 99.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 100.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 100.0%と最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北、小鮎、玉川、緑ヶ丘及び森の里が同率で 100.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 100.0%と最も高くなっている。

「飲食・喫茶（夜間）」を性別で見ると、男性(26.6%)が女性(26.0%)より 0.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、40 代が 38.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 38.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、5～9 年が 44.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 34.8%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：％)

		n	買物 (生活必需品)	買物 (生活必需品以外)	飲食・喫茶 (昼間)	飲食・喫茶 (夜間)	生活関連サービス (理・美容、クリーニング等)
全体		781	97.7	45.7	47.0	26.0	64.7
性別	男性	327	96.0	46.5	41.9	26.6	59.9
	女性	404	99.0	45.3	52.5	26.0	70.3
年齢別	10代	6	83.3	50.0	50.0	16.7	50.0
	20代	47	95.7	44.7	46.8	34.0	55.3
	30代	92	98.9	45.7	55.4	38.0	62.0
	40代	108	96.3	38.9	46.3	38.9	56.5
	50代	139	96.4	47.5	48.9	37.4	66.9
	60代	137	97.8	47.4	46.0	22.6	67.9
	70代	165	99.4	46.1	43.6	10.3	69.1
	80代以上	78	98.7	47.4	47.4	10.3	66.7
世帯構成別	夫婦	231	99.1	50.2	52.4	23.8	69.3
	親子(親との二世帯)	106	94.3	47.2	46.2	28.3	58.5
	親子(子との二世帯)	186	97.8	39.8	47.8	26.3	67.2
	親子孫(三世帯)	36	100.0	33.3	44.4	22.2	47.2
	一人暮らし	182	97.3	44.0	40.7	26.9	63.2
	その他	26	96.2	61.5	57.7	38.5	65.4
居住年数別	20年以上(転入なし)	192	97.9	43.8	45.8	26.6	65.1
	20年以上(転入あり)	340	99.4	46.2	45.6	20.0	67.9
	10～19年(転入なし)	16	100.0	31.3	43.8	31.3	68.8
	10～19年(転入あり)	94	92.6	46.8	55.3	30.9	60.6
	5～9年	56	96.4	53.6	51.8	44.6	62.5
	3～4年	35	97.1	54.3	62.9	42.9	68.6
	2年以下	34	94.1	32.4	32.4	23.5	38.2
居住地区別	厚木北	110	97.3	40.0	47.3	33.6	70.0
	厚木南	47	97.9	40.4	48.9	34.0	66.0
	依知北	34	94.1	44.1	32.4	17.6	44.1
	依知南	39	94.9	43.6	48.7	25.6	53.8
	睦合北	26	100.0	57.7	42.3	15.4	42.3
	睦合南	65	98.5	44.6	58.5	21.5	69.2
	睦合西	37	94.6	56.8	35.1	13.5	73.0
	荻野	81	97.5	40.7	43.2	22.2	56.8
	小鮎	55	100.0	43.6	41.8	27.3	63.6
	南毛利	135	98.5	53.3	48.1	28.9	67.4
	南毛利南	45	97.8	44.4	48.9	22.2	66.7
	玉川	10	100.0	30.0	40.0	20.0	80.0
	相川	42	95.2	33.3	50.0	28.6	64.3
	緑ヶ丘	15	100.0	53.3	53.3	13.3	86.7
	森の里	23	100.0	56.5	60.9	34.8	69.6
幸福度別	とても幸せ	83	98.8	54.2	57.8	24.1	73.5
	幸せ	294	98.6	50.7	51.4	32.7	68.7
	ふつう	364	97.0	38.7	41.2	20.9	59.1
	あまり幸せではない	25	92.0	60.0	52.0	24.0	76.0
	幸せではない	10	100.0	40.0	40.0	40.0	50.0

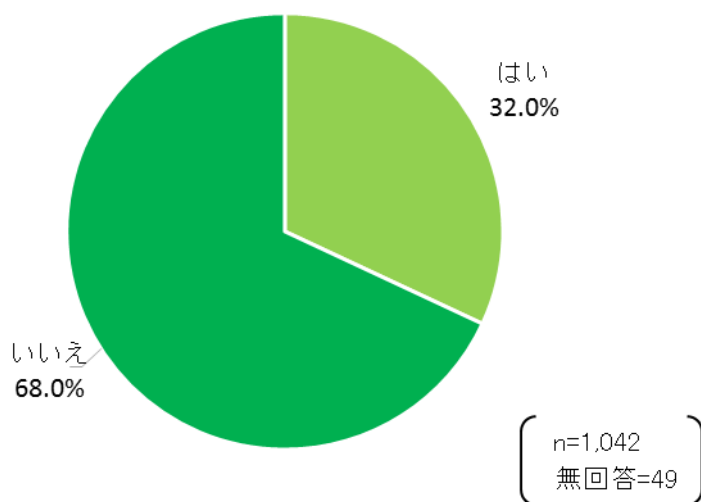
過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。(A：問11)

過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をした市民の割合は、「はい」が32.0%となっており、「いいえ」が68.0%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、男性(32.9%)が女性(30.6%)より2.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30代が36.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（子と二世帯）が35.3%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19年（転入あり）が36.8%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が46.7%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが47.5%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(69.4%)が女性(67.1%)より2.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80代以上が73.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が69.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4年が72.1%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が83.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,042	32.0	68.0
性別	男性	445	30.6	69.4
	女性	523	32.9	67.1
年齢別	10代	9	33.3	66.7
	20代	69	31.9	68.1
	30代	111	36.9	63.1
	40代	165	33.9	66.1
	50代	192	26.6	73.4
	60代	168	34.5	65.5
	70代	213	33.8	66.2
	80代以上	106	26.4	73.6
世帯構成別	夫婦	326	34.4	65.6
	親子（親との二世代）	134	30.6	69.4
	親子（子との二世代）	235	35.3	64.7
	親子孫（三世代）	46	30.4	69.6
	一人暮らし	241	27.8	72.2
	その他	41	31.7	68.3
居住年数別	20年以上（転入なし）	241	31.5	68.5
	20年以上（転入あり）	467	31.0	69.0
	10～19年（転入なし）	20	30.0	70.0
	10～19年（転入あり）	125	36.8	63.2
	5～9年	76	34.2	65.8
	3～4年	43	27.9	72.1
	2年以下	54	35.2	64.8
居住地区別	厚木北	110	43.6	56.4
	厚木南	58	29.3	70.7
	依知北	71	19.7	80.3
	依知南	53	17.0	83.0
	睦合北	43	41.9	58.1
	睦合南	101	33.7	66.3
	睦合西	41	26.8	73.2
	荻野	117	32.5	67.5
	小鮎	61	31.1	68.9
	南毛利	170	38.2	61.8
	南毛利南	50	30.0	70.0
	玉川	15	46.7	53.3
	相川	64	20.3	79.7
	緑ヶ丘	35	37.1	62.9
	森の里	33	27.3	72.7
幸福度別	とても幸せ	101	47.5	52.5
	幸せ	419	40.6	59.4
	ふつう	452	22.8	77.2
	あまり幸せではない	45	17.8	82.2
	幸せではない	17	5.9	94.1

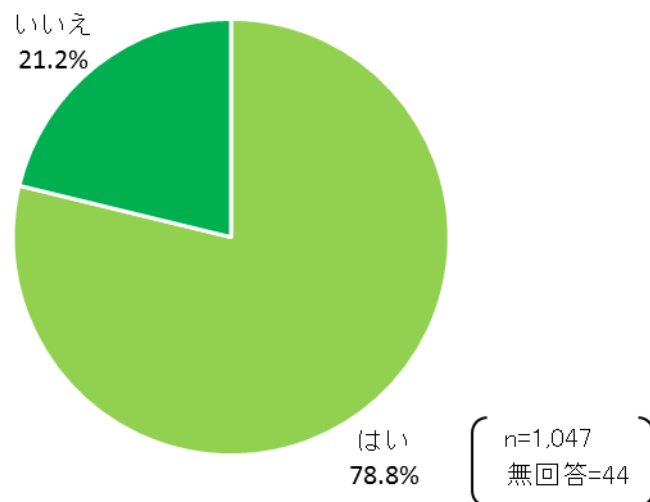
過去１年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。(A：問 12)

過去１年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入した市民の割合は、「はい」が 78.8%となっており、「いいえ」が 21.2%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(83.9%)が男性(73.3%)より 10.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60 代が 88.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 85.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 81.9%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、荻野及び南毛利南が同率で 88.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 82.2%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(26.7%)が女性(16.1%)より 10.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 77.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 30.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 45.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合南が 31.4%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,047	78.8	21.2
性別	男性	446	73.3	26.7
	女性	527	83.9	16.1
年齢別	10代	9	22.2	77.8
	20代	69	59.4	40.6
	30代	110	72.7	27.3
	40代	165	77.6	22.4
	50代	193	76.2	23.8
	60代	169	88.2	11.8
	70代	215	86.0	14.0
	80代以上	108	80.6	19.4
世帯構成別	夫婦	331	85.8	14.2
	親子（親との二世代）	134	69.4	30.6
	親子（子との二世代）	236	82.2	17.8
	親子孫（三世代）	46	73.9	26.1
	一人暮らし	241	73.9	26.1
	その他	40	72.5	27.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	244	78.7	21.3
	20年以上（転入あり）	470	81.9	18.1
	10～19年（転入なし）	20	55.0	45.0
	10～19年（転入あり）	125	77.6	22.4
	5～9年	75	76.0	24.0
	3～4年	43	76.7	23.3
	2年以下	54	68.5	31.5
居住地区別	厚木北	110	79.1	20.9
	厚木南	57	77.2	22.8
	依知北	72	70.8	29.2
	依知南	55	70.9	29.1
	睦合北	43	81.4	18.6
	睦合南	102	68.6	31.4
	睦合西	41	75.6	24.4
	荻野	117	88.0	12.0
	小鮎	61	78.7	21.3
	南毛利	171	84.2	15.8
	南毛利南	50	88.0	12.0
	玉川	16	81.3	18.8
	相川	63	79.4	20.6
	緑ヶ丘	35	71.4	28.6
	森の里	33	75.8	24.2
幸福度別	とても幸せ	101	82.2	17.8
	幸せ	424	79.7	20.3
	ふつう	452	79.2	20.8
	あまり幸せではない	45	64.4	35.6
	幸せではない	17	58.8	41.2

2-3-5 潤い政策

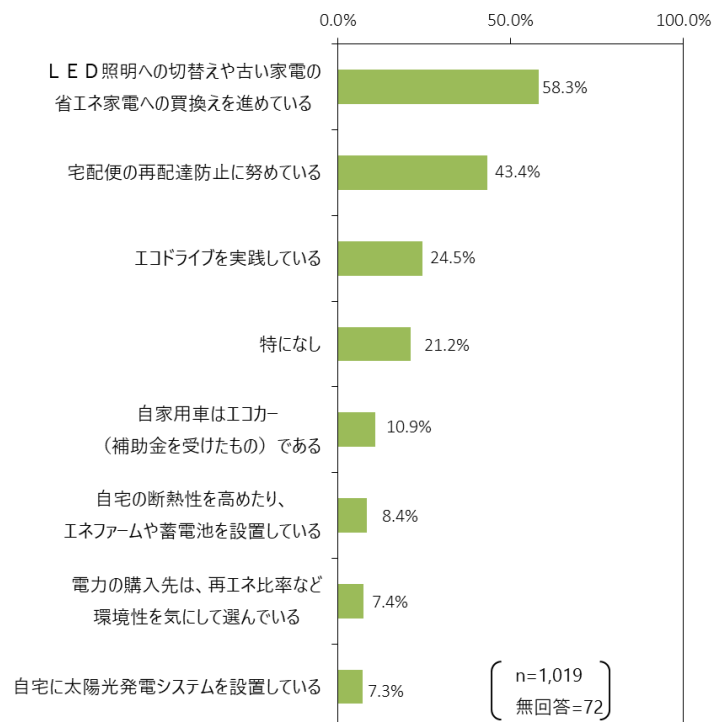
地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(A：問 13)

地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合は 78.8%となっており、項目としては「L E D照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」が 58.3%で最も高く、「自宅に太陽光発電システムを設置している」が 7.3%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「L E D照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている」を性別で見ると、女性(58.7%)が男性(57.1%)より 1.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、60代が 72.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 66.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 67.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、玉川が 80.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが 64.7%で最も高くなっている。

「自宅に太陽光発電システムを設置している」を性別で見ると、男性(8.0%)が女性(6.2%)より 1.8 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 9.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 12.8%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入なし）が 11.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が 12.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	自宅に太陽光発電システムを設置している	自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している	LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている	電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	自家用車はエコカー（補助金を受けたもの）である	エコドライブを実践している	宅配便の再配達防止に努めている	特になし
全体		1,019	7.3	8.4	58.3	7.4	10.9	24.5	43.4	21.2
性別	男性	438	8.0	7.5	57.1	5.9	11.9	29.5	38.6	23.1
	女性	513	6.2	9.2	58.7	8.2	9.7	21.1	47.8	19.5
年齢別	10代	9	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9
	20代	67	7.5	0.0	25.4	1.5	6.0	17.9	26.9	43.3
	30代	109	3.7	5.5	43.1	0.9	8.3	22.0	45.0	25.7
	40代	162	9.3	11.7	48.8	5.6	8.6	29.0	46.9	24.1
	50代	190	8.9	10.0	63.2	5.8	11.1	23.7	50.5	16.8
	60代	166	5.4	10.2	72.9	9.0	16.9	31.9	37.3	13.9
	70代	208	9.6	10.1	71.6	13.5	12.5	26.0	47.1	13.5
	80代以上	101	4.0	4.0	56.4	8.9	8.9	12.9	40.6	26.7
世帯構成別	夫婦	325	6.2	8.0	66.2	9.5	14.2	27.7	41.5	16.6
	親子（親との二世帯）	133	10.5	7.5	47.4	7.5	12.0	21.1	40.6	30.8
	親子（子との二世帯）	228	12.7	12.3	63.6	4.4	11.8	30.7	49.6	15.8
	親子孫（三世帯）	47	12.8	8.5	59.6	12.8	8.5	21.3	38.3	21.3
	一人暮らし	230	2.2	7.8	50.0	6.5	6.5	19.6	43.0	24.8
	その他	39	0.0	0.0	48.7	2.6	7.7	15.4	43.6	30.8
居住年数別	20年以上（転入なし）	237	11.0	10.5	61.6	5.9	11.4	30.4	42.2	19.0
	20年以上（転入あり）	459	6.5	8.3	67.3	11.3	12.4	25.5	46.4	15.0
	10～19年（転入なし）	19	0.0	0.0	26.3	10.5	10.5	21.1	15.8	57.9
	10～19年（転入あり）	122	4.9	10.7	56.6	2.5	12.3	23.8	41.8	23.0
	5～9年	75	9.3	6.7	42.7	1.3	5.3	13.3	44.0	34.7
	3～4年	41	4.9	12.2	29.3	2.4	2.4	7.3	43.9	41.5
	2年以下	52	3.8	0.0	28.8	1.9	7.7	25.0	38.5	28.8
居住地区別	厚木北	109	1.8	6.4	58.7	10.1	10.1	22.0	45.0	23.9
	厚木南	56	7.1	16.1	55.4	8.9	7.1	16.1	48.2	26.8
	依知北	71	5.6	2.8	50.7	8.5	11.3	14.1	40.8	28.2
	依知南	54	5.6	5.6	55.6	5.6	7.4	22.2	40.7	22.2
	睦合北	40	12.5	10.0	62.5	7.5	15.0	25.0	27.5	20.0
	睦合南	98	8.2	6.1	57.1	8.2	8.2	16.3	29.6	24.5
	睦合西	40	7.5	12.5	60.0	0.0	15.0	32.5	45.0	22.5
	荻野	114	12.3	8.8	58.8	6.1	12.3	24.6	50.0	15.8
	小鮎	61	8.2	6.6	57.4	6.6	16.4	32.8	49.2	24.6
	南毛利	166	6.6	9.0	59.6	7.2	7.8	23.5	43.4	18.7
	南毛利南	50	6.0	6.0	72.0	14.0	16.0	40.0	48.0	12.0
	玉川	15	6.7	13.3	80.0	13.3	20.0	26.7	33.3	13.3
	相川	61	8.2	11.5	50.8	4.9	16.4	32.8	45.9	21.3
	緑ヶ丘	34	5.9	11.8	55.9	5.9	5.9	32.4	38.2	26.5
	森の里	31	9.7	16.1	64.5	0.0	9.7	25.8	64.5	9.7
幸福度別	とても幸せ	101	10.9	11.9	61.4	6.9	17.8	32.7	42.6	21.8
	幸せ	414	8.7	10.6	62.8	7.5	9.7	27.3	45.4	18.1
	ふつう	436	6.0	6.0	53.7	8.0	10.3	20.0	41.5	23.2
	あまり幸せではない 幸せではない	45 17	2.2 0.0	6.7 5.9	55.6 64.7	4.4 0.0	13.3 11.8	26.7 23.5	46.7 47.1	22.2 29.4

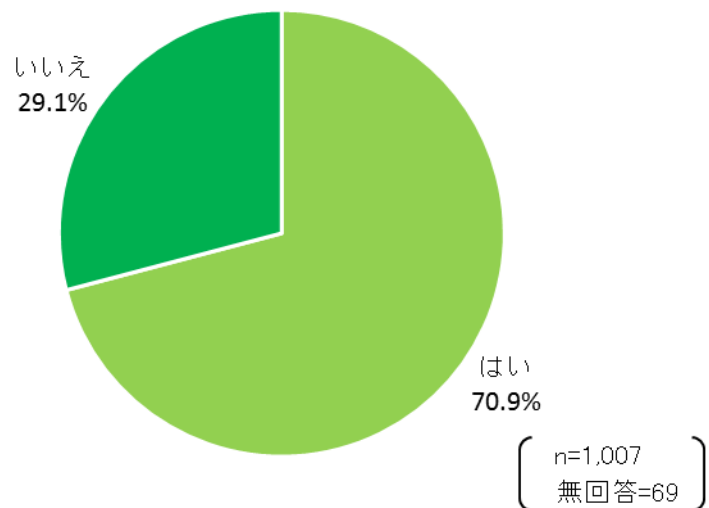
ごみの減量ができていますか。(B：問 13)

ごみの減量を意識している市民の割合は、「はい」が 70.9%となっており、「いいえ」が 29.1%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(72.1%)が男性(68.7%)より 3.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 85.7%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 76.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 79.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知南が 81.3%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 76.9%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(31.3%)が女性(27.9%)より 3.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 56.9%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 37.5%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 43.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南が 38.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

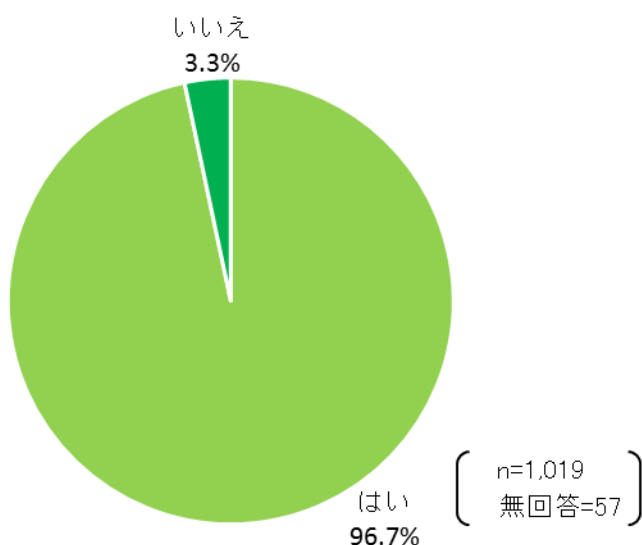
		n	はい	いいえ
全体		1,007	70.9	29.1
性別	男性	419	68.7	31.3
	女性	519	72.1	27.9
年齢別	10代	8	75.0	25.0
	20代	65	60.0	40.0
	30代	109	43.1	56.9
	40代	138	60.1	39.9
	50代	180	67.2	32.8
	60代	165	77.6	22.4
	70代	223	85.7	14.3
	80代以上	106	83.0	17.0
世帯構成別	夫婦	306	76.5	23.5
	親子（親との二世代）	142	67.6	32.4
	親子（子との二世代）	232	65.5	34.5
	親子孫（三世代）	48	62.5	37.5
	一人暮らし	225	72.4	27.6
	その他	37	73.0	27.0
居住年数別	20年以上（転入なし）	256	66.8	33.2
	20年以上（転入あり）	442	79.6	20.4
	10～19年（転入なし）	18	72.2	27.8
	10～19年（転入あり）	117	59.8	40.2
	5～9年	69	63.8	36.2
	3～4年	44	56.8	43.2
	2年以下	46	58.7	41.3
居住地区別	厚木北	128	64.1	35.9
	厚木南	52	67.3	32.7
	依知北	65	70.8	29.2
	依知南	64	81.3	18.8
	睦合北	38	71.1	28.9
	睦合南	82	72.0	28.0
	睦合西	41	65.9	34.1
	荻野	100	79.0	21.0
	小鮎	74	71.6	28.4
	南毛利	160	71.9	28.1
	南毛利南	57	61.4	38.6
	玉川	16	75.0	25.0
	相川	60	66.7	33.3
	緑ヶ丘	19	78.9	21.1
	森の里	30	70.0	30.0
幸福度別	とても幸せ	108	76.9	23.1
	幸せ	356	71.3	28.7
	ふつう	482	70.1	29.9
	あまり幸せではない	41	73.2	26.8
	幸せではない	14	35.7	64.3

資源の分別を意識している市民の割合は、「はい」が 96.7%となっており、「いいえ」が 3.3%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性（97.5%）が男性（95.1%）より 2.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、10 代が 100.0%となっている。世帯構成別で見ると、親子（子との二世代）が 98.7%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 100.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、南毛利南と緑ヶ丘が同率で 100.0%と最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 98.2%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性（4.9%）が女性（2.5%）より 2.4 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、30 代が 7.2%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、その他が 5.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年が 7.6%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 7.6%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		1,019	96.7	3.3
性別	男性	425	95.1	4.9
	女性	524	97.5	2.5
年齢別	10代	8	100.0	0.0
	20代	65	95.4	4.6
	30代	111	92.8	7.2
	40代	139	93.5	6.5
	50代	181	97.2	2.8
	60代	169	98.2	1.8
	70代	225	98.2	1.8
	80代以上	108	98.1	1.9
世帯構成別	夫婦	311	96.8	3.2
	親子（親との二世代）	143	95.1	4.9
	親子（子との二世代）	235	98.7	1.3
	親子孫（三世代）	48	95.8	4.2
	一人暮らし	226	95.6	4.4
	その他	37	94.6	5.4
居住年数別	20年以上（転入なし）	258	96.1	3.9
	20年以上（転入あり）	447	98.0	2.0
	10～19年（転入なし）	18	100.0	0.0
	10～19年（転入あり）	119	92.4	7.6
	5～9年	69	97.1	2.9
	3～4年	44	95.5	4.5
	2年以下	48	95.8	4.2
居住地区別	厚木北	130	96.9	3.1
	厚木南	53	92.5	7.5
	依知北	66	92.4	7.6
	依知南	64	95.3	4.7
	睦合北	39	94.9	5.1
	睦合南	82	96.3	3.7
	睦合西	42	97.6	2.4
	荻野	102	98.0	2.0
	小鮎	74	97.3	2.7
	南毛利	161	98.1	1.9
	南毛利南	60	100.0	0.0
	玉川	16	93.8	6.3
	相川	60	96.7	3.3
	緑ヶ丘	19	100.0	0.0
	森の里	30	93.3	6.7
幸福度別	とても幸せ	109	98.2	1.8
	幸せ	360	96.4	3.6
	ふつう	488	96.5	3.5
	あまり幸せではない	42	97.6	2.4
	幸せではない	14	92.9	7.1

2-3-6 共創政策

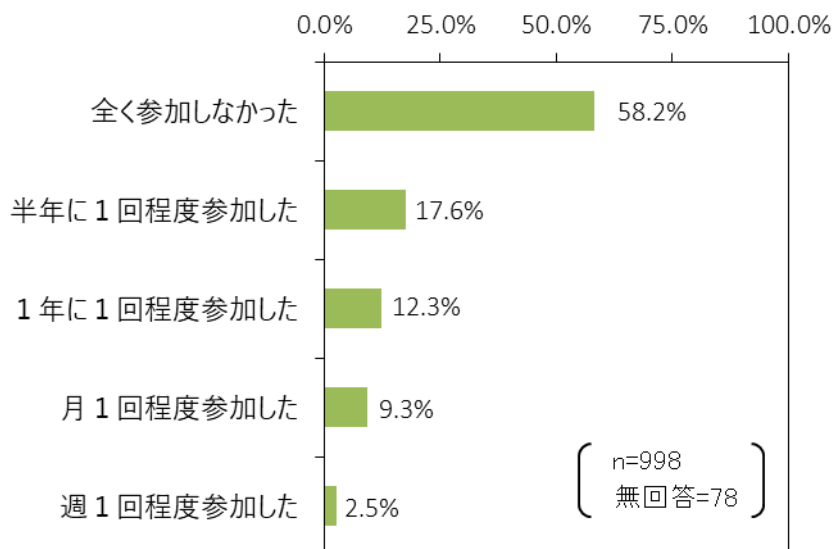
過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。(B：問15)

過去1年間に、自治会やボランティア・NPO等の活動に参加した市民の割合は41.8%となっており、項目別では「全く参加しなかった」が58.2%で最も高く、「週1回程度参加した」が2.5%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「全く参加しなかった」を性別で見ると、女性(59.9%)が男性(56.3%)より3.6ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20代が84.8%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、一人暮らしが71.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、2年以下が91.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、厚木北が76.9%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、幸せではないが100.0%で最も高くなっている。

「週1回程度参加した」を性別で見ると、男性(2.6%)が女性(2.3%)より0.3ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70代が5.5%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が3.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20年以上(転入あり)が3.5%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、睦合北が5.3%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	週 1 回 程 度 参 加 し た	月 1 回 程 度 参 加 し た	半 年 に 1 回 程 度 参 加 し た	1 年 に 1 回 程 度 参 加 し た	全 く 参 加 し な か っ た
全体		998	2.5	9.3	17.6	12.3	58.2
性別	男性	419	2.6	12.4	18.4	10.3	56.3
	女性	514	2.3	6.6	16.7	14.4	59.9
年齢別	10代	8	0.0	25.0	12.5	0.0	62.5
	20代	66	1.5	6.1	1.5	6.1	84.8
	30代	111	0.0	1.8	10.8	13.5	73.9
	40代	139	0.7	2.9	20.1	13.7	62.6
	50代	178	1.1	7.3	20.2	10.7	60.7
	60代	168	3.6	9.5	17.9	12.5	56.5
	70代	219	5.5	16.0	22.4	13.7	42.5
	80代以上	98	3.1	16.3	14.3	14.3	52.0
世帯構成別	夫婦	305	3.0	13.1	20.7	12.1	51.1
	親子（親との二世帯）	142	1.4	5.6	14.8	11.3	66.9
	親子（子との二世帯）	229	2.6	10.9	18.8	13.1	54.6
	親子孫（三世帯）	48	2.1	8.3	27.1	25.0	37.5
	一人暮らし	222	2.3	5.4	10.4	10.8	71.2
	その他	36	2.8	8.3	16.7	8.3	63.9
居住年数別	20年以上（転入なし）	255	2.7	12.2	18.4	14.5	52.2
	20年以上（転入あり）	432	3.5	11.8	19.0	13.7	52.1
	10～19年（転入なし）	18	0.0	0.0	16.7	16.7	66.7
	10～19年（転入あり）	118	1.7	4.2	19.5	9.3	65.3
	5～9年	68	1.5	1.5	13.2	13.2	70.6
	3～4年	44	0.0	4.5	9.1	2.3	84.1
	2年以下	47	0.0	0.0	4.3	4.3	91.5
居住地区別	厚木北	130	2.3	6.2	8.5	6.2	76.9
	厚木南	53	0.0	9.4	11.3	5.7	73.6
	依知北	67	3.0	3.0	11.9	22.4	59.7
	依知南	62	1.6	9.7	12.9	6.5	69.4
	睦合北	38	5.3	5.3	28.9	13.2	47.4
	睦合南	77	3.9	11.7	15.6	11.7	57.1
	睦合西	42	2.4	9.5	4.8	26.2	57.1
	荻野	100	1.0	12.0	26.0	7.0	54.0
	小鮎	72	4.2	12.5	20.8	12.5	50.0
	南毛利	159	1.9	11.3	15.1	15.1	56.6
	南毛利南	58	3.4	3.4	32.8	13.8	46.6
	玉川	15	0.0	20.0	33.3	33.3	13.3
	相川	57	3.5	8.8	15.8	14.0	57.9
	緑ヶ丘	19	0.0	15.8	15.8	10.5	57.9
	森の里	30	3.3	6.7	40.0	13.3	36.7
幸福度別	とても幸せ	107	7.5	12.1	21.5	14.0	44.9
	幸せ	350	3.1	10.9	21.1	12.0	52.9
	ふつう	480	1.3	7.1	15.0	12.3	64.4
	あまり幸せではない	42	0.0	14.3	11.9	14.3	59.5
	幸せではない	13	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

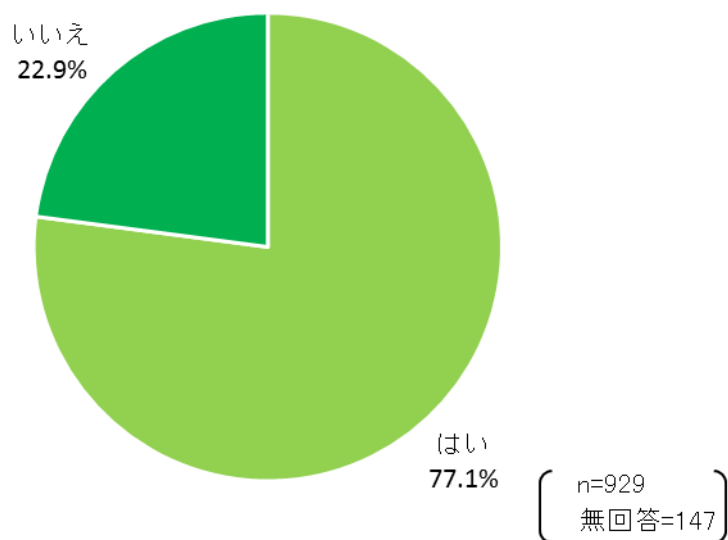
必要な行政情報は入手できていますか。(B：問 16)

必要な行政情報を入手できている市民の割合は、「はい」が 77.1%となっており、「いいえ」が 22.9%となっている。

【クロス集計】

「はい」を性別で見ると、女性(78.8%)が男性(75.2%)より 3.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、70 代が 86.4%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世帯）が 86.0%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 83.7%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、緑ヶ丘が 100.0%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 87.1%で最も高くなっている。

「いいえ」を性別で見ると、男性(24.8%)が女性(21.2%)より 3.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、20 代が 48.3%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子（親との二世帯）が 33.6%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、3～4 年が 51.2%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、依知北が 35.0%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

		n	はい	いいえ
全体		929	77.1	22.9
性別	男性	395	75.2	24.8
	女性	481	78.8	21.2
年齢別	10代	8	62.5	37.5
	20代	60	51.7	48.3
	30代	112	58.0	42.0
	40代	135	74.8	25.2
	50代	171	81.3	18.7
	60代	154	82.5	17.5
	70代	198	86.4	13.6
	80代以上	82	82.9	17.1
世帯構成別	夫婦	277	81.9	18.1
	親子（親との二世代）	131	66.4	33.6
	親子（子との二世代）	224	80.4	19.6
	親子孫（三世代）	43	86.0	14.0
	一人暮らし	207	71.0	29.0
	その他	34	73.5	26.5
居住年数別	20年以上（転入なし）	235	78.3	21.7
	20年以上（転入あり）	404	83.7	16.3
	10～19年（転入なし）	18	83.3	16.7
	10～19年（転入あり）	112	74.1	25.9
	5～9年	63	66.7	33.3
	3～4年	41	48.8	51.2
	2年以下	43	53.5	46.5
居住地区別	厚木北	123	70.7	29.3
	厚木南	50	80.0	20.0
	依知北	60	65.0	35.0
	依知南	58	79.3	20.7
	睦合北	36	80.6	19.4
	睦合南	74	75.7	24.3
	睦合西	39	69.2	30.8
	荻野	91	74.7	25.3
	小鮎	66	81.8	18.2
	南毛利	146	76.0	24.0
	南毛利南	52	94.2	5.8
	玉川	15	93.3	6.7
	相川	55	74.5	25.5
	緑ヶ丘	15	100.0	0.0
	森の里	29	75.9	24.1
幸福度別	とても幸せ	101	87.1	12.9
	幸せ	326	82.5	17.5
	ふつう	448	71.4	28.6
	あまり幸せではない	36	75.0	25.0
	幸せではない	14	57.1	42.9

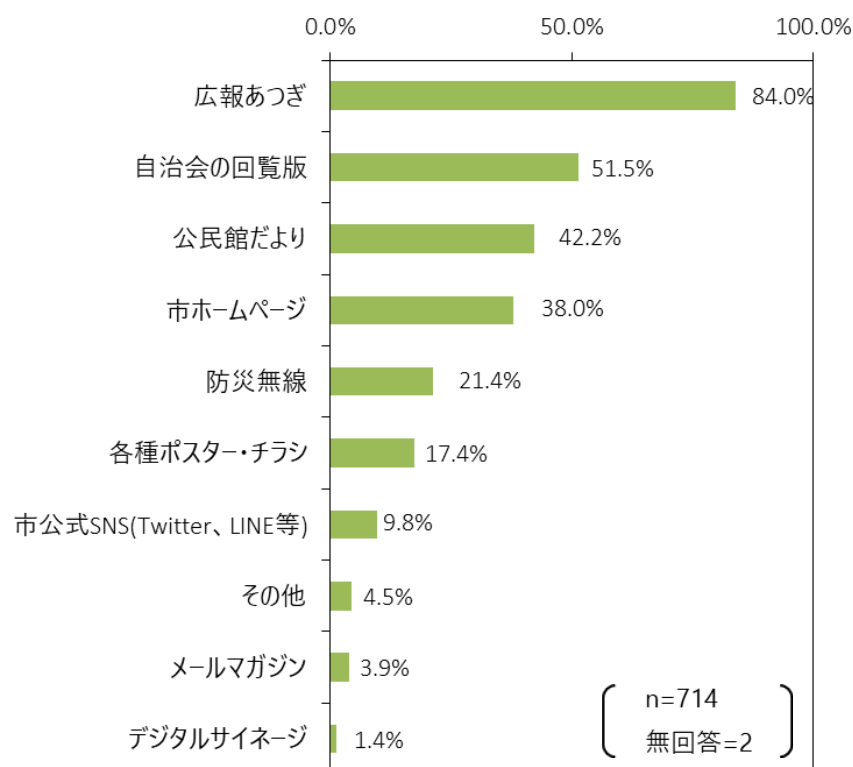
どのような情報媒体から入手していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(B：問 16-1)

「必要な行政情報は入手できている」と答えた人のうち、どのような情報媒体から入手しているかについては、「広報あつぎ」が84.0%で最も高く、「デジタルサイネージ」が1.4%で最も低くなっている。

【クロス集計】

「広報あつぎ」を性別で見ると、女性(86.0%)が男性(83.4%)より 2.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、80 代以上が 97.0%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、夫婦が 91.2%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、20 年以上（転入あり）が 89.0%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 95.5%で最も高くなっており、幸福度別で見ると、とても幸せが 89.8%で最も高くなっている。

「デジタルサイネージ」を性別で見ると、男性(2.4%)が女性(0.8%)より 1.6 ポイント高くなっており、年齢別で見ると、50 代が 3.6%で最も高くなっている。世帯構成別で見ると、親子孫（三世代）が 5.4%で最も高くなっており、居住年数別で見ると、10～19 年（転入なし）が 13.3%で最も高くなっている。居住地区別で見ると、森の里が 4.5%で最も高くなっている。



【クロス集計】

(単位：%)

	n	広報あつぎ	公民館だより	市ホームページ	市公式SNS (LINE等) (Twitter、	デジタルサイネージ	防災無線	自治会の回覧版	各種ポスター・チラシ	メールマガジン	その他
全体	714	84.0	42.2	38.0	9.8	1.4	21.4	51.5	17.4	3.9	4.5
性別											
男性	296	83.4	41.9	44.3	6.1	2.4	24.0	48.3	15.2	3.0	5.1
女性	378	86.0	43.1	34.1	12.4	0.8	19.8	54.5	19.3	4.0	4.0
年齢別											
10代	5	80.0	60.0	40.0	0.0	0.0	40.0	80.0	20.0	0.0	0.0
20代	31	54.8	9.7	51.6	9.7	0.0	6.5	16.1	22.6	0.0	6.5
30代	64	65.6	18.8	53.1	14.1	3.1	9.4	21.9	14.1	3.1	7.8
40代	101	80.2	30.7	44.6	12.9	1.0	9.9	34.7	14.9	6.9	5.0
50代	139	82.7	33.8	48.2	13.7	3.6	20.1	49.6	14.4	5.0	5.0
60代	127	87.4	43.3	36.2	10.2	1.6	22.8	49.6	15.7	0.8	3.9
70代	171	92.4	60.8	28.1	6.4	0.0	32.2	74.3	22.8	4.1	4.1
80代以上	67	97.0	62.7	13.4	3.0	0.0	28.4	68.7	13.4	1.5	0.0
世帯構成別											
夫婦	226	91.2	53.1	37.2	9.7	0.9	28.8	61.9	17.3	2.2	3.5
親子（親との二世帯）	86	77.9	32.6	40.7	11.6	1.2	11.6	41.9	10.5	2.3	5.8
親子（子との二世帯）	180	86.1	41.7	35.0	12.2	1.7	17.8	55.6	20.0	4.4	5.0
親子孫（三世帯）	37	86.5	51.4	48.6	8.1	5.4	29.7	70.3	13.5	8.1	5.4
一人暮らし	147	74.8	29.3	36.7	8.2	1.4	20.4	32.7	18.4	3.4	3.4
その他	25	80.0	40.0	48.0	4.0	0.0	12.0	44.0	12.0	8.0	8.0
居住年数別											
20年以上（転入なし）	183	83.1	46.4	36.1	14.2	1.1	21.3	48.6	19.7	2.2	2.2
20年以上（転入あり）	337	89.0	48.4	33.5	8.3	0.9	24.3	62.0	15.1	3.3	5.6
10～19年（転入なし）	15	73.3	33.3	53.3	6.7	13.3	13.3	40.0	13.3	0.0	6.7
10～19年（転入あり）	83	85.5	34.9	43.4	6.0	2.4	22.9	44.6	19.3	6.0	4.8
5～9年	42	73.8	28.6	42.9	4.8	2.4	9.5	33.3	21.4	9.5	4.8
3～4年	20	70.0	5.0	60.0	15.0	0.0	10.0	25.0	10.0	5.0	5.0
2年以下	23	47.8	0.0	60.9	21.7	0.0	13.0	0.0	13.0	0.0	0.0
居住地区別											
厚木北	87	81.6	28.7	39.1	10.3	1.1	20.7	29.9	21.8	1.1	5.7
厚木南	40	87.5	25.0	37.5	12.5	0.0	25.0	42.5	20.0	2.5	7.5
依知北	39	79.5	46.2	38.5	7.7	0.0	25.6	64.1	12.8	7.7	5.1
依知南	45	80.0	42.2	22.2	8.9	0.0	13.3	44.4	8.9	4.4	11.1
睦合北	29	75.9	34.5	44.8	10.3	0.0	17.2	44.8	6.9	0.0	0.0
睦合南	56	82.1	46.4	41.1	3.6	1.8	26.8	51.8	14.3	7.1	3.6
睦合西	27	88.9	33.3	44.4	7.4	3.7	18.5	48.1	18.5	11.1	0.0
荻野	68	83.8	42.6	35.3	8.8	1.5	16.2	48.5	13.2	2.9	0.0
小鮎	54	90.7	64.8	29.6	7.4	1.9	22.2	61.1	22.2	0.0	5.6
南毛利	110	85.5	36.4	48.2	14.5	0.9	22.7	57.3	16.4	4.5	4.5
南毛利南	49	83.7	51.0	36.7	6.1	4.1	20.4	57.1	18.4	4.1	6.1
玉川	14	85.7	64.3	21.4	14.3	0.0	50.0	92.9	14.3	0.0	7.1
相川	41	82.9	43.9	34.1	12.2	2.4	19.5	56.1	17.1	4.9	0.0
緑ヶ丘	15	86.7	60.0	46.7	13.3	0.0	13.3	66.7	33.3	0.0	6.7
森の里	22	95.5	59.1	31.8	9.1	4.5	31.8	63.6	31.8	0.0	4.5
幸福度別											
とても幸せ	88	89.8	58.0	40.9	13.6	3.4	28.4	67.0	21.6	4.5	4.5
幸せ	269	83.3	40.9	45.0	12.6	1.5	21.2	52.4	17.5	4.8	4.5
ふつう	318	83.3	39.3	30.8	6.3	0.9	20.1	47.5	15.4	2.2	4.4
あまり幸せではない	27	85.2	40.7	44.4	11.1	0.0	18.5	55.6	22.2	7.4	7.4
幸せではない	8	62.5	12.5	37.5	12.5	0.0	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0

3 総括

(1) 実感度について（調査項目 77 項目）

- ・調査項目全 77 項目について、実感している人の割合は、前年度調査と比較して 12 項目において上昇し、65 項目が低下した。
- ・『実感している人の割合が高い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「消防・救急・救助体制の充実」「子育てサービスの充実」の順となっており、市民の日常生活に身近な取組に対して評価されているものと考えられる。
- ・『実感していない人の割合が高い』項目は、「中心市街地のにぎわい」「住環境の整備の取組」「先端技術産業の推進」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実感度が最も上昇した項目は「市内に利用したい店舗がある」(3.8 ポイント増)で、最も低下した項目は「防犯の取組」、「親と子の健康づくりの取組」(8.0 ポイント減)となった。
- ・『無回答の割合が高い』項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「教育支援体制の充実」「子どもたちが自ら課題に取り組む」の順となっており、子育てに関係のない人が無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・『無回答の割合が低い』項目は、「日常生活に必要な施設が身近にある」「緑豊かな生活環境」「日常生活における移動がスムーズ」の順となっており、日常生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

(2) 重要度について（調査項目 77 項目）

- ・調査項目全 77 項目について、重要視している人の割合は、前年度調査と比較して 40 項目において上昇し、4 項目が横ばい、33 項目が低下した。
- ・『重要視している人の割合が高い』項目は、「消防・救急・救助体制の充実」「安心・安全に通行できる道路環境」「日常生活に必要な施設が身近にある」の順となっており、これらの項目は、実感度も高い項目となっており、生活の中で身近な課題を重要視しているものと考えられる。
- ・『重要視していない人の割合が高い』項目は、「国内友好都市との交流」「あつぎ郷土博物館の取組」「郷土文化の継承と発展の取組」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、重要度が最も上昇した項目は「創業支援や中小企業支援の充実」、「企業誘致が進んでいる」(4.1 ポイント増)で、最も低下した項目は「環境教育や環境学習の取組」(4.8 ポイント減)となった。
- ・「無回答の割合が高い」項目は、「子どもたちが安心して共に学べる取組」「教育支援体制の充実」「子どもたちが自ら課題に取り組む」の順となっており、子育てに関係のない人が無回答とした傾向になったものと考えられる。
- ・「無回答の割合が低い」項目は、「健康づくりの取組」「日常生活に必要な施設が身近にある」「災害対応力の強化の取組」の順となっており、生活に身近な項目は無回答の割合が低い傾向になったものと考えられる。

(3) 実感度と重要度の関係について

- ・調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類Ⅰに分類される項目については、「災害対応力の強化の取組」のほか 24 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である分類Ⅱに分類される項目については、「災害に備えたハード整備」のほか 14 項目となっている。
- ・相対的に実感度が高く、重要度が低い分類である分類Ⅲに分類される項目については、「文化芸術に親しむ機会の提供」のほか 8 項目となっている。
- ・相対的に実感度が低く、重要度も低い分類である分類Ⅳに分類される項目については、「互いの違いを尊重できるまちづくり」のほか 27 項目となっている。

(4) 市民ニーズについて

- ・『市民ニーズが高い（重要度に対し実感度が低い）』項目は、「防犯の取組」「災害に備えたハード整備」「安心・安全に通行できる道路環境」「地域防災力向上の取組」「災害対応力の強化の取組」の順となっている。

(5) 行動変容について（調査項目 27 項目）

- ・調査項目全 27 項目の実績値については、前年度調査と比較して 18 項目において上昇し、9 項目が低下した。
- ・実績値が高い項目は、「資源の分別を意識している」「健康増進のために取り組んでいることがある」「防犯等の対策について心掛けていることがある」の順となっており、実績値が低い項目は、「市内で文化芸術に親しんでいる」「図書館を利用している」「運動やスポーツを週 3 回以上行っている」の順となっている。
- ・前年度調査と比較し、実績値が最も上昇した項目は「市内観光スポットへの訪問、イベント参加をした」（9.9 ポイント増）で、最も低下した項目は「厚木の郷土文化に興味がある」（4.5 ポイント減）となった。

(6) 幸福度について

- ・前年度調査と比較し、「とても幸せ」「幸せ」の合計は横ばいとなり、「あまり幸せではない」「幸せではない」の合計は 0.1 ポイント増加した。
- ・「とても幸せ」「幸せ」「ふつう」と回答した人の合計は 94.2%となり、前年度調査と比較し横ばいとなった。

(7) 実感度調査の結果を踏まえた施策の展開について

- ・実感度については、調査項目全 77 項目中、65 項目において実感度の低下が見られたことから、施策の成果と課題について分析を重ね、効果的な事業を展開していく必要がある。一方、12 項目で実感度が上昇しているため、市の施策に対して市民が一定の評価をしていることがうかがえる。

・重要度については、調査項目全 77 項目中、重要視している人の割合は、前年度調査と比較して 40 項目において上昇しており、各施策に市民の関心が高まっていることから、市民ニーズを的確に捉えた施策を推進する必要がある。

・実感度と重要度の関係については、調査項目全 77 項目のうち、相対的に実感度が高く、重要度も高い分類である分類Ⅰに分類される「災害対応力の強化の取組」のほか 24 項目については、市民ニーズに即した取組を引き続き重点的に取り組む必要がある。また、相対的に実感度が低く、重要度が高い分類である分類Ⅱに分類される「災害に備えたハード整備」のほか 14 項目については、市民ニーズを的確に捉え、重点的に改善を図っていく必要がある。

・市民ニーズが高い「防犯の取組」「災害に備えたハード整備」「安心・安全に通行できる道路環境」等については、施策の効果を十分に検証し、更なる積極的な事業推進を図る必要がある。

・行動変容については、調査項目全 27 項目中、前年度調査と比較して 18 項目において実績値の上昇が見られたことで、市の施策に対して市民の行動に変化があったことがうかがえる。一方、9 項目で実績値が低下しているため、回答者の属性等について分析を重ね、施策による市民の行動の変化を促すような取組を進める必要がある。

4 調査票様式

4-1 調査票 A

◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する、現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
回答例	1	②	3	4	5	①	2	3	4	5
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。										
ハード整備はやや進んでいると思う ハード整備を進めることは重要だと思う										
1 災害に強いまちの実現について										
① 急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域の防災力向上の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「災害に強いまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
2 セーフコミュニティの推進について										
① 事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 交通安全の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 防犯の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「セーフコミュニティの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
3 健康寿命延伸の推進について										
① メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 市立病院の救急医療体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 介護予防と認知症に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「健康寿命延伸の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
4 多様性の尊重と平和都市の推進について										
① 国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 困りごとに対する相談・支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 平和についての啓発が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「多様性の尊重と平和都市の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
5 文化芸術の振興について										
① 文化芸術に親しむ機会が提供されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 郷土文化の継承と発展が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ あつぎ郷土博物館の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「文化芸術の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
6 生涯スポーツの振興について										
① 運動・スポーツ活動の機会が提供されている。 (「運動・スポーツ」には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含みます。)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ スポーツ施設が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「生涯スポーツの振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
7 地域の個性をいかした魅力あるまちの実現について										
① 広域交通網(新たなインターチェンジ周辺)の高い利便性をいかした土地利用(都市基盤整備)が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 山地、河川、市街地などの景観が守られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 新たな産業拠点の創出が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地域の個性をいかした魅力あるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
8 安心して働くことができるまちの実現について										
① 就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援や勤労者への支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「安心して働くことができるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
9 観光の振興について										
① 大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 観光情報の発信が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「観光の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
10 農業・林業・水産業の振興について										
① 農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 地産地消が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「農業・林業・水産業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
11 地球温暖化対策の推進について										
① 環境教育や環境学習の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 再生可能エネルギーの普及が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地球温暖化対策の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
12 自然との共生の推進について										
① 生物多様性の普及や保全が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 里地里山の保全や活用が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 森林整備など、山林の再生が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「自然との共生の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
13 都市間連携の推進について										
① 防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 国内友好都市との交流が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「都市間連携の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

◆ 災害への対策・セーフコミュニティについてお聞きします。

問2 地震や風水害などの災害に備えていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 非常食、飲料水を備えている 2 家具が倒れないよう工夫している 3 住まいの耐震診断を行い補強や改修工事をしている (する予定) 4 避難路の危険な箇所を確認している 5 災害時の避難場所を決めている 6 家族との安否確認の方法を決めている 7 災害時に必要な情報を入手する方法を知っている 8 その他	9 特になし
---	--------

問3 自転車の安全のために心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 自転車に乗る際は、ヘルメットを着用している 2 自転車の走行ルール（原則、車道の左側）を守っている 3 自転車保険に加入している	4 特になし
--	--------

問4 防犯等の対策について心掛けていることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 防犯ブザーなどの防犯対策グッズを携帯している 2 防犯カメラ、センサーライト、迷惑電話防止機能付電話などの防犯機器を設置している 3 犯罪発生状況等を市ホームページやメール配信サービスなどで確認するようにしている 4 家や車などから少しでも離れる時は必ず鍵をかけている 5 自転車やオートバイ等に二重ロックやシートをかけるなどの防犯対策をしている 6 地域の防犯パトロール、見守り活動などに参加している	7 特になし
--	--------

◆ 健康づくりについてお聞きします。

問5 健康増進のために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 食生活の改善	9 特になし
2 運動	
3 禁煙	
4 適量飲酒	
5 口腔ケア（歯磨き以外）	
6 健康診断	
7 がん検診	
8 その他	

問6 過去1年間に、健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 健康診断	4 いずれも受けていない
2 がん検診	
3 人間ドック	

問7 認知症や寝たきりにならないように、取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 公民館等で行われる介護予防教室などに参加している	6 専門機関などに相談をしている	10 特になし
2 計画的に運動をして体を動かしている	7 身の回りのことを自分でしている	
3 食べるものなどの食生活に気をつけている	8 家族や友人、知人と交流している	
4 趣味活動を行っている	9 地域の活動に参加している	
5 歯や口腔の健康に気をつけている		

◆ 文化芸術・スポーツ活動についてお聞きします。

問8 過去1年間に、市内で文化芸術に触れましたか。

※文化芸術：芸術（文学、音楽、美術など）、メディア芸術、伝統芸能、芸能、生活文化（茶道、華道、書道など）、国民娯楽（囲碁、将棋など）など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問9 厚木の郷土文化に興味がありますか。

※郷土文化：歴史、古墳などの遺跡、郷土芸能、自然など

1 はい	2 いいえ
------	-------

問10 運動・スポーツをどの程度、行っていますか。（運動には、散歩や階段昇降、サイクリング、キャンプ、釣りなどのレクリエーションやレジャー、健康の維持増進のために行う身体活動も含みます。）次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 週に3回以上、行っている	5 行っていない
2 週に1～2回程度、行っている	
3 月に1～3回程度、行っている	
4 年に数回程度、行っている	

◆ 産業の振興についてお聞きします。

問11 過去1年間に、市内の観光スポットへの訪問やイベント参加をしましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問12 過去1年間に、直売所・スーパー等で地元の農産物を購入しましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

◆ 環境への配慮についてお聞きします。

問13 地球温暖化を緩和するために取り組んでいることはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 自宅に太陽光発電システムを設置している	8 特になし
2 自宅の断熱性を高めたり、エネファームや蓄電池を設置している	
3 LED照明への切替えや古い家電の省エネ家電への買換えを進めている	
4 電力の購入先は、再エネ比率など環境性を気にして選んでいる	
5 自家用車はエコカー（補助金を受けたもの）である	
6 エコドライブを実践している	
7 宅配便の再配達防止に努めている	

◆ あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 4 あなた自身のことについて伺います。該当する数字に○をつけてください。

(1)性別	1 男性	2 女性	3 その他	4 答えたくない
(2)年齢	1 10代 5 50代	2 20代 6 60代	3 30代 7 70代	4 40代 8 80代以上
(3)世帯 構成	* ご本人を基準に選んでください。 1 夫婦 2 親子（親との二世代） 3 親子（子との二世代） 4 親子（三世代） 5 一人暮らし 6 その他 ア ご家族の中に中学生以下のお子様はいますか。  1 いる 2 いない イ ご家族の中に65歳以上の方はいますか。（ご本人を含みます。） 1 いる 2 いない			
(4)厚木市 での居 住年数	1 20年以上（生まれてからずっと） 3 10～19年（生まれてからずっと） 5 5～9年	2 20年以上（転入して以来） 4 10～19年（転入して以来） 6 3～4年	7 2年以下	
(5)お住ま いの地 区	1 厚木北	松枝、元町、東町、厚木町、寿町、吾妻町、水引、栄町、中町、田村町		
	2 厚木南	幸町、泉町、旭町、南町		
	3 依知北	上依知、猿ヶ島、山際、下川入		
	4 依知南	関口、中依知、下依知、金田		
	5 睦合北	三田、三田南、棚沢		
	6 睦合南	妻田、妻田北、妻田南、妻田東、妻田西		
	7 睦合西	林、及川、王子1丁目		
	8 荻野	上荻野、まつかげ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾		
	9 小鮎	飯山、飯山南、上古沢、下古沢、宮の里		
	10 南毛利	戸室、恩名、温水、温水西、愛名、長谷、毛利台		
	11 南毛利南	船子、愛甲、愛甲東、愛甲西		
	12 玉川	小野、七沢、岡津古久		
	13 相川	岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼		
	14 緑ヶ丘	緑ヶ丘、王子2丁目、王子3丁目		
	15 森の里			

問15 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 とても幸せ	2 幸せ	3 ふつう
4 あまり幸せではない	5 幸せではない	

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

4-2 調査票 B

◆ 市の取組に対する皆様の実感・重要度についてお聞きします。

問1 市のまちづくりの取組状況に対する現在の実感について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

また、それぞれの取組の今後の重要度について、お考えに該当する番号に1つ○をつけてください。

★質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そうあまり思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
回答例 ① 消防・救急・救助体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	消防等の体制はやや充実していると思う					消防等の体制が充実していることは重要だと思う				
1 消防力の充実・強化について										
① 消防・救急・救助体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 応急手当の普及に向けた取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 火災予防の啓発など、火災予防の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「消防力の充実・強化」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
2 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現について										
① 見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤ 障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥ 支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
3 子育て環境の充実について										
① 子育てサービスが充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 保育と幼児教育の提供体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「子育て環境の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
4 学校教育の充実について										
① 子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 安全な教育環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「学校教育の充実」について、ご意見がありましたら記入してください。										
5 地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進について										
① 地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 家庭・地域・学校の協働が推進されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 生涯学習活動の支援や誰もが気軽に活動できる学習環境の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「地域での学びを支える社会教育と生涯学習の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
6 誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進について										
① 日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 通勤や買物など日常生活における移動がスムーズにできている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 空き家の対策など住環境の整備の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「誰もが生活しやすいコンパクト・プラス・ネットワークの推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
7 魅力ある中心市街地等の形成について										
① 中心市街地（まちなか）の整備が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 中心市街地（まちなか）のにぎわいを感じる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「魅力ある中心市街地等の形成」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
8 産業・商業の振興について										
① 商店街など、市内に利用したい店舗がある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 創業支援や中小企業支援が充実している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③ 企業誘致が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④ 様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「産業・商業の振興」について、ご意見がありましたら記入してください。										
9 シティプロモーションと定住促進について										
① あつぎの魅力が市内外に発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「シティプロモーションと定住促進」について、ご意見がありましたら記入してください。										
10 未来へつなげる循環型都市の実現について										
① ごみの減量化・資源化が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「未来へつなげる循環型都市の実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまり思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
11 緑豊かで美しいまちの実現について										
① 身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「緑豊かで美しいまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
12 河川と共生するまちの実現について										
① 親しみやすい水辺空間が整っている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「河川と共生するまちの実現」について、ご意見がありましたら記入してください。										
13 市民参加・市民協働の推進について										
① 自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 市の情報媒体(広報あつぎや市ホームページ、デジタルサイネージなど)から、必要な行政情報が発信されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「市民参加・市民協働の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

質問 (質問内容について、ご自身にとって身近に感じられないなど、イメージや実感がわからない場合は、空欄のままにしておいてください。)	現在の実感					今後の重要度				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	そう思わない	あまりそう思わない	重要である	やや重要である	どちらでもない	重要ではない	あまり重要ではない
14 行財政改革の推進について										
① 社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
② 小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進められている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
「行財政改革の推進」について、ご意見がありましたら記入してください。										

◆ 救急・火災予防についてお聞きします。

問2 AEDの使い方や心臓マッサージの方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | AEDの使い方は知っている |
| 2 | 心臓マッサージの方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている |
| 4 | どちらも知らない |

問3 消火器の使い方や住宅用火災警報器の点検方法を知っていますか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | 消火器の使い方は知っている |
| 2 | 住宅用火災警報器の点検方法は知っている |
| 3 | どちらも知っている |
| 4 | どちらも知らない |

◆ 地域福祉・生きがいづくりについてお聞きします。

問4 地域の人と日常生活で関わりがありますか。

1 はい

2 いいえ

問5 生きがいを持って生活を送っていますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 子育てについてお聞きします。

問6 子育てについて困ったときに、気軽に相談できる相手がありますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 子どもの教育についてお聞きします。

問7 子どもたちの心に思いやりの気持ちが育っていると思いますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 生涯学習についてお聞きします。

問8 過去1年間に、行事や貸館で公民館を利用しましたか。

1 はい

2 いいえ

問9 過去1年間に、地域や学校の行事に参加又は協力しましたか。

1 はい

2 いいえ

問10 過去1年間に、生涯学習活動をしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

※生涯学習：生涯の様々な場や機会において、自由に学習機会を選択して行う活動

1 学校の正規課程での学習

2 家庭での学習

3 地域活動

4 ボランティア活動

5 職場での研修

6 サークル活動

7 スポーツ活動

8 レクリエーション活動

9 趣味などその他での学習

10 活動していない

問 1 1 過去 1 年間に、行事や貸出で中央図書館、移動図書館、公民館図書室、予約搬送サービスのいずれかを利用しましたか。

※公民館図書室：依知北・睦合北・小鮎・荻野・森の里・玉川・相川・睦合西・南毛利公民館で実施

※予約搬送サービス：依知南・睦合南・緑ヶ丘・愛甲公民館、上荻野分館及び愛甲石田駅連絡所で実施

1 はい

2 いいえ

◆ 商業の振興についてお聞きします。

問 1 2 主に利用する店舗の所在地はどこですか。

1 市内 ⇒問 1 2 - 1 へ

2 市外 ⇒問 1 3 へ

問 1 2 - 1 市内の店舗に行く場合、その目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1 買物（生活必需品）

2 買物（生活必需品以外）

3 飲食・喫茶（昼間）

4 飲食・喫茶（夜間）

5 生活関連サービス（理・美容、クリーニング等）

◆ ごみの減量・資源化についてお聞きします。

問 1 3 ごみの減量ができていますか。

1 はい

2 いいえ

問 1 4 資源の分別ができていますか。

1 はい

2 いいえ

◆ 市民活動についてお聞きします。

問 1 5 過去 1 年間に、自治会やボランティア・NPO 等の活動に参加しましたか。次の中からあてはまるもの 1 つに○をつけてください。

1 週 1 回程度参加した

2 月 1 回程度参加した

3 半年に 1 回程度参加した

4 1 年に 1 回程度参加した

5 全く参加しなかった

◆ 行政情報の入手についてお聞きします。

問 1 6 必要な行政情報は入手できていますか。

1 はい ⇒問 1 6 - 1 へ

2 いいえ ⇒問 1 7 へ

問 1 6 - 1 どのような情報媒体から入手していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 広報あつぎ
- 2 公民館だより
- 3 市ホームページ
- 4 市公式 SNS(Twitter、LINE 等)
- 5 デジタルサイネージ
- 6 防災無線
- 7 自治会の回覧板
- 8 各種ポスター・チラシ
- 9 メールマガジン
- 10 その他

◆ あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 7 あなた自身のことについて伺います。該当する数字に○をつけてください。

(1)性別	1 男性	2 女性	3 その他	4 答えたくない
(2)年齢	1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
	5 50代	6 60代	7 70代	8 80代以上
(3)世帯構成	* ご本人を基準に選んでください。 1 夫婦 2 親子（親との二世帯） 3 親子（子との二世帯） 4 親子（三世帯） 5 一人暮らし 6 その他 ア ご家族の中に中学生以下のお子様はいますか。  1 いる 2 いない イ ご家族の中に65歳以上の方はいますか。（ご本人を含みます。） 1 いる 2 いない			
(4)厚木市での居住年数	1 20年以上（生まれてからずっと）	2 20年以上（転入して以来）		
	3 10～19年（生まれてからずっと）	4 10～19年（転入して以来）		
	5 5～9年	6 3～4年	7 2年以下	
(5)お住まいの地区	1 厚木北	松枝、元町、東町、厚木町、寿町、吾妻町、水引、栄町、中町、田村町		
	2 厚木南	幸町、泉町、旭町、南町		
	3 依知北	上依知、猿ヶ島、山際、下川入		

	4 依知南	関口、中依知、下依知、金田
	5 睦合北	三田、三田南、棚沢
	6 睦合南	妻田、妻田北、妻田南、妻田東、妻田西
	7 睦合西	林、及川、王子1丁目
	8 荻野	上荻野、まつかけ台、みはる野、中荻野、下荻野、鳶尾
	9 小鮎	飯山、飯山南、上古沢、下古沢、宮の里
	10 南毛利	戸室、恩名、温水、温水西、愛名、長谷、毛利台
	11 南毛利南	船子、愛甲、愛甲東、愛甲西
	12 玉川	小野、七沢、岡津古久
	13 相川	岡田、酒井、戸田、下津古久、上落合、長沼
	14 緑ヶ丘	緑ヶ丘、王子2丁目、王子3丁目
	15 森の里	

問18 厚木市で暮らすあなたはどの程度幸せですか。次の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 とても幸せ	2 幸せ	3 ふつう
4 あまり幸せではない	5 幸せではない	

◆ 今後の厚木市のまちづくりに関して、ご意見がありましたら記入してください。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

< 参考資料 >

設問一覧及び略称の表記

No	設問名（～と思う市民の割合）	略称 ※
1	急傾斜地の崩壊防止や浸水被害防止など、災害に備えたハード整備が進んでいる	災害に備えたハード整備
2	災害時の情報伝達手段や防災訓練の実施など、災害対応力強化の取組が進んでいる	災害対応力の強化の取組
3	自主防災隊の育成、避難所の機能強化など、地域防災力向上の取組が進んでいる	地域防災力向上の取組
4	消防・救急・救助体制が充実している	消防・救急・救助体制の充実
5	応急手当の普及に向けた取組が進んでいる	応急手当の普及
6	火災予防の啓発など、火災予防の取組が進んでいる	火災予防の取組
7	事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり
8	交通安全の取組が進んでいる	交通安全の取組
9	防犯の取組が進んでいる	防犯の取組
10	見守り、居場所づくりなど、地域福祉活動が進んでいる	地域福祉活動の推進
11	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援の取組が進んでいる	高齢者、障がい者の就労・生きがいづくりに対する支援
12	高齢者福祉施設の整備など、福祉サービス提供体制が充実している	高齢者福祉施設の整備などの充実
13	高齢者に対する福祉サービスや支援が充実している	高齢者に対する支援の充実
14	障がい者に対する福祉サービスや支援が充実している	障がい者に対する支援の充実
15	支援を必要とする人を受け止める包括的な支援体制が充実している	包括的な支援体制の充実
16	子育てサービスが充実している	子育てサービスの充実
17	保育と幼児教育の提供体制が充実している	保育と幼児教育の充実
18	母子保健など、親と子の健康づくりの取組が進んでいる	親と子の健康づくりの取組
19	メジカルセンターなど休日・夜間における医療体制が充実している	休日・夜間医療体制の充実
20	市立病院の救急医療体制が充実している	市立病院の救急医療体制の充実
21	市立病院と地域のクリニック等との連携が充実している	市立病院と地域のクリニック等との連携の充実
22	検診、生活習慣病予防など、健康づくりの取組が進んでいる	健康づくりの取組
23	介護予防と認知症に対する取組が進んでいる	介護予防と認知症に対する取組
24	国籍や民族、性別、心身の特性などの異なる人々が、互いの違いを尊重できるまちづくりが進んでいる	互いの違いを尊重できるまちづくり
25	困りごとに対する相談・支援体制が充実している	困りごとに対する相談・支援体制の充実
26	平和についての啓発が進んでいる	平和についての啓発の推進
27	子どもたちが自ら課題に取り組む意欲をもっている	子どもたちが自ら課題に取り組む
28	教職員研修や各種支援員の配置など、子どもたちを育てるための支援体制が充実している	教育支援体制の充実
29	安全な教育環境の整備が進んでいる	安全な教育環境の整備
30	人権教育やインクルーシブ教育の推進により、子どもたちが安心して共に学べる取組が進んでいる	子どもたちが安心して共に学べる取組
31	地域のニーズを踏まえた社会教育の取組が進んでいる	社会教育の取組
32	家庭・地域・学校の協働が推進されている	家庭・地域・学校の協働の推進
33	生涯学習活動の支援や気軽に活動できる学習環境の整備が進んでいる	生涯学習活動の支援や環境の整備
34	青少年健全育成会、子ども会活動など、青少年の健全育成の取組が進んでいる	青少年の健全育成の取組
35	文化芸術に親しむ機会が提供されている	文化芸術に親しむ機会の提供
36	郷土文化の継承と発展の取組が進んでいる	郷土文化の継承と発展の取組
37	あつぎ郷土博物館の取組が進んでいる	あつぎ郷土博物館の取組

38	運動・スポーツ活動の機会が提供されている	運動・スポーツ活動の機会提供
39	スポーツ教室の開催や指導者の育成など、競技力を向上するための取組が充実している	競技力を向上するための取組
40	スポーツ施設が充実している	スポーツ施設の充実
41	日常生活に必要な施設（スーパーマーケット、コンビニエンスストア、診療所など）が身近にある	日常生活に必要な施設が身近にある
42	安心・安全に通行できる道路環境の整備の取組が進んでいる	安心・安全に通行できる道路環境
43	通勤や買い物など日常生活における移動がスムーズにできている	日常生活における移動がスムーズ
44	空き家の対策など住環境の整備の取組が進んでいる	住環境の整備の取組
45	中心市街地の整備が進んでいる	中心市街地の整備
46	中心市街地ののにぎわいを感じている	中心市街地ののにぎわい
47	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用が進められている	広域交通網の高い利便性をいかした土地利用
48	山地、河川、市街地などの景観が守られている	景観が守られている
49	新たな産業拠点の創出が進んでいる	新たな産業拠点の創出
50	商店街など、市内に利用したい店舗がある	市内に利用したい店舗がある
51	創業支援や中小企業支援が充実している	創業支援や中小企業支援の充実
52	企業誘致が進んでいる	企業誘致の推進
53	様々な分野でのロボットの導入など、先端技術産業の推進が図られている	先端技術産業の推進
54	就労のための情報提供や相談の実施など、就労支援と勤労者への支援が充実している	就労支援と勤労者への支援の充実
55	大山や宮ヶ瀬を含む広域の観光に対する取組が進んでいる	広域の観光に対する取組
56	温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られている	観光資源の活性化
57	観光情報の発信が充実している	観光情報の発信の充実
58	本市の魅力が市内外に発信されている	本市の魅力発信
59	親元近居・同居のための住宅取得に対する補助など、定住促進の取組が進んでいる	定住促進の取組
60	農地の貸し借りの奨励や新規就農者支援など、農地有効利用の取組が進んでいる	農地有効利用の取組
61	地産地消が進んでいる	地産地消の推進
62	環境教育や環境学習の取組が進んでいる	環境教育や環境学習の取組
63	再生可能エネルギーの普及が進んでいる	再生可能エネルギーの普及
64	公共交通機関の利用啓発など、省エネの取組が進んでいる	省エネの取組
65	ごみの減量化、資源化が進んでいる	ごみの減量化、資源化の推進
66	生物多様性の普及や保全が進んでいる	生物多様性の普及や保全
67	里地里山の保全や活用が進んでいる	里地里山の保全や活用
68	森林整備など山林の再生が進んでいる	山林の再生の推進
69	身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整っている	緑豊かな生活環境
70	地域美化清掃の取組などにより、清潔で快適な生活環境が整っている	清潔で快適な生活環境
71	親しみやすい水辺空間が整っている	親しみやすい水辺空間
72	自治会やボランティア等との協働により、より良いまちづくりが進んでいる	協働によるまちづくり
73	市の情報媒体から必要な行政情報が発信されている	必要な行政情報の発信
74	社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている	変化やニーズに対応した行政運営
75	小・中学校や公民館、児童館などの公共建築物について、施設の老朽化に対する取組が進んでいる	公共施設の老朽化に対する取組
76	防災や観光を始めとした市域を越える広域的な課題に対し、近隣市町村等と連携した取組が進んでいる	広域的な課題に対する近隣市町村等との連携
77	国内友好都市との交流が進んでいる	国内友好都市との交流

※報告書の本文や図表中では、設問名を略称で表記している。